

STAR

フォレージハーベスター

取扱説明書・部品表

製品コード K38113
型式 MFH5000
部品供給型式 MFH5000-01

ロークロップアタッチメント

製品コード K38114
型式 ARC5030
部品供給型式 ARC5030-01

ピックアップアタッチメント

製品コード K38096
型式 APU5000

部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡ください。

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

スター農機株式会社



安全に作業するため

安全に関する警告について

本機には、**⚠**印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

警告ラベルについて

⚠ 危険

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。

⚠ 警告

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

⚠ 注意

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。

⚠ 注意

本機を運転するときには、必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

1. 作業に適した、だぶつきのない服装で行って下さい。
2. 酒を飲んだとき、過労ぎみ、病気や妊娠しているときは、作業をして下さい。子供には運転させないで下さい。
3. 本機を運転するときは、周囲の安全を確認して下さい。
4. 運転前には、必ず点検や調整をして下さい。
5. 点検や調整をするときは、必ずPTOなどの動力遮断や動力停止（エンジン、電源など）をしてから行って下さい。
6. 点検・調整で取り外したカバー類は、必ず元通りに取り付けて下さい。
7. 他人に本機を貸すときは、必ず「取扱説明書」をよく読んでから作業するようすすめて下さい。

部品番号 106164

⚠ 危険



運転中又は回転中、ピックアップおよびオーガに接触すると巻き込まれ、ケガをすることがあります。

周囲に人を近づけないで下さい。

ピックアップおよびオーガに草が詰まった時は、必ずPTOおよびエンジンを切ってから取り除いて下さい。

部品番号 106481

⚠ 警告

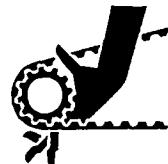


ナイフを研磨する時、ナイフに接触すると、ケガをすることがあります。

ナイフの研磨手順に従って行って下さい。

部品番号 106480

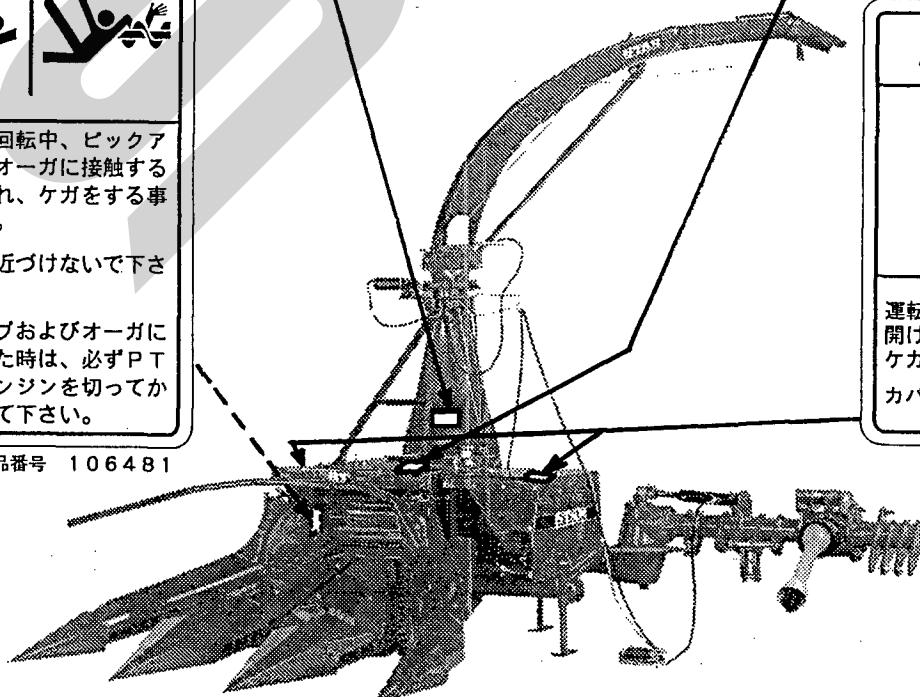
⚠ 注意



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをすることがあります。

カバーを開けないで下さい。

部品番号 106171



危 険

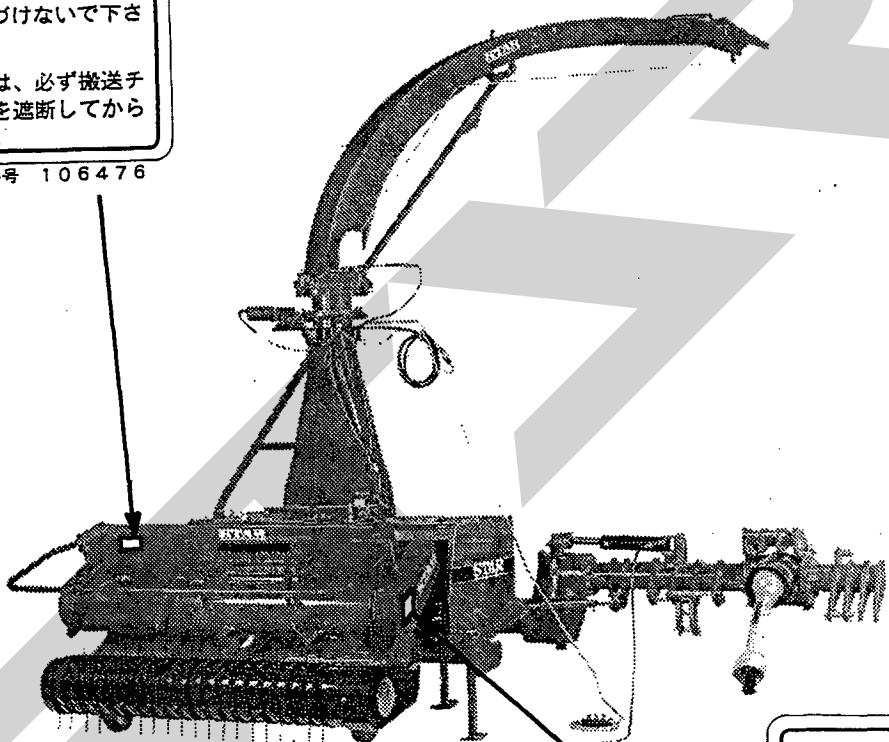


運転中又は回転中、搬送チ
ーンおよび供給ローラに接触
すると巻き込まれ、ケガをす
る事があります。

周囲に人を近づけないで下さ
い。

手供給する時は、必ず搬送チ
ーンの動力を遮断してから
行って下さい。

部品番号 106476



注 意



運転中又は回転中、カバーを
開けると回転物に巻き込まれ、
ケガをする事があります。

カバーを開けないで下さい。

部品番号 106171

— ラベルが損傷した時は —

警告ラベルは、使用者および周囲の作業者などへ危険を知らせる大事なものです。

ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えてください。

注文の際には、この図に示す 部品番号 をお知らせください。

安全操作上の注意点

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。

作業前には、作業機およびトラクタの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をしてから行ってください。

作業前に

取扱説明書は製品に近接して保存を

▲注意

- 機械の取り扱いで分からぬ事があった時、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処し、トラブルやケガをする事があります。
取扱説明書は、分からぬ事があった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

取扱説明書をよく読んで作業を

▲注意

- 取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。
作業を始める時は、製品に貼付している警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項・取扱要領を十分に理解してから行ってください。

こんな時は運転しないでください

▲警告

- 体調が悪い時、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。
次の場合は、運転しないでください。
 - 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
 - 酒を飲んだ時。
 - 機械操作が未熟な人。
 - 妊娠している時。

服装は作業に適していますか

▲警告

- 作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。
次に示す服装で作業してください。
 - 袖や裾は、だぶつきのないものを着用する。
 - ズボンや上着は、だぶつきのないもの

を着用する。

□帽子を着用する。

□はちまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

機械を他人に貸す時は、

▲警告

- 機械を他人に貸す時、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からぬため、思わぬ事故を起こす事があります。

取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

機械の改造禁止

▲注意

- 機械の改造や、当社指定以外のアタッチメント・部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。

機械の改造は、絶対にしないでください。
アタッチメントは、当社指定製品を使用してください。

部品交換する時は、当社が指定するものを使用してください。

始業点検をする時は

▲注意

- 始業点検を怠ると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。
作業を始める前には、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

エンジン始動・発進する時は

▲警告

- エンジンを始動する時、トラクタの横やステップに立ったまま行うと、緊急事態の対処ができず、運転者はもちろん周囲にいる人がケガをする事があります。
運転席に座り、周囲の安全を確認してから行ってください。
- エンジンを始動する時、主変速レバーを「N」（中立）にして行わないと、変速機が接続状態になっているため、トラクタが暴走し思わぬ事故を起こす事があります。
主変速レバーを「N」（中立）にして行ってください。
- P T Oを切らないでエンジンを始動すると、急に作業機が駆動され、周囲にいる人がケガをする事があります。
P T Oを切ってから始動してください。

- エンジンを始動する時、作業機を下限まで降ろして行わないで、不意に降下または上昇して、周囲にいる人がケガをすることがあります。
- 作業機を下限まで降ろして行ってください。
- 急発進するとトラクタ前輪が浮き上がる事があり、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込んだり、思わぬ事故を起こすことがあります。
- 周囲の安全を確認し、ゆっくりと発進してください。

作業機を着脱する時は

▲警告

- トラクタの3点リンクに本機を着脱するためにトラクタを移動させる時トラクタと本機の間に人がいると、挟まれてケガをすることがあります。
- トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

▲注意

- 本機をトラクタに着脱する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こすことがあります。
- 平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- ハーベスター本体にアタッチメントを取り付ける時、衝突させると本体がバランスを崩し、後方に転倒しケガをすることがあります。
- トラクタに本体を連結してからアタッチメントを取り付けてください。
- 装着するトラクタによっては、前輪荷重が軽くなり、操縦が不安定となり、思わぬ事故をまねくことがあります。
- トラクタへバンパーウエイトを取り付け、バランスを取ってください。
- バッテリからバッテリケーブルを外すときは（-）側から外し、取り付けるときは（+）側から行なってください。
- もし、逆にすると作業中工具がトラクタに接触し火花が生じ、火災事故の原因になります。

パワージョイントを使用する時は

▲危険

- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをすることがあります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをすることがあります。
- 損傷したらすぐに取り替えてください。

使用前には、損傷がないか点検してください。

- トラクタおよび作業機に着脱する時、第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転し、ケガをすることがあります。
- P T Oを切り、トラクタのエンジンをとめて行ってください。
- カバーのチェーンを取り付けないと、カバーが回転し、巻き込まれてケガをすることがあります。
- トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

▲注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをすることがあります。
- 最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きることがあり、ジョイントの破損をまねき、ケガをすることがあります。
- 適正な重なり量で使用してください。
- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていると、使用中に外れ、ケガをすることがあります。
- 溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

公道走行時は作業機の装着禁止

▲注意

- トラクタに作業機を装着して公道を走行すると、道路運送車両法に違反します。
- トラクタに作業機を装着しての走行はしないでください。

移動走行する時は

▲危険

- 移動走行する時、トラクタのブレーキペダルが左右連結されていないと、片ブレーキになり、トラクタが左右に振られ横転などが起り、思わぬ事故をまねくことがあります。
- ほ場での特殊作業以外は、ブレーキペダルは左右連結して使用してください。

▲警告

- トラクタに運転者以外の人を乗せると、トラクタから転落したり、運転操作の妨げになって、緊急事態への対処ができず、同乗者はもちろん、周囲の人および運転者自身がケガをすることがあります。
- トラクタには、運転者以外の人は乗せないでください。
- 高速運転・急制動・急旋回を行うと、運転者が振り落とされたり、周囲の人を巻き込

んだり、思わぬ事故を起こす事があります。高速運転・急制動・急旋回はしないでください。

- 坂道・凹凸地・急カーブで速度を出しすぎると、転倒あるいは転落事故を起こす事があります。

低速走行してください。

- 旋回する時、作業機が旋回方向とは逆方向にふくられるため、周囲の人々に接触しケガをさせたり、対向物・障害物に衝突しケガをする事があります。

周囲の人々や対向物・障害物との間に十分な間隔を保って行ってください。

- 側面が傾斜していたり、側溝がある通路で路肩を走行すると転落事故を起こすことがあります。

路肩は走行しないでください。

- 高低差が大きい段差を乗り越えようすると、トラクタが転倒あるいは横転し、ケガをする事があります。

あゆみ板を使用してください。

- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。

また、物を載せて走行すると、落下し、周囲の人々へケガを負わせる事があります。作業機の上には、人や物などはのせないでください。

- 作業機を折りたたまざに移動走行すると、障害物などにぶつかりケガをする事があります。

折りたたんで、移動させてください。

▲注意

- 作業機への動力を切らないで走行すると、周囲の人々を回転物に巻き込み、ケガを負わせる事があります。

移動走行する時は、PTOを切ってください。

作業中は

作業する時は

▲危険

- 運転中又は回転中、搬送チェーンおよび供給ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。

周囲に人を近づけないでください。

手供給する時は、搬送チェーンの動力を遮断してから行なってください

- 運転中又は回転中、ピックアップおよびオーガに接触すると巻き込まれケガをする事があります。

周囲に人を近づけないでください。

ピックアップおよびオーガに草が詰まった時は、PTOおよびエンジンを切ってから取り除いてください。

▲警告

- 作業をする時、周囲に人を近づけると、機械に巻き込まれ、ケガをする事があります。周囲に人を近づけないでください。

特に、子供は近づけないようにしてください。

- 作業機指定のPTO回転速度を超えて作業すると、機械の破損により、ケガをする事があります。

指定回転速度を守ってください。

- ロークロップ部あるいは本機に長穀作物が詰まった時、手や足で押し込むと巻込まれ、ケガをすることがあります。

手や足での押し込みはやめてください。

詰まりの除去を行う時は、PTO及びエンジンを切ってから行ってください。

- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。

また、物を載せて作業すると、落下し、周囲の人々へケガを負わせる事があります。作業機の上には、人や物などはのせないでください。

- 傾斜地で速度を出しすぎると、暴走事故をまねく事があります。

低速で作業してください。

下り作業をする時、坂の途中で変速すると、暴走する原因となります。

坂の前で低速に変速して、ゆっくりとおりてください。

- わき見運転をすると、周囲の障害物の回避や、周囲の人への危険回避などができず、思わぬ事故を起こす事があります。

前方や周囲へ、十分に注意を払いながら運転してください。

- 手放し運転をすると、思わぬ方向へ暴走し、事故を起こす事があります。

しっかりとハンドルを握って運転してください。

▲注意

- 機械の調整や、付着物の除去などを行う時、PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。

PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確めて行ってください。

本機から離れる時は

▲警告

- 本機から離れる時、傾斜地や凹凸地などに駐車すると、トラクタが暴走して思わぬ事故を起こす事があります。
- 平坦で安定した場所に駐車し、トラクタのエンジンをとめ、駐車ブレーキをかけて暴走を防いでください。
- 本機から離れる時、作業機をあげたままにしておくと、第三者の不注意により不意に降下し、ケガをする事があります。
下限まで降ろしてから本機を離れてください。

作業が終わったら

機体を清掃する時は

▲注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。
- P TOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

終業点検をする時は

▲注意

- 作業後の点検を怠ると、機械の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。
- 3点リンクで本機を持ち上げて点検・調整を行う時、第三者の不注意により、不意に降下し、ケガをする事があります。
トラクタ3点リンクの油圧回路をロックして行ってください。

不調処置・点検・整備をする時

▲警告

- ナイフを研磨する時、ナイフに接触するとケガをする事があります。
- ナイフの研磨手順に従って行ってください。

▲注意

- ナイフを調整する時、不意にフライホイールが回転し、取り付けられたナイフでケガをすることがあります。
- フライホイールの回り止めを確実に行い、作業してください。
- ナイフの隙間調整時、ロークロップアタッチが不意に降下してケガをすることがあります。
- 落下を防ぐために、フレームの下に降下防止のためのブロックや枕木等を入れてください。
- ナイフを研磨する時、目に飛散物が入ることがあります。
- 保護メガネを着用してください。
- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。
- 取扱説明書に基づき行ってください。
- 傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタや作業機が不意に動き出して、思わぬ事故を起こす事があります。
- 平坦で地盤のかたい所で行ってください。
- P TOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。
- P TOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 作業機をあげた状態のまま下にもぐったり、足を入れたりすると、不意に降下し、ケガをする事があります。
- 下に入る時は、台などで落下防止をして行ってください。
- 油圧の継手やホースに、ゆるみや損傷があると、飛び出る高圧オイルあるいは作業機の急な降下で、ケガをする事があります。
- 補修もしくは部品交換してください。
- 継手やホースを外す時は、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
- 元通りに取り付けてください。

もくじ



安全に作業するために

安全に関する警告について	1	作業が終わったら	6
作業前に	3	不調処置・点検・整備をする時	6
作業中は	5		

I ハーベスター本体

1 トラクタへの装着

1 各部の名称とはたらき	11	4 トラクタへの装着	13
2 適応トラクタの範囲	13	1. 3点リンクへの本機の連結	13
3 組立部品	13	2. スイッチボックスの取付・配線	13
1. 解梱	13	3. トラクタ油圧取出口との接続	14
2. 組立部品の明細	13	5 パワージョイントの装着	14
3. 組立	13	1. 長さの確認方法	15
		2. 切断方法	15
		3. 安全カバーの脱着方法	15
		4. パワージョイントの連結	16

2 運転を始める前の点検

1 運転前の点検	16	2 エンジン始動での点検	17
1. トラクタ各部の点検	16	1. トラクタ油圧系統の点検	17
2. 連結部の点検	16	2. トラクタ外部油圧系統の点検	17
(1) 3点リンクと		3. アタッチメントの	
3点フレームの連結部点検	16	昇降速度の点検	17
(2) パワージョイントの点検	16	4. 電装品関係の動作の点検	17
(3) 油圧系統の点検	16	3 給油箇所一覧表	18
(4) 電気系統の点検	17		

3 作業の仕方

1 本機の使用目的	21	3. ナイフとボトムプレート の隙間調整	24
1. ロークロップアタッチ装着時	21	4. スクレーパの調整	24
2. ピックアップアタッチ装着時	21	5. ナイフの研磨	24
2 作業要領	21	6. フローティングの調整	25
1. リバース状態から サイド状態にするとき	21	7. タイヤの調整	25
2. サイド状態から リバース状態にするとき	22	8. ロールスプリングの調整	25
3 各部の調整	22	9. ベルトの張り	25
1. ナイフの調整	22	10. 切断長の調整	25
2. シャバーの調整	23	4 運搬	26

4 作業が終わったら

1 作業後の手入れ	26	2 長期格納する時	26
-----------	----	-----------	----

5 点検と整備について

1 点検整備一覧表	27
-----------	----

6 不調時の対応

1 不調処置一覧表	28
-----------	----

部品表	45
-----	----

II ロークロップアタッチメント

1 本体への装着

1 各部の名称とはたらき 29	3 本体への装着 31
2 組立部品 30		
1. 解梱 30		
2. 組立部品の明細 30		
3. 組立 30		

2 運転を始める前の点検

1 運転前の点検 31	3 給油箇所一覧表 32
2 エンジン始動での点検 31		

3 作業の仕方

1 本機の使用目的 33	3 各部の調整 33
2 作業要領 33	1. ギザリンチェーンの張り 33
		2. ナイフ(ロータリーナイフ) 33
		3. シャーボルト 34

4 作業が終わったら

1 作業後の手入れ 34	2 長期格納する時 34
-----------	----------	-----------	----------

5 点検と整備について

1 点検整備一覧表 35
-----------	----------

6 不調時の対応

1 不調処置一覧表 36
-----------	----------

部品表 61

III ピックアップアタッチメント

1 本体への装着

1 各部の名称とはたらき	37	3 本体への装着	38
2 組立部品	38		
1. 解梱	38		
2. 組立部品の明細	38		
3. 組立	38		

2 運転を始める前の点検

1 運転前の点検	38	3 給油箇所一覧表	39
2 エンジン始動での点検	38		

3 作業の仕方

1 本機の使用目的	39	3 各部の調整	40
2 作業要領	39	1. オーガスプリングの調整	40
		2. スリップクラッチの調整	40
		3. オーガテンションの調整	40

4 作業が終わったら

1 作業後の手入れ	41	2 長期格納する時	41
-----------	----	-----------	----

5 点検と整備について

1 点検整備一覧表	42
-----------	----

6 不調時の対応

1 不調処置一覧表	43
-----------	----

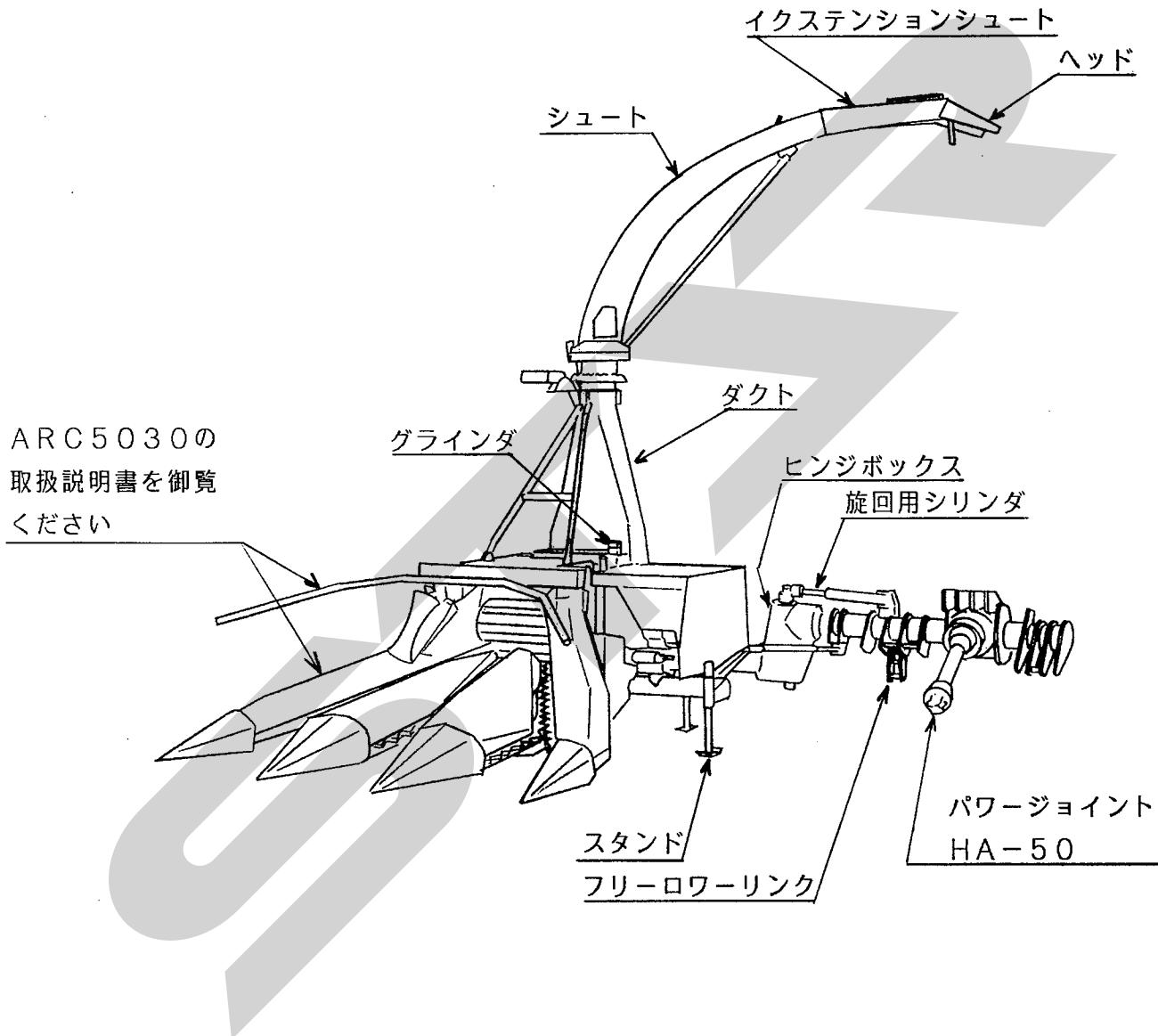
部品表	67
-----	----

I ハーベスター本体

1 トラクタへの装着

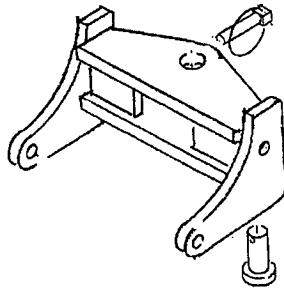
適切な装着で安全な作業をしましょう。

1 各部の名称とはたらき



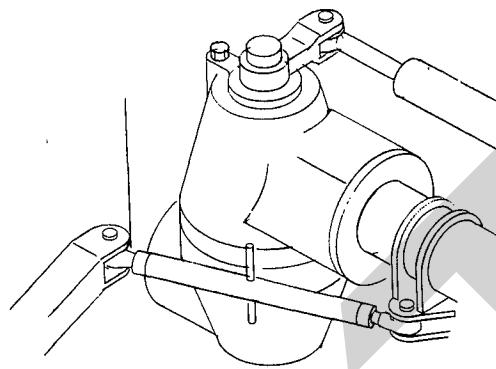
1. けん引環

サイドマウント作業時本機後部にハイダンプワゴン等をけん引するのに使用します。リバース作業時には、けん引ピンを下から入れ、上にリングピンを入れ固定してください。



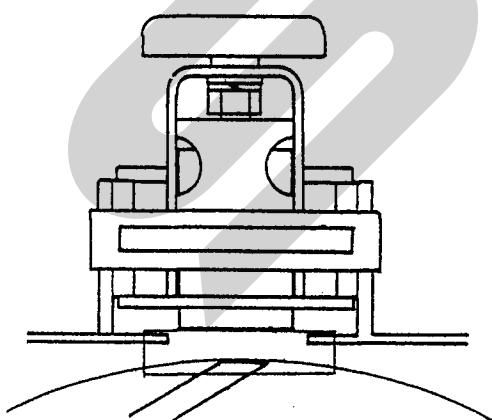
2. ヒンジボックス

サイドマウント作業とリバース作業のフレーム折りたたみの回転支点です。3 P フレームからの動力を本体側へ伝動する機能を併せて持っています。



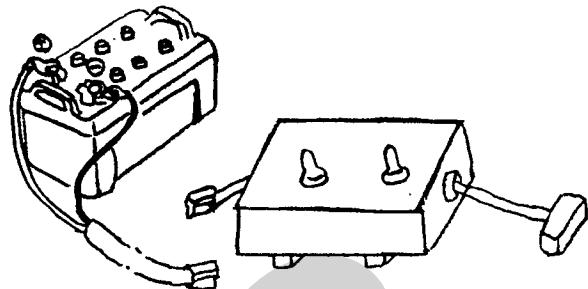
3. グラインダ

ナイフを研磨する装置です。



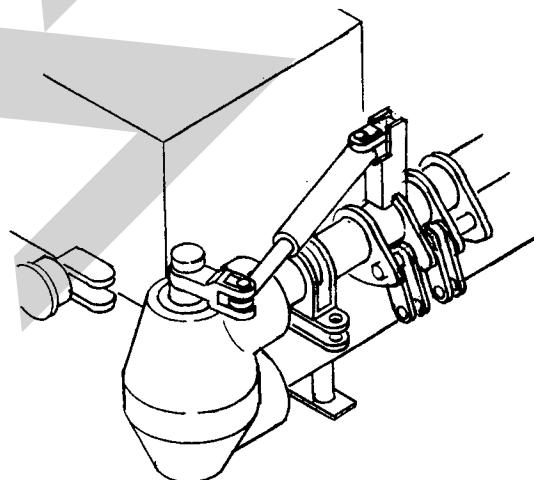
4. スイッチボックス

トラクタに座ったままシートの回動、ヘッドの上下作動、クラッチの正逆の切り替えに使用します。



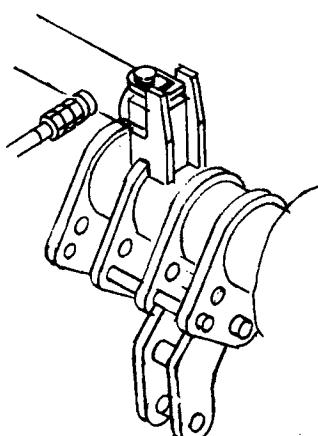
5. 旋回用シリンダ

サイドマウント作業とリバース作業のフレーム折りたたみの補助に作業行程の最後に位置決めのために使用します。



6. フリーロワーリング

凹凸地でのサイドマウント作業時ハーベスターの突き上げからトラクタのリフトロッドを保護する装置です。



2 適応トラクタの範囲

本製品は適切なトラクタとの装着により、的確に性能を発揮できるように設計されています。

不適切なトラクタとの装着によっては、本製品の耐久性に著しく影響を及ぼしたり、トラクタの運転操作に著しい悪影響を及ぼすことがあります。

この製品の適応トラクタ馬力は次ぎのとおりです。

トラクタ馬力
90 PS 以上

本製品の適応馬力より小さなトラクタで使用すると、負荷に対し十分なパワーがないことがあります。

前輪荷重が確保出来ない時は、フロントウェイトを装着するか、又は、別売の補助車輪を装着してください。

3 組立部品

1. 解 框

木枠に固定している部品をほどいてください。

2. 組立部品の明細

梱包に同梱されている梱包明細に基づき、必要部品が揃っているか確認してください。

3. 組 立

各部品の組立に必要なボルト、ナット類は、梱包明細の符号を参照してください。

4 トラクタへの装着

1. 3点リンクへのドッキングフレームの連結

トラクタへの連結はリバース状態で行なってください。

▲ 警 告

- トラクタの3点リンクに本機を着脱するためにトラクタを移動させる時トラクタと本機の間に人がいると、挟まれてケガをすることがあります。

トラクタと作業機の間に人を近づけないでください。

▲ 注 意

- 本機をトラクタに着脱する時、傾斜地や凹凸地または軟弱地などで行うと、トラクタが不意に動き出し、思わぬ事故を起こす事があります。

平坦で地盤のかたい所で行ってください。

- (1) トラクタのエンジンを始動して、トラクタのロワーリング先端部と本機の左右のロワーリング穴の位置が合うまで後進して、トラクタをとめてください。
エンジンをとめ、駐車ブレーキをかけてください。
- (2) 左のロワーリングを連結し、抜けどめにリンクピンをロワーリングピンに差してください。次に、右のロワーリングも同順で行ってください。
- (3) 左右のロワーリングが同じ高さになるよう、トラクタ右側のアジャストスクリューで調整してください。
- (4) トラクタのエンジンを始動し、トラクタ3点リンクを昇降する油圧レバーを操作して本機を少し上げ、エンジンを停止してください。
- (5) 左右のロワーリングが振り分けになるよう、チェックチェーンでセットし、本機の横振れをなくしてください。
- (6) スタンドを上げ、ピンで固定してください。(2カ所)

2. スイッチボックスの取付・配線(シート・ヘッドのリモコン操作)

- (1) コード；1(電源コード)をバッテリータミナルへの取付ます。

コード；1(電源コード)のターミナルはトラクタのバッテリーコードのターミナルをとめているボルトと共に締めにしますのでバッテリーから(-)、(+)共にコードをはずしてください。(コードをはずすときは(-)側からはずしてください。)

トラクタのバッテリーコードのナットをはずしコード；1(電源コード)のターミナルを取り付けナットを締め付けます。(バッテリーターミナルへ取り付けるときは(+)側から取り付けてください。)

コードの極性は、白色が(+)、黒色が(-)です。

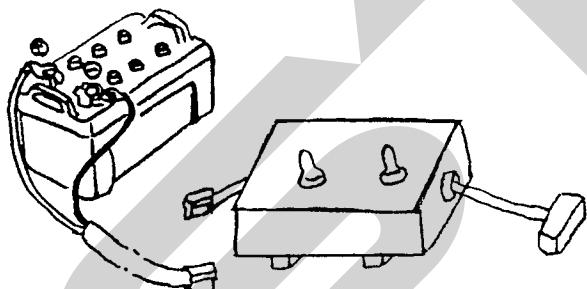
▲ 注意

- バッテリからバッテリケーブルを外すときは（-）側から外し、取り付けるときは（+）側から行なってください。
もし、逆にすると作業中工具がトラクタに接触し火花が生じ、火災事故の原因になります。

取扱上の注意

コード；1（電源コード）をバッテリーター ミナルへ取り付ける時の誤作動を防ぐためスイッチボックスに取り付けずコード単体で行なってください。

- (2) スイッチボックスをトラクタの操作し易い場所にとりつけてください。
スイッチボックスの取付は、磁石で行うので、できるだけ平らな面にとりつけてください。
- (3) コード；1のソケットの一方をスイッチボックスに、他方をシート旋回モータのソケットに接続してください。
- (4) 本体側のヘッド・シート・クラッチ用コードのソケットとスイッチボックスのソケットを接続してください。



- (5) 取り付け終了後は各スイッチ操作で、表示通りの動作をする事を確認してください。

3. トラクタ油圧取出口との接続

本機は、リバース作業とサイドマウント作業の切り替え、及びアタッチメントの高さ調整にトラクタの外部油圧を利用していますので2系統のトラクタ油圧取出口が必要です。

本機の油圧シリンダは、2系統共に単動で、カプラのサイズは1／2でオスカプラが標準装備されています。

なお、アタッチメント昇降スピードの調整用にバルブ（流量調整弁）がついています。

- (1) 本機のカプラを、トラクタ油圧取出カプラに接続してください。
- (2) トラクタのエンジンを始動してください。不用意な動きに対処できるように、エンジン回転はアイドリング状態でおこなってください。外部油圧レバーを操作し接続ポートを確認してください。アタッチメントの上下に使用するカプラには、バルブ（流量調整弁）がついていますので、エンジン回転を低速から徐々に高速回転に上げながらバルブの絞り量を調整してください。

5 パワージョイントの装着

▲ 危険

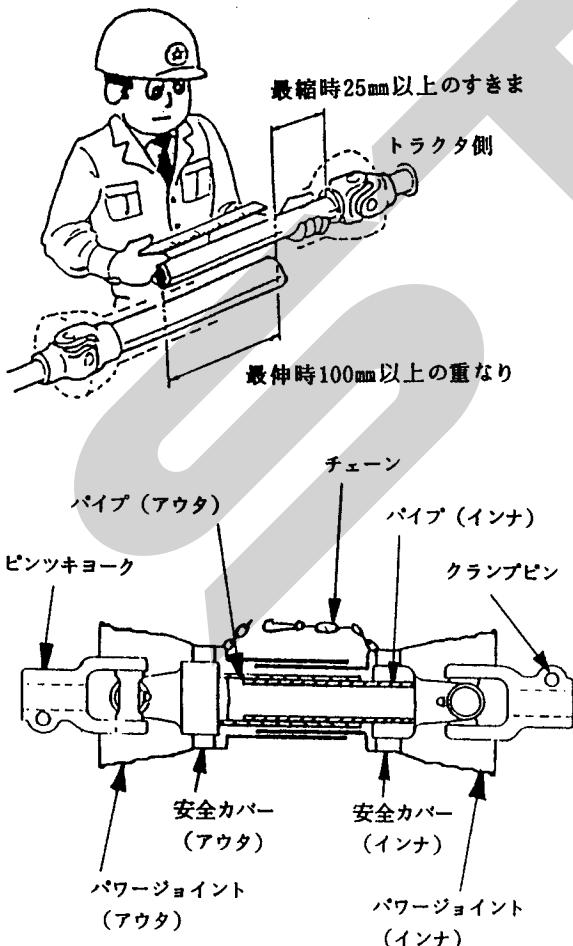
- カバーのないパワージョイントを使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。カバーのないパワージョイントは、使用しないでください。
- カバーが損傷したまま使用すると、巻き込まれてケガをする事があります。損傷したらすぐに、取り替えてください。使用前には、損傷がないか点検してください。
- トラクタおよび作業機に着脱する時第三者の不注意により、不意にパワージョイントが回転し、ケガをする事があります。PTOを切り、トラクタのエンジンをとめてから行ってください。
- カバーのチェーンを取り付けないで使用すると、カバーが回転し、巻き込まれてケガをする事があります。トラクタ側と作業機側のチェーンを回転しない所に連結してください。

▲ 注意

- 最伸時の重なりが100mmを下回ると、ジョイントを回転させた時、破損しケガをする事があります。最縮時の隙間が25mmよりも小さくなると、ジョイントの突き上げが起きることがあり、ジョイントの破損をまねき、ケガをする事があります。
適正な重なり量で使用してください。

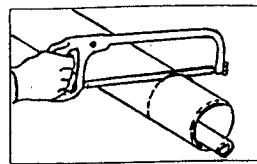
1. 長さの確認方法

- (1) パワージョイント単体で、最縮長時の安全カバー（アウタ）端部位置を安全カバー（インナ）にマーキングしてください。
- (2) パワージョイント（アウタ）から、パワージョイント（インナ）を引き抜いてください。
- (3) 3点リンクを昇降させて、PTO軸とPI-C軸が最も接近する位置で、昇降を停止してください。
- (4) ピン付きヨークのクランプピンを押して、PTO軸、PI-C軸に連結し、クランプピンがもとの位置に出るまで押し込んでください。
- (5) 安全カバー同士を重ね合わせた時、安全カバー（アウタ）端部位置とマーキング位置の間隔が25mm以下の場合は、25mmの間隔を保つように切断方法の手順に従って切断してください。
- (6) 3点リンクを昇降させて、PTO軸とPI-C軸が最も離れる位置で、昇降を停止してください。
- (7) 安全カバー同士を重ね合わせた時、パイプ（アウタ）とパイプ（インナ）の重なり量が100mm以下の場合は、販売店に連絡し、長いパワージョイントと交換してください。

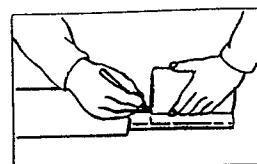


2. 切断方法

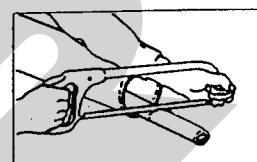
- (1) まず長い分だけ、安全カバーをアウタ・インナの両方を切り取ります。



- (2) 切り取った同じ長さをパイプの先端から計ります。



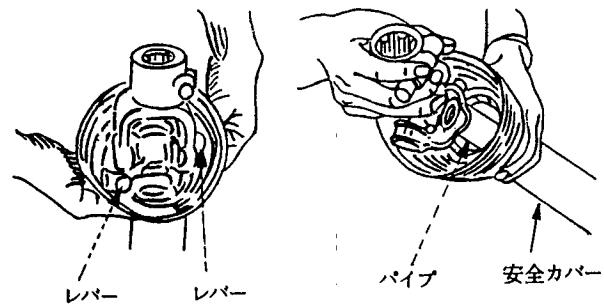
- (3) パイプを金ノコまたはカッターでアウタ・インナの両方を切断します。



- (4) 切り口をヤスリなどでなめらかに仕上げ、グリースを塗布して、アウタとインナを組み合せます。

3. 安全カバーの脱着方法

- (1) 安全カバーのヨーク部側方に設けられている指挿入口のカバーを取りはずしてください。
- (2) 指挿入口から入れた指で、レバーを下に押して、ロックされるまで右に回してください。
- (3) ヨーク部を持って多少左右にゆすりながら、安全カバーを引っ張るとはれます。
- (4) 新しいカバーにパイプ部から挿入し、突き当たるまで押し込んでください。
- (5) レバーを左方向に押すと、レバーが飛び出て、カバーの組み付けが完了します。
- (6) 指挿入口のカバーを取り付けてください。



4. パワージョイントの連結

- (1) ピン付きヨークのクランプピンを押して、P T O軸、P I C軸に連結し、クランクピンがもとの位置に出るまで押し込んでください。

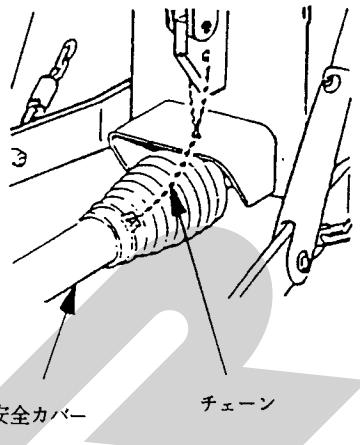
▲ 注意

- パワージョイントを接続した時、クランプピンが軸の溝に納まっていると、使用中に外れ、ケガをすることがあります。溝に納まっているか、接続部を押し引きして確かめてください。

- (2) パワージョイントは、アウターカバー側をトラクタ P T O軸側に、インナカバー側を本機 P I C軸に接続してください。

- (3) 安全カバーのチェーンを固定した所に取り付け、カバーの回転を防いでください。

チェーンは3点リンクの動きに順応できる余裕を持たせ、また他への引っかかりなどがないように余分なたるみを取ってください。



2 運転を始める前の点検

機械を調子よく長持ちさせるため、作業前に必ず行いましょう。

1 運転前の点検

1. トラクタ各部の点検

トラクタの取扱説明書にもとづき点検を行ってください。

2. 連結部の点検

- (1) 3点リンクと3点フレームの連結部点検
- ① ロワーリンク・トップリンクのリンチピン・ベータピンは所定の位置に挿入されているか。
 - ② チェックチェーンは張られているか。

取扱上の注意

不具合が見つかった時は、「1-4-1 3点リンクへの本機の連結」の説明に従って具合を解消してください。

(2) パワージョイントの点検

- ① ジョイントの抜け止めのクランプピンが軸の溝に納まっているか。
- ② ジョイントカバーのチェーンの取付に余分なたるみはないか。また、適度な余裕があるか。

- (3) ジョイントカバーに損傷はないか。

損傷している時は、速やかに交換してください。

取扱上の注意

不具合が見つかった時は、「1-5 パワージョイントの装着」の説明に従って不具合を解消してください。

(3) 油圧系統の点検

- ① トラクタの外部油圧取出へのカプラの接続は確実に行なわれているか。
- ② 油圧ホースに余分なたるみはないか。また、適度な余裕があるか。

取扱上の注意

不具合が見つかった時は、「1-4-3 3 トラクタ油圧取出口との接続」の説明に従って不具合を解消してください。

(4) 電気系統の点検

- ① 電源コードは確実にバッテリーターミナルへ接続されているか。
- ② 電源コードとスイッチボックスのターミナルは確実に接続されているか。
- ③ スイッチボックスのターミナルと本機側のコードのターミナルは確実に接続されているか。
- ④ スイッチボックスのヒューズは切れていないか。

(5) 製品本体の点検

特に、下記部分はケガの原因になりますので、使用前の点検を習慣にしてください。

- ① ナイフ取り付けボルトにゆるみはないか。
- ② ナイフホルダ取り付けボルトにゆるみはないか。
- ③ ヒンジボックス、ペベルボックスの取り付けボルトにゆるみはないか。
- ④ トップマスト取り付けボルトにゆるみはないか。
- ⑤ シャバーの固定ボルトにゆるみはないか。
- ⑥ 各部の給油、注油、給脂は十分か。

2 エンジン始動での点検

1. トラクタ油圧系統の点検

トラクタ油圧を操作し、3点リンクを上昇し、本機を持ち上げた状態で、降下がなければ異常はありません。

2. トラクタ外部油圧系統の点検

トラクタ油圧を操作し、アタッチメントを上昇させた状態で、降下がなければ異常はありません。

3. アタッチメントの昇降速度の点検

アタッチメントの昇降速度を確認してください。速すぎる時は、バルブのダイヤルを右に回して遅くしてください。

4. 電装品関係の動作の点検

シート、ヘッド及びクラッチの動作が適正か確認してください。

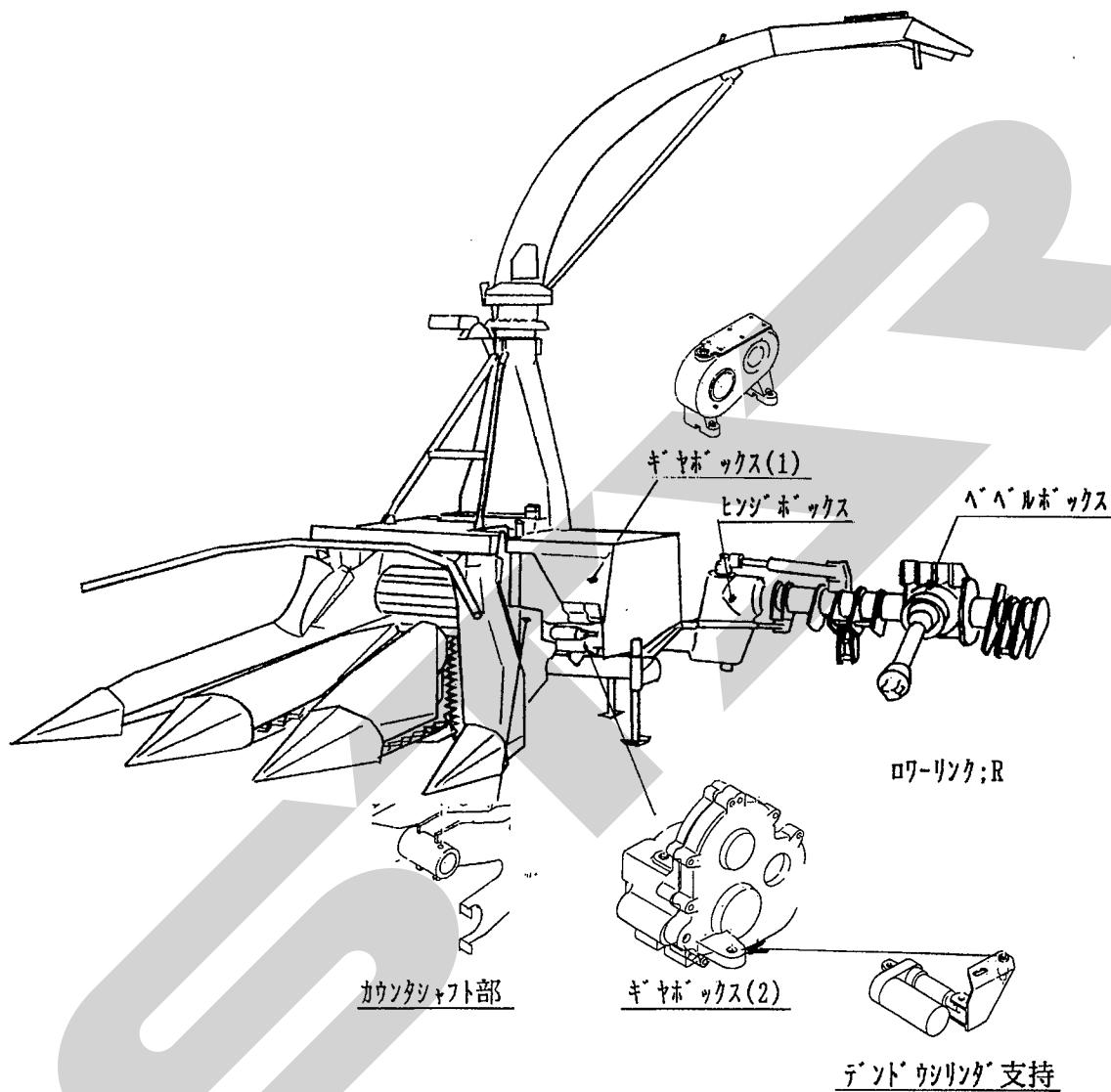
取扱上の注意

上記以外に異常が見つかった時は、「6-1 不調時処置一覧表」に従って処置してください。

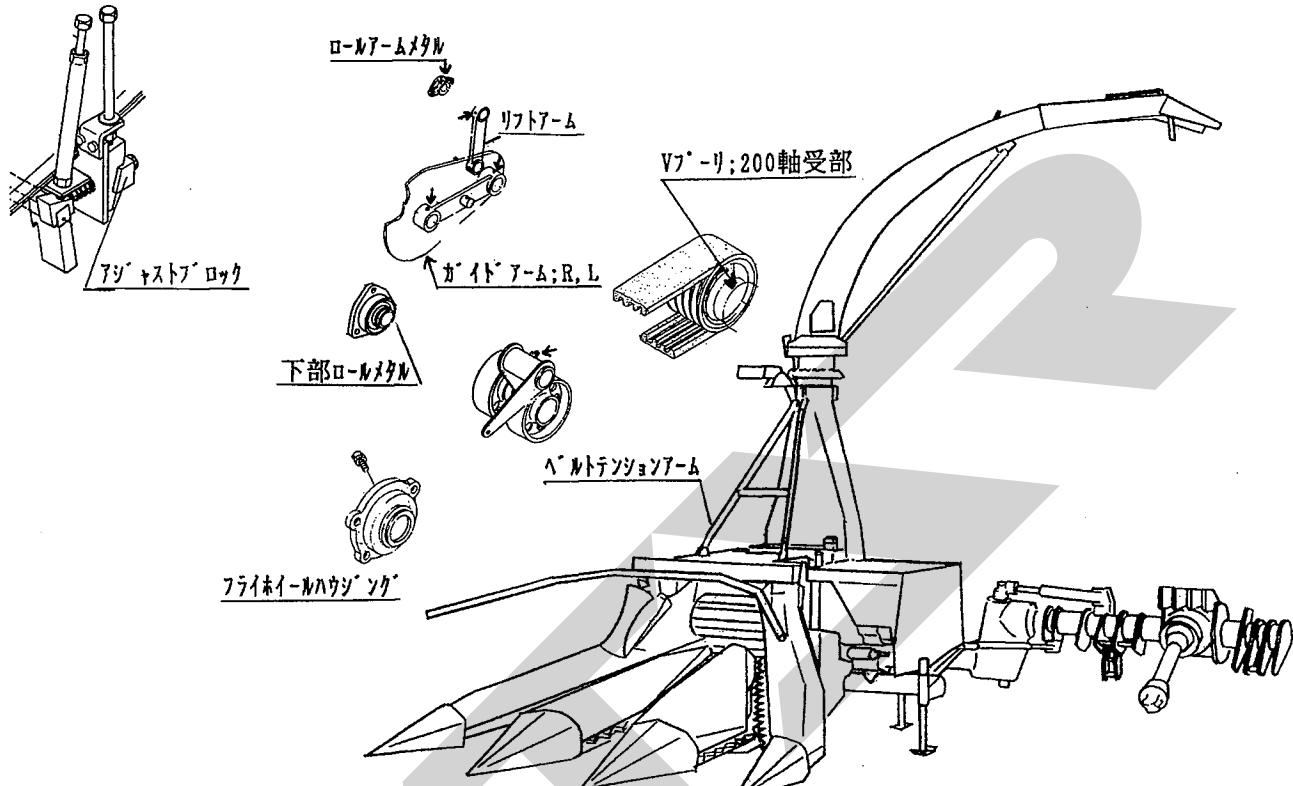
トラクタ油圧系統などに異常がある時は、トラクタ販売店にご相談ください。

3 給油箇所一覧表

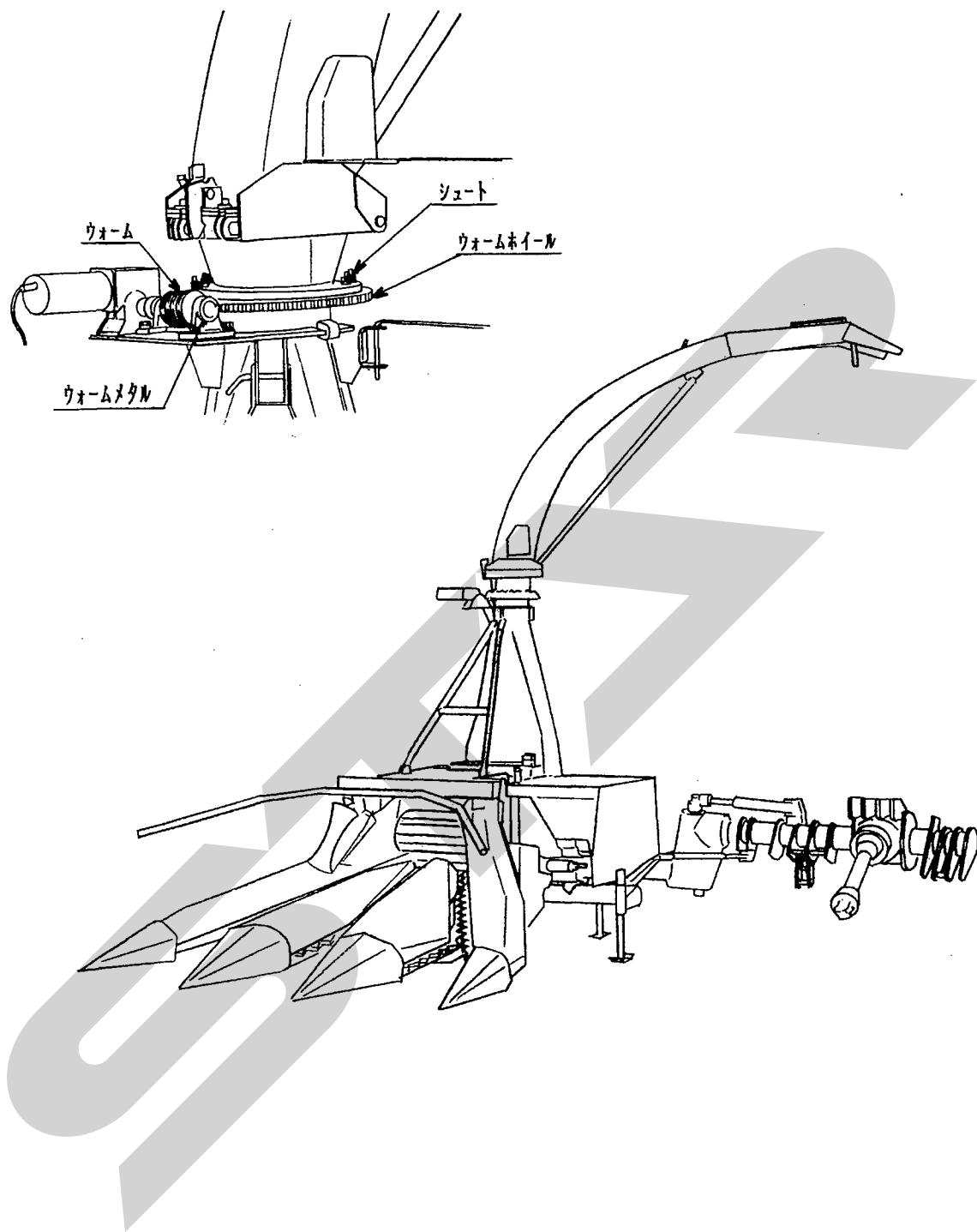
- 給油、塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され新しいグリースが出るまでです。



No.	給油場所	箇所	潤滑油の種類	交換時間	量	備考
1	ベベルボックス	1	ギヤオイル #90	使用当初25~30時間 その後シーズン毎に 交換始業点検時確認	レベル迄	始業点検時 確認補給
2	ヒンジボックス	1	"			
3	ギヤボックス(1)	1	"			
4	ギヤボックス(2)	1	"			
5	ロワーリング；R	1	グリース	使用ごと	適量	グリースニップル
6	カウンタシャフト部	1	"	"	"	"
7	デンドウシリング支持部	1	"	"	"	"



No.	給油場所	箇所	潤滑油の種類	交換時間	量	備考
8	Vブーリ; 200軸受部	1	グリース	使用ごと	適量	グリースニップル
9	ベルトテンションアーム	1	"	"	"	"
10	フライホイールハウジング	2	"	"	"	"
11	下部ロールメタル	4	"	"	"	"
12	ガイドアーム; R、L	4	"	"	"	"
13	ロールアームメタル	2	"	"	"	"
14	リフトアーム	4	"	"	"	"
15	フローティング支持部	1	"	"	"	"
16	アジャストブロック	2	"	"	"	"



No.	給油場所	箇所	潤滑油の種類	交換時間	量	備考
17	シュー	ト	8 グリース	使 用 ご と	適 量	グリースニップル
18	ウォームメタル	2	"	"	"	"
19	ウォーム	-	"	"	"	グリース塗布
20	ウォームホイール	-	"	"	"	"
21	各ジョイント	9	"	"	"	グリースニップル
22	各ローラーチェーン	3	オイル	"	"	オイル塗布

3 作業の仕方

安全を確認して慎重に作業してください。

1 本機の使用目的

本機単体では、作業はできません。
作業対象物に応じた、アタッチメントを選択して使用してください。

1. ロークロップアタッチ装着時

長穀作物（デントコーン、トウモロコシ、ソルガム）の条播の刈り取りに使用します。
これ以外の目的には使わないでください。

2. ピックアップアタッチ装着時

牧草の飼料調整に使用します。
これ以外の目的には、使わないでください。

2 作業要領

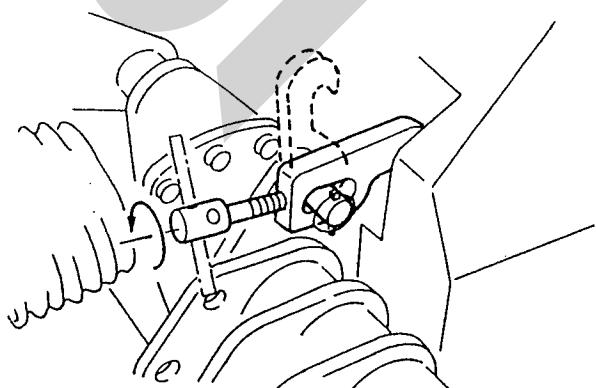
本機は、リバース作業とサイドマウント作業が出来ます。

以下に操作手順を説明しますが、切り替えを行う前にアタッチメントを油圧により持ち上げてください。

油圧が1系統で、切り替えバルブを装備していない場合には、リフトアームに下降防止のストップがありますのでロックしてください。

1. リバース状態からサイド状態にするとき

(1) 本体とフレームを固定しているフックを、はずします。



(2) 圃場条件により異なりますが、一般的にはトラクタのハンドルを左に切ってバックすると、支点から本体が開いてトラクタの横に近付きます。

この時トラクタ側の外部油圧レバーは、フリーにしておいてください。

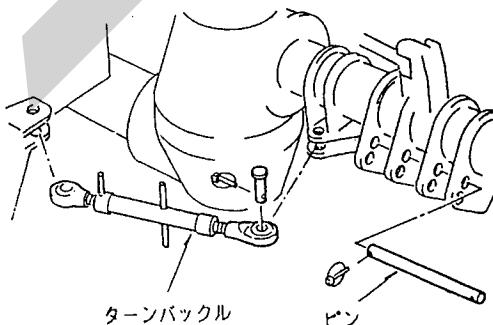
(3) 外部油圧を操作して本体を作業位置まで引き寄せます。

取扱上の注意

アタッチメント装着時、トラクタのタイヤ（前輪）とアタッチメントの距離を確認しながら油圧操作してください。

(4) ターンバックルを取り付け本機を固定します。

(5) ロワーリング；Rの前側のピンを上の穴へ付け替え、トラクタの右側のリフトロッドに無理が掛からないようにします。



2. サイド状態からリバース状態にするとき
 - (1) ロワーリンク；Rの前側のピンをした穴へ付け替えます。
 - (2) ターンバックルをはずします。
 - (3) ほ場条件により異なりますが、一般的にはトラクタのハンドルを右に切り前進すると、本体がトラクタの後方に近付きます。この時トラクタ側の外部油圧レバーはフリーにしておいてください。
 - (4) 外部油圧を操作して本体を完全にリバース状態にします。
 - (5) フックを取り付け本体とフレームを固定します。

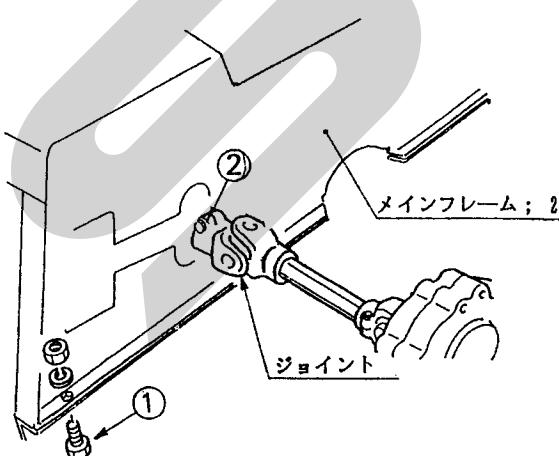
3 各部の調整（快適な作業のために）

《上下フレームの分割方法》

ナイフの調整とプレーンロールとスクレーパの隙間調整は、上フレームを持ち上げておこないます。

以下の手順でフレームを分割してください。

- (1) シュートを真後ろへ向けてます。
- (2) メインフレーム；2の取付けボルト①及びボルト②をゆるめ、リヤロール駆動のジョイントをはずします。
- (3) フレーム後方のボトムプレートとダクトをとめているボルトをはずします。
- (4) シュートのステーのピンをはずし、ステーを下へゆっくり引いてください。



▲ 注意

上下フレームを分割した後、上フレームが不意に下降して挟まれ、ケガをすることがあります。シュートとフレームをロープ等で連結してください。

1. ナイフの調整

ナイフは次の場合再調整します。

- 新しいナイフを付ける時
- シャバー（受刃）が調整限度となった時
- ナイフとボトムプレート（下ケーシング）の間隔が大きく吹上力が低下した時

上下フレームの分割方法に従ってフレームを分割します。

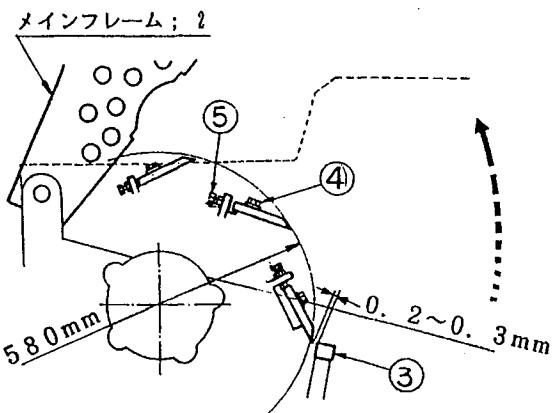
▲ 注意

- ナイフを調整する時、不意にフライホイールが回転し、取り付けられたナイフでケガをすることがあります。フライホイールの回り止めを確実に行い、作業してください。

- (1) シャバー（図③）をはずし、各部のゴミやサビを取り除きます。
- (2) ボトムプレートをとめている側面のボルトを緩めてボトムプレートを外側へ押しだし仮締めしてください。
- (3) 刃先円直径は580mm（図示）になるようナイフ一枚を取付け、シャバー③を取り付け固定します。
- (4) 2枚目からはナイフの取り付けボルト④（4本）を軽く締込み、シャバーとのスキマ0.2~0.3mmに押しボルト⑤でシャバー③に合わせます。
- (5) ナイフの取り付けボルト④を完全に締め付けます。この時中央のボルトを締め、次に左右のボルトを締めてください。

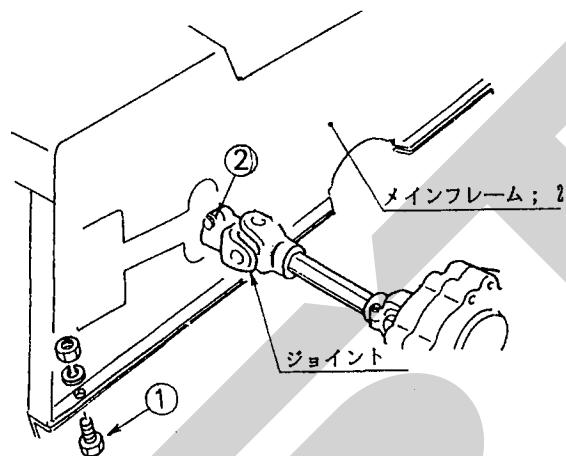
（締付トルクは16kg・mです。）

- (6) ナイフを締め付けた後は、押しボルト⑤を戻してロックナットで固定してください。



- (7) ナイフ先端とボトムプレートの隙間が2~2.5mmになるように「3-3-3 ナイフとボトムプレートの隙間調整」に従い調整します。

- (8) メインフレーム; 2をおろし、取り付けボルト①で固定し、ジョイントを取り付け、ボルト②を締め込みます。



- (9) 全てのナイフが同一円をまわるように研磨してください。(「3-3-5 ナイフの研磨」参照)

取扱上の注意

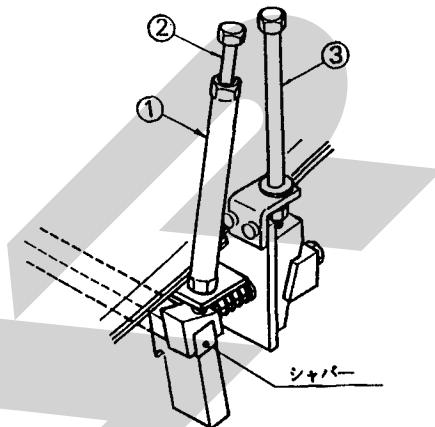
ナイフ取付ボルト及びワッシャは特殊品を使用しています。S T A R純正品以外は絶対に使用しないでください。

2. シャバーの調整

シャバーの調整はナイフの研磨同様大変重要です。

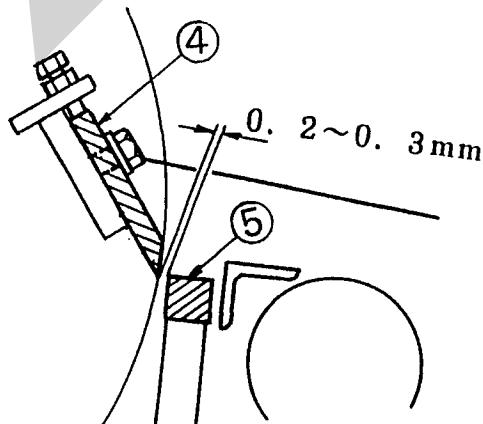
少ない馬力で均一な切断長を得るためにナイフ研磨ごと、もしくはナイフ研磨2回に1回の割合でシャバーの調整をしてください。

- (1) ロックナット①及びロックボルト②をゆるめます。調整ボルト③を左(反時計方向)にまわすと、シャバーはナイフに近づきます。右(時計方向)にまわすとナイフからはなれます。



- (2) 調整は左右交互に行います。

- (3) ナイフ④とシャバー⑤のスキマ0.2~0.3mmに調整します。



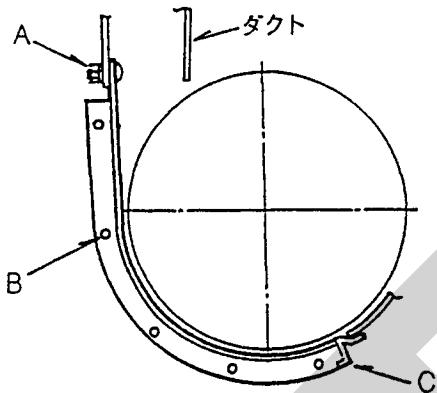
- (4) 調整後は、ロックボルト②を締め、次にロックナット①を締め付けます。

3. ナイフとボトムプレートの隙間調整

ナイフを研磨すると、ボトムプレートとナイフ先端の隙間が大きくなり、吹上げ能力がおちてきます。

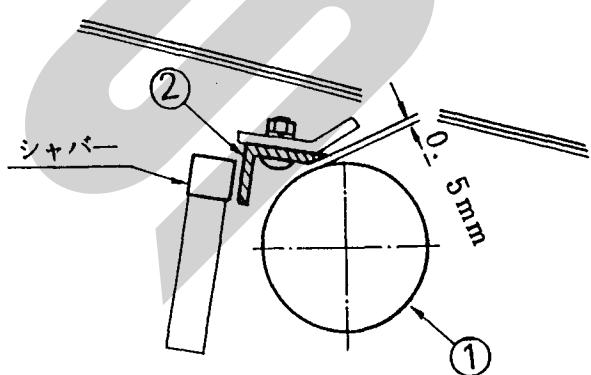
その場合には、下記の要領で、ボトムプレートの調整をしてください。

- (1) ダクトとボトムプレートをとめているボルト（A部）は締めたままで、ボトムプレートの側面をとめているボルト（B部）をすべて緩めます。
- (2) C部を押しだし、ナイフ先端との隙間を2～2.5mmに調整し、ボルトを締めてください。
- (3) ボトムプレート及びシャバーでの調整が限度となった場合は、〈ナイフの調整〉を参照してください。



4. スクレーパの調整

プレーンロール①とスクレーパ②のスキマは0.5mm位に調整します。



5. ナイフの研磨

ナイフが摩耗したままで使用すると切断長さの不均一、馬力アップなど性能低下の原因となります。次の手順で研磨してください。

▲ 警 告

- ナイフを研磨する時、ナイフに接触するとケガをすることがあります。
ナイフの研磨手順に従って行ってください。

▲ 注 意

- ナイフを研磨する時、目に飛散物が入ることがあります。
保護メガネを着用してください。

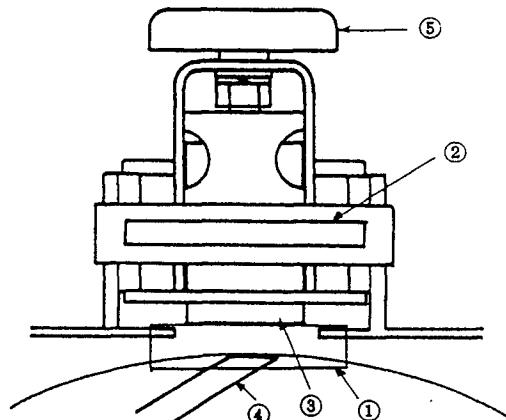
- (1) 研磨はカバー（図①）をはずし研磨ハンドル（図②）をゆるめ、トイシ（図③）をナイフ（図④）に近づけ研磨ハンドルを締め付けトラクタPTOを始動します。

研磨時のPTO回転数は最低速で行なってください。

- (2) 研磨ハンドルを左右にスライドさせ1往復ごとにハンドルをゆるめ、キャップスクリュー（図⑤）を45度ずつ手でまわし、トイシを下げていきます。時計と反対方向にまわすトイシは下がります。

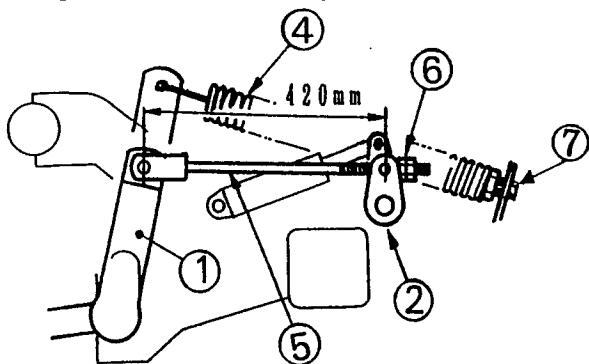
この動作を繰り返すことによりナイフは均一に円筒研磨されます。

- (3) 研磨が終わったらトラクタエンジンを停止させ、本体の回転が完全に停止してから、トイシを上げカバーを元の位置に入れ、トイシでカバーを動かないようにし、ハンドルをロックしてください。



6. フローティングの調整

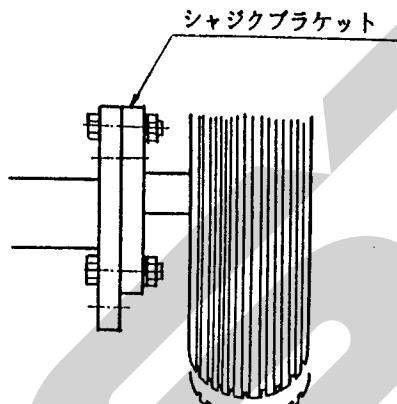
- (1) フローティングの調整は、リフトアーム①の中心からリフトレバー②の中心まで420mmが標準です。
 - (2) スプリング④は、アタッチメントのバランスを調整するものです。標準0mmでセットされています。
- リフトロッド⑤及びスプリング④はほ場条件に合わせ調整が必要です。ナット⑥、ボルト⑦で調整してください。



7. タイヤの調整

本機のタイヤは、出荷時の標準位置から下方に2段（各35mm）の調整ができます。

ほ場条件や、刈り高さによって選択してください。

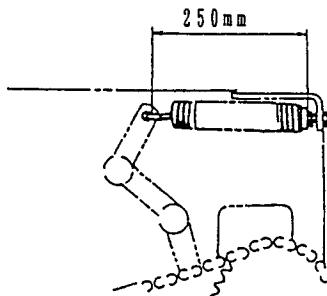


<タイヤの空気圧>

タイヤサイズ	空 気 圧
11L-15-8 PR	245KPa (2.5kgf/cm ²)

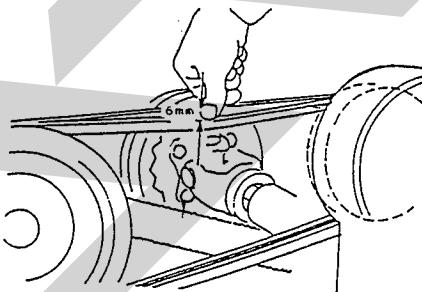
8. ロールスプリングの調整

ロールスプリングの張りは250mmになるように調整します。



9. ベルトの張り

ギヤボックスからギヤボックスを駆動するベルト（特殊）は新しいベルトの時は11kg、張り直しの時は、9.5kgでベルトの中央を押したとき、約6mmの撓みが目安です。



10. 切断長の調整

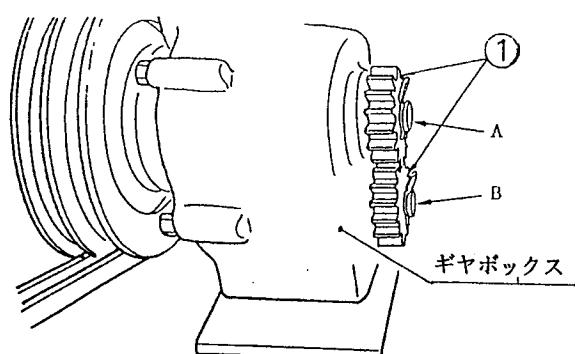
切断長はギヤボックスの替えギヤ①とナイフの枚数を変えて調整できます。

ナイフは標準が6枚刃ですが、3枚刃でも使用できます。（オプションとして9枚刃も使用できます。）

〈切 断 長〉

A軸	B軸	ナイフ枚数			備 考
		6枚	3枚	9枚	
17T	19T	10mm	20mm	7mm	標 準
19T	17T	13mm	25mm	8mm	
16T	20T	9mm	18mm	6mm	標 準
20T	16T	14mm	28mm	9	

※ナイフ9枚はオプションです。



4 運搬

本機は機体幅が広い作業機です。移動する時は、「3-2-2 サイド状態からリバース状態にするとき」を参照し、リバース状態で移動します。

4 作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。

▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部、可動部に付着したゴミ、草などの除去作業を行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。P T Oを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

1 作業後の手入れ

1. 機械の上にかかっている牧草等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。
特に、回転部に巻き付いた草は、シール部品、軸受部品などを傷つけますので、完全に取り除いてください。
2. ボルト、ナット、ピン類の緩み、脱落がないか。又、破損部品がないか確認してください。
異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。
3. P T O軸、P I C軸、ジョイントスライド部など塗装されていない露出部は、さびを防ぐためグリースを塗布してください。

2 長期格納する時

1. 機械各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 純正部品一覧表に従って、油脂を補給してください。
また、回転、回動支点およびパワージョイントのクランプピンを含む摺動部には注油し、P T O軸、P I C軸、パワージョイントのスライド部にはグリースを塗布してください。
4. 塗装損傷部を補修塗装、または、油を塗布し、さびの発生を防いでください。
5. 格納は風通しの良い屋内に保管してください。

5 点検と整備について

調子よく作業するために、定期的に行いましょう。

機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「点検整備一覧表」に従い、各部の点検整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

1 点検整備一覧表

▲ 注意

- PTOおよびエンジンとめずに作業すると、第三者の不注意によく不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確かめて行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けず作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

時 間	チ ケ ッ ク 項 目	処 置
新 品 使用 1 時 間	全ボルト、ナットの緩み	増し締め
使 用 後 25～30 時 間	ギヤケースのオイル	オイル交換
使 用 毎 (始業終業点検)	①機械の清掃 ②ギヤケースのオイル ③部品脱落・破損部 ④各部のボルト・ナットの緩み ⑤各部油もれ ⑥各部の油脂類 ⑦ナイフとシャバーのスキマ ⑧プレーンロールとスクレーパのスキマ ⑨ギャザリングチェーンの張り ⑩ナイフのスキマ ⑪オーガスプリング ⑫スリップクラッチ ⑬オーガテンション ⑭ナイフ研磨 ⑮タイヤ空気圧	給油 補充、交換 増し締め シールチェック 破損時交換 給油項目に従って給油、給脂 調整項目に従ってチェック 異常あれば再調整
シ ー ズ ン 終 了 後	①ギヤケースのオイル ②各部の破損、摩耗 ③各部の清掃 ④各部の給油、給脂 ⑤チェーン、回動支点等の摩耗 ⑥塗装損傷部	交 換 早めの部品 給油項目に従って給油、給脂 早めの部品交換 塗装または油塗布

6 不調時の対応

エンジンをとめてから点検してください。

不具合が発生したら、「不調処置一覧表」に従い処置してください。

1 不調処置一覧表

症 状	原 因	処 置
シュー ト・ヘッ ドが 動 か な い	①バッテリとコントロールBOXの接続不良 ②ヒューズが切断 ③コントロールBOXスイッチ故障	配線をやり直す。白線（+）黒線（-） ヒューズを交換する。（15A） スイッチを交換する。
ギヤケース異常発熱	①オイル量が不足 ②ベアリング、ギヤ、シャフト損傷	適正量までオイルを注入する。 部品を交換する。
切 断 物 の 飛 び が 悪 い	①供給物の水分が多い ②回転速度不足	ボトムプレートとナイフの隙間を調整する。 適正回転速度にする。
フ イ ー ド ロ ー ル 食 い 込 み が 悪 い	①供給量が多い ②ロールスプリングの張り不足	車速を落とす スプリング長さ200mmにする。
切 断 長 さ が 不 均 一 と な る	①ナイフが摩耗 ②ナイフとシャバーの隙間が大きい	ナイフを研磨する。 ナイフを交換する。 ナイフとシャーバーの隙間を再調整する
馬 力 を 噛 う	①ナイフが摩耗	ナイフを研磨する。 ナイフを交換する。

原因や処置のしかたがわからない場合は、下記事項とともに購入先にご相談ください。

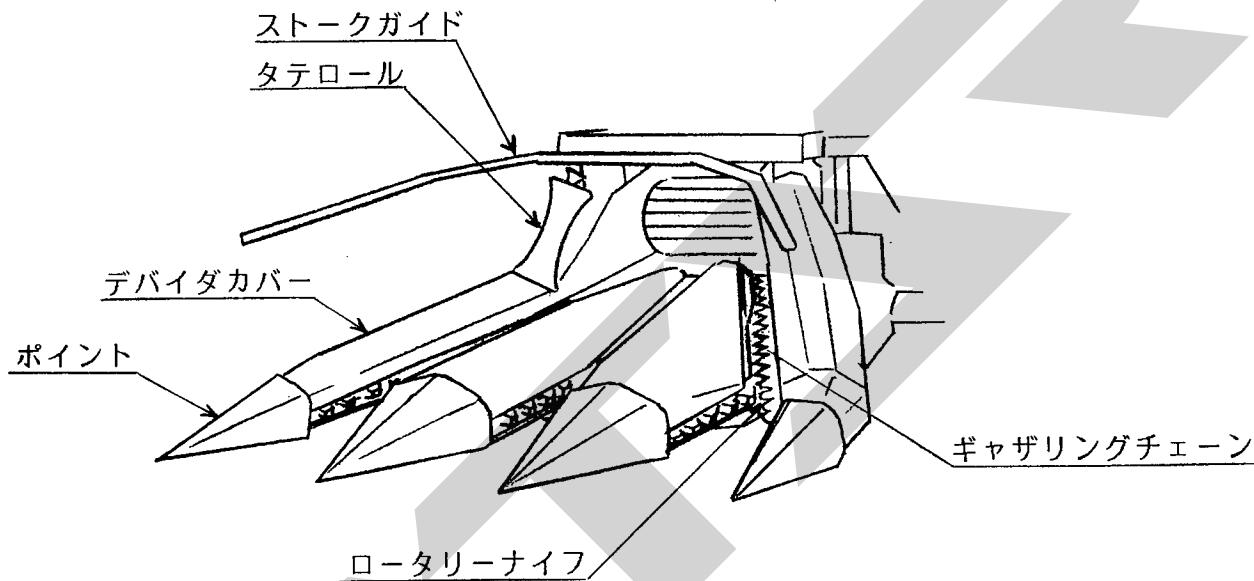
1. 製品名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製造番号
4. 故障内容（できるだけ詳しく）

II ロークロップアタッチメント

1 本体への装着

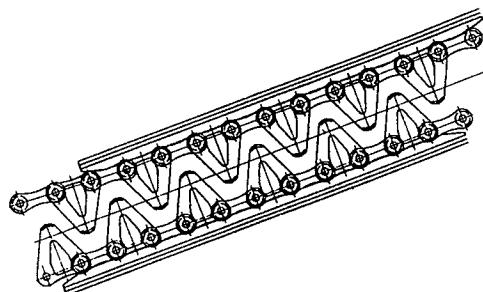
適切な装着で安全な作業をしましょう。

1 各部の名称とはたらき



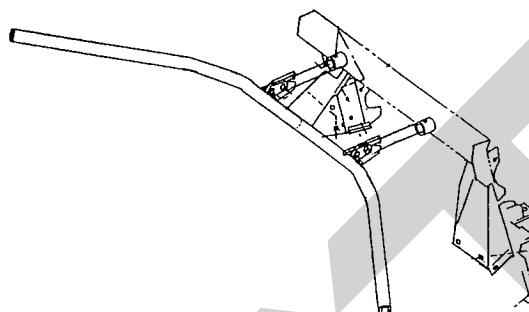
1. ギャザリングチェーン

長稈作物（デントコーン、トウモロコシ、ソルガム）を挟んで本体のフィードロールへ搬送します。



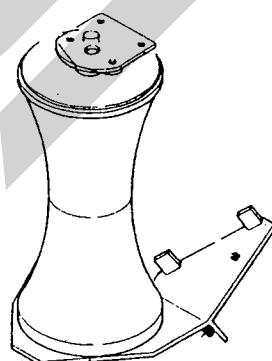
2. ストークガイド

長稈作物の茎の部分を前方へ押し、作物の流れを良くする働きをします。



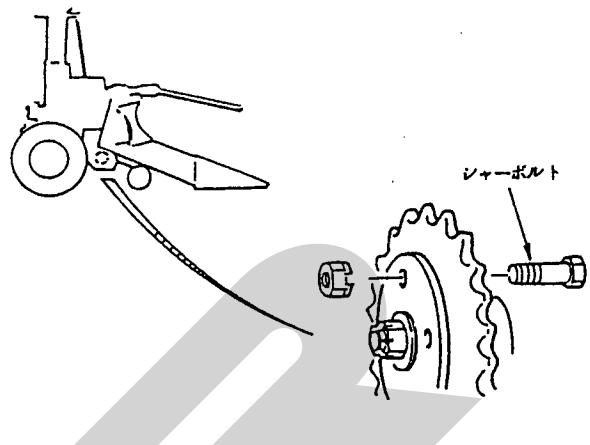
3. タテロール

倒伏した長稈作物の刈り取り時、隣の畦の作物の分離を促す働きをします。



4. シャーボルト

シャーボルトは機械に異常な負荷が掛かったとき、このボルトが切断して供給部の伝導関係が停止し、本機の損傷を防止します。



2 組立部品

1. 解 框

木枠に固定している部品をほどいてください。

2. 組立部品の明細

梱包に同梱されている梱包明細に基づき、必要部品が揃っているか確認してください。

3. 組 立

各部品の組立に必要なボルト、ナット類は、梱包明細の符号を参照してください。

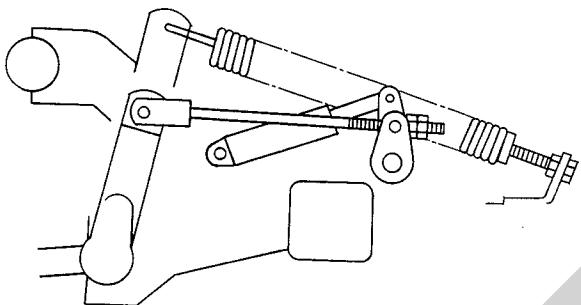
3 本体への装着

1. 本体への装着

▲ 注意

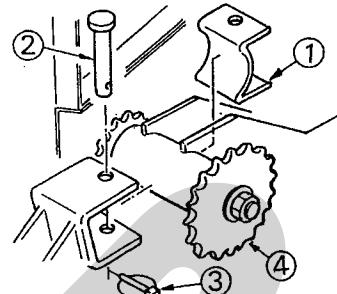
- ハーベスタ本体にアタッチメントを取り付ける時、衝突させると本体がバランスを崩し、後方に転倒しケガをすることがあります。
トラクタに本体を連結してからアタッチメントを取り付けてください。

- (1) ハーベスタ本体のフローティングスプリングをリフトアームを最低位置まで下げる。



- (2) リフトアームにロークロップアタッチを乗せ、ブラケット①を入れピン②を差し込み、リンチピン③で固定します。

スプロケット④とアタッチメントのスプロケットをチェーンでつなぎ、テンションで張ります。



- (3) ハーベスタ本体の取扱説明書の〈フローティングの調整〉によりフローティングスプリングを張りなおしてください

2 運転を始める前の点検

本体の取扱説明書を良く読み、機械を調子よく長持ちさせるため、作業前に必ず行いましょう。

1 運転前の点検

異常な部品は無いか、給油は充分にされているか。

本体との連結は確実に行なわれているか。

2 エンジン始動での点検

1. トラクタ油圧系統に異常はないか。

トラクタの外部油圧を操作し、本アタッチメントの上下が確実に行えるか。

持ち上げた状態を維持出来れば異常はありません。

2. 異常音は無いか

無負荷運転での異常音は無いか。

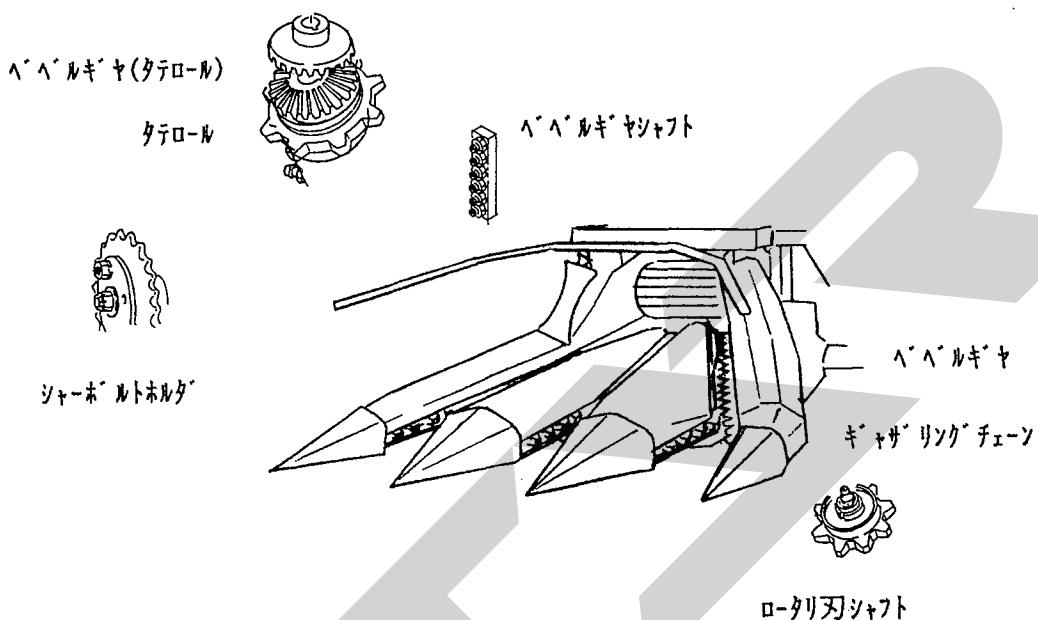
トラクタのエンジン回転を徐々に上げながら確認してください。

取扱上の注意

トラクタ油圧系統などに異常がある時は、トラクタ販売店にご相談ください。

3 給油箇所一覧表

- 給油、塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され新しいグリースが出るまでです。毎日の作業前にかららず給油しましょう。



表のNo.1、2、3は塵芥、汁等の混入による軸受け部の寿命低下を防止するため、下記要領で入念に給油してください。

1) 本機使用前又は、使用後は必ず給油してください。

2) 給油後、ハウジング又は軸受け部とスプロケットの間からグリースが出て確実に給油されたことを、確認してください。

No.	給油場所	個所	潤滑油の種類	交換時間	備考
1	ベベルギヤシャフト	6	グリース	使用前又は使用後	グリースニップル
2	ロータリ刃シャフト	6	〃	〃	〃
3	タテロール	2	〃	〃	〃
4	ギャザリングチェーン	6	オイル	使用後	オイル塗布
5	シャーボルトホルダ	1	グリース	ボルト交換ごと	グリースニップル
6	ベベルギヤ	6	〃	シーズンごと	グリース塗布
7	ベベルギヤ(タテロール)	2	〃	使用後	〃

※ギャザリングチェーンへの給油は、使用後チェーンの暖かいうちに行ってください。

3 作業の仕方

安全を確認して慎重に作業してください。

1 本機の使用目的

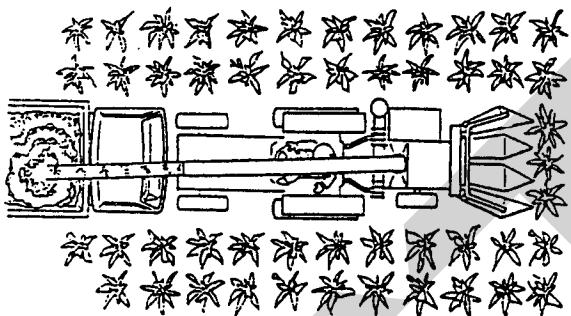
長穀作物（デントコーン、トウモロコシ、ソルガム）の条播の刈り取りに使用します。
これ以外の目的には使わないでください。

2 作業要領

1. 中割り、枕刈作業

図のようにダンプトラック等で伴走して作業を行います。

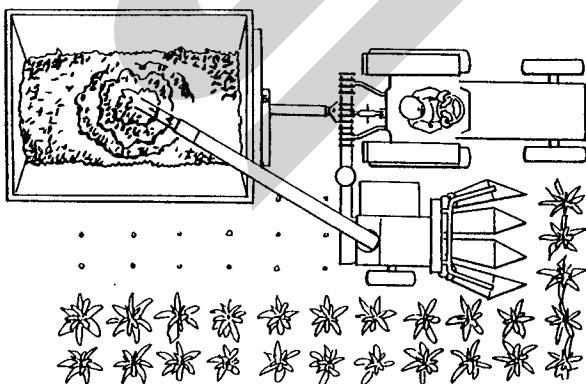
当社のポンネットダンプをご利用いただきますとワンマン作業が可能となります。



2. サイドマウント作業

中割り、枕刈作業が終わりましたらサイドマウント状態で作業を行ってください。

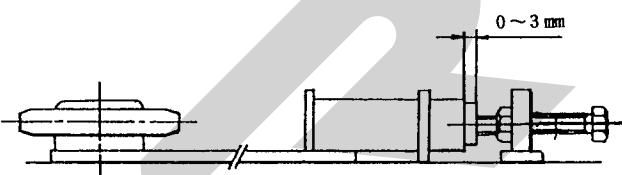
通常のアベック作業や、ワゴン等を牽引するワンマン作業体系でご利用いただけます。



3 各部の調整（快適な作業のために）

1. ギャザリングチェーンの張り

ギャザリングチェーンの張りは図示の通り0～3mmなるように調整します。

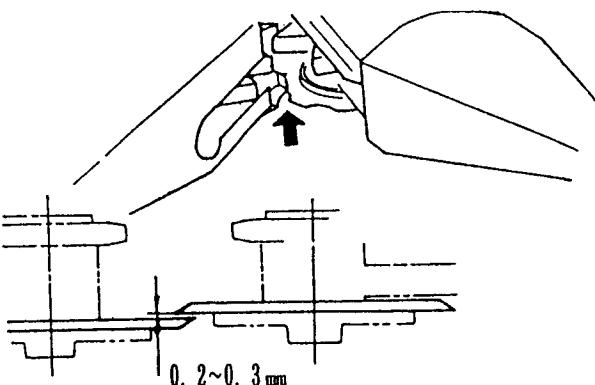


2. ナイフ（ロータリーナイフ）

▲ 注意

- ナイフの隙間調整時、ロークロップアタッチが不意に降下してケガをすることがあります。落下を防ぐためにフレームの下に落下防止のためブロックや枕木等を入れてください。

ナイフの隙間は0.2～0.3mmに調整します。



3. シャーボルト

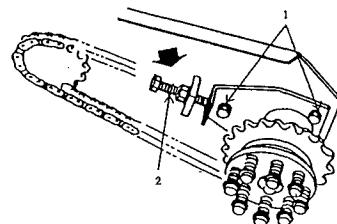
図に示すシャーボルトは過負荷時、このボルトが切断し供給部への動力の伝達を停止し、本機の損傷を防止します。

ボルトを交換しましたらシャーボルトホルダに給脂してください。

付属品としてシャーボルト（M 6 × 30）が3本用意してあります。予備のシャーボルトの格納場所を用意してありますので御利用ください。

取扱上の注意

このシャーボルトはS T A R純正品を使用してください。



4 作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。

▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部、可動部に付着したゴミ、草などの除去作業を行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。P.T.Oを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

1 作業後の手入れ

1. 機械の上にかかっている牧草等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。
特に、回転部に巻き付いた草は、シール部品、軸受部品などを傷つけますので、完全に取り除いてください。
2. ボルト、ナット、ピン類の緩み、脱落がないか。又、破損部品がないか確認してください。
異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。

2 長期格納する時

1. 機械各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 給油箇所一覧表に従って油脂を補給してください。
4. 塗装損傷部を補修塗装、または、油を塗布し、さびの発生を防いでください。
5. 格納は風通しの良い屋内に保管してください。

5 点検と整備について

調子よく作業するために、定期的に行いましょう。

機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「点検整備一覧表」に従い、各部の点検整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

1 点検整備一覧表

▲ 注意

- PTOおよびエンジンとめずに作業すると、第三者の不注意により不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確かめて行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けず作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

時 間	チ ケ ッ ク 項 目	処 置
新 品 使用 1 時 間	全ボルト、ナットの緩み	増し締め
使 用 每 (始業終業点検)	①機械の清掃 ②部品脱落・破損部 ③各部のボルト・ナットの緩み ④各部の油脂類 ⑤ギャザリングチェーンの張り ⑥ナイフのスキマ ⑦ナイフ研磨	補充、交換 増し締め 給油項目に従って給油、給脂 ——調整項目に従ってチェック
シ ー ズ ン 終 了 後	①ベベルギヤのグリース ②各部の破損、摩耗 ③各部の清掃 ④各部の給油、給脂 ⑤チェーン、回動支点等の摩耗 ⑥塗装損傷部	交換 早めの部品交換 給油項目に従って給油、給脂 早めの部品交換 塗装または油塗布

6 不調時の対応

エンジンをとめてから点検してください。

不具合が発生したら、「不調処置一覧表」に従い処置してください。

1 不調処置一覧表

症 状	原 因	処 置
ナイフ(ロータリ刃)の異常発熱	①スクレーパの接触圧が大きい ②スクレーパへの雑草の詰まり ③ナイフ取付部ボスへの雑草の巻付	スクレーパとナイフの隙間のシム調整 雑草を取り除く 雑草を取り除く
馬力を喰う	①ナイフが摩耗	ナイフを研磨する。 ナイフを交換する。
ギャザリングチェーンが飛ぶ	①チェーンの張りが弱い ②ナイフ取付部ボスへの雑草の巻付 ③ナイフが摩耗	点検と調整参照 雑草を取り除く ナイフを研磨する。 ナイフを交換する。

原因や処置のしかたがわからない場合は、下記事項とともに購入先にご相談ください。

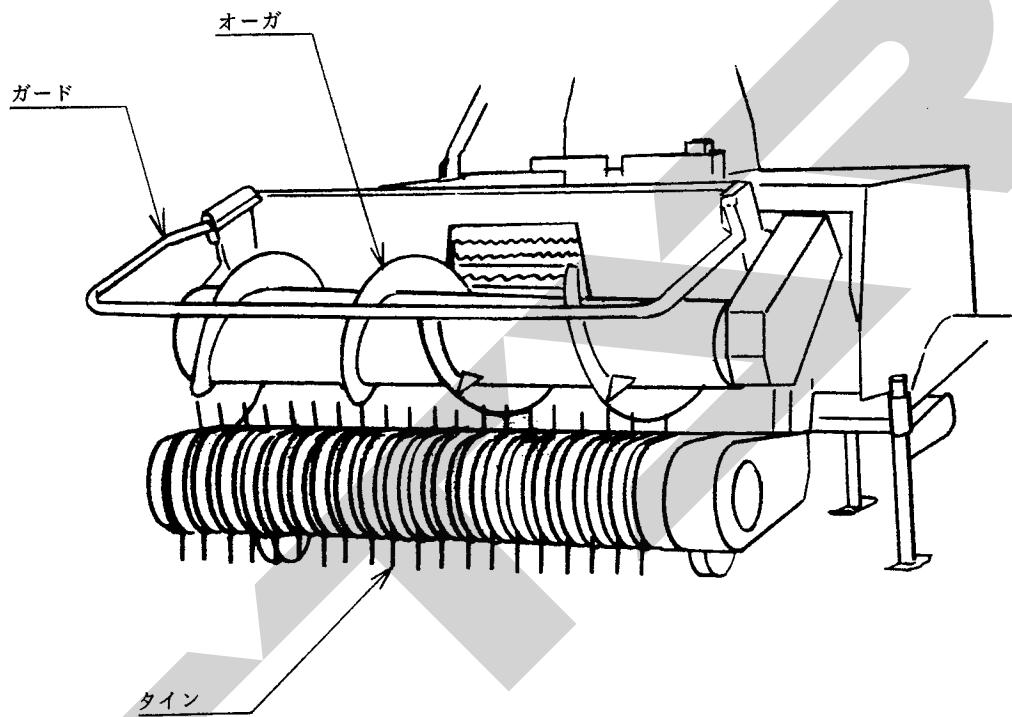
1. 製品名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製造番号
4. 故障内容（できるだけ詳しく）

III ピックアップアタッチメント

1 本体への装着

適切な装着で安全な作業をしましょう。

1 各部の名称とはたらき



2 組立部品

1. 解 槍

木枠に固定している部品をほどいてください。

2. 組立部品の明細

梱包に同梱されている梱包明細に基づき、必要部品が揃っているか確認してください。

3. 組 立

各部品の組立に必要なボルト、ナット類は、梱包明細の符号を参照してください。

3 本体への装着

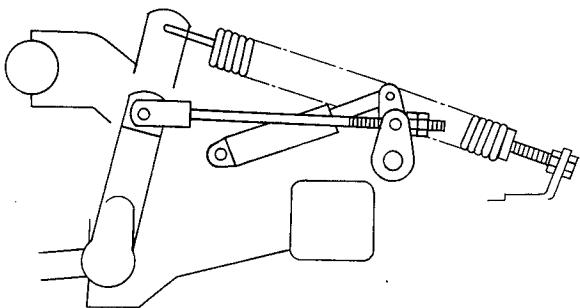
1. 本体への装着

▲ 注 意

●ハーベスタ本体にアタッチメントを取り付ける時、衝突させると本体がバランスを崩し、後方に転倒しケガをすることがあります。

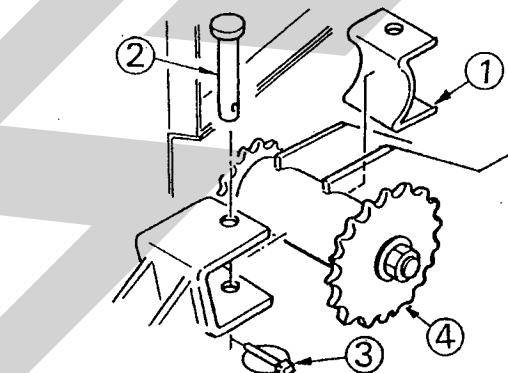
トラクタに本体を連結してからアタッチメントを取り付けてください。

- (1) ハーベスタ本体のフローティングスプリングをリフトアームを最低位置まで下げます。



- (2) リフトアームにピックアップアタッチを乗せ、ブラケット①を入れピン②を差し込み、リンチピン③で固定します。

スプロケット④とアタッチメントのスプロケットをチェーンでつなぎテンションで張ります。



- (3) ハーベスタ本体の取扱説明書の〈フローティングの調整〉によりフローティングスプリングを張りなおしてください

2 運転を始める前の点検

本体の取扱説明書を良く読み、機械を調子よく長持ちさせるため、作業前に必ず行いましょう。

1 運転前の点検

異常な部品は無いか、給油は充分にされているか。本体との連結は確実に行なわれているか。

2 エンジン始動での点検

1. トラクタ油圧系統に異常はないか。

トラクタの外部油圧を操作し、本アタッチメントの上下が確実に行えるか。

持ち上げた状態を維持出来れば異常はありません。

2. 異常音は無いか

無負荷運転での異常音は無いか。

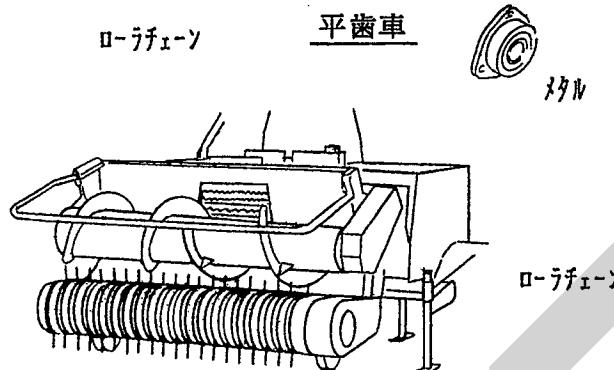
トラクタのエンジン回転を徐々に上げながら確認してください

取扱上の注意

トラクタ油圧系統などに異常がある時は、トラクタ販売店にご相談ください。

3 給油箇所一覧表

- 給油、塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され新しいグリースが出るまでです。
毎日の作業前にかならず給油しましょう。



No.	給油場所	個所	潤滑油の種類	交換時間	量	備考
1	平歯車	1	グリース	使用ごと	適量	グリース塗布
2	ローラチェーン	3	オイル	"	"	オイル塗布
3	メタル	6	グリース	"	"	グリースニップル

3 作業の仕方

安全を確認して慎重に作業してください。

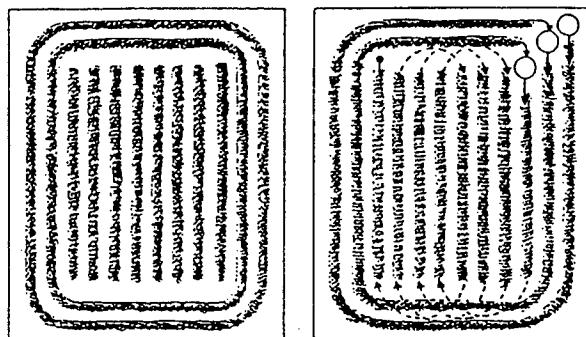
2 作業要領

1 本機の使用目的

牧草の飼料調整に使用します。これ以外の目的には使わないでください

効率の良い作業を行なうためにウィンドロー(集草列)は、均一で少な目に作ってください。ウィンドロー幅は60~80 cm程が目安です。

また本機がほ場内をスムーズに作業できるような作業効率のよいウィンドローの作り方を工夫しましょう。



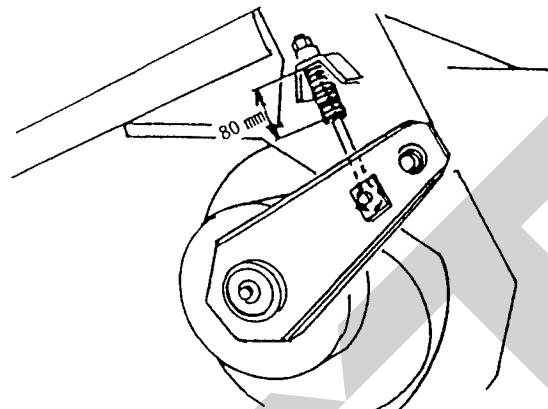
▲ 危 險

- 運転中又は回転中、ピックアップおよびオーガに接触すると巻き込まれケガをすることがあります。
周囲に人を近づけないでください。
ピックアップおよびオーガに草が詰まった時は、P T Oおよびエンジンを切ってから取り除いてください。

3 各部の調整 (快適な作業のために)

1. オーガスプリングの調整

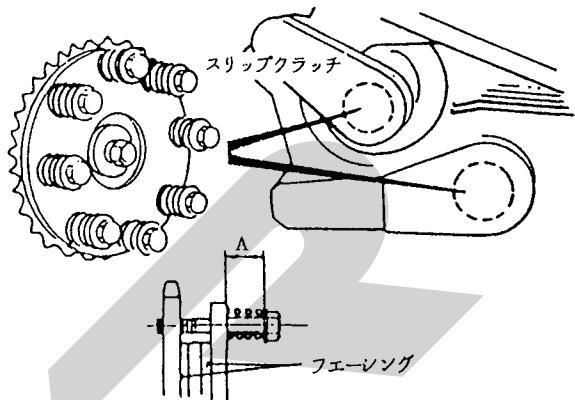
オーガをピックアップされた牧草に押しつけて、横送りを助ける働きをします。スプリングの標準長さは80mmです。



2. スリップクラッチの調整

オーガ部及びピックアップ部には、過負荷時の安全装置としてスリップクラッチが装備されています。

スプリングの標準長さは、A寸法でピックアップ部は27mm、オーガ部はボルトを締めて密着してから半回転戻してください。



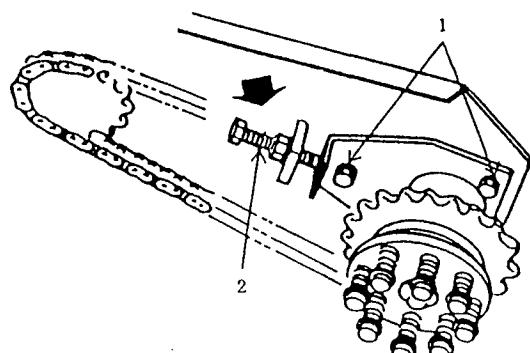
取扱上の注意

フェーミング部分には給油しないでください。スリップして作業ができなくなります。

3. オーガテンションの調整

オーガ軸受のボルト①をゆるめ押しボルト②で調整します。

テンション量がいっぱいになった時は元の位置に戻し、チェーンのオフセットリンク（半コマ）を一個外してください。



4 作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。

▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部、可動部に付着したゴミ、草などの除去作業を行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。PTOを切り、エンジンを止め、回転部や可動部が止まっている事を確かめて行ってください。

1 作業後の手入れ

1. 機械の上にかかっている牧草等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。

特に、回転部に巻き付いた草は、シール部品、軸受部品などを傷つけますので、完全に取り除いてください。

2. ボルト、ナット、ピン類の緩み、脱落がないか。又、破損部品がないか確認してください。

異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。

2 長期格納する時

1. 機械各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 給油箇所一覧表に従って、油脂を補給してください。
4. 塗装損傷部を補修塗装、または、油を塗布し、さびの発生を防いでください。
5. 格納は風通しの良い屋内に保管してください。

5 点検と整備について

調子よく作業するために、定期的に行いましょう。機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「点検整備一覧表」に従い、各部の点検整備を行い、機械を最良の状態で、安心して作業が行えるようにしてください。

1 点検整備一覧表

▲ 注意

- PTOおよびエンジンとめずに作業すると、第三者の不注意により不意に機械が回転し、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確かめて行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けず作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。
元通りに取り付けてください。

時 間	チ ケ ッ ク 項 目	処 置
新 品 使用 1 時 間	全ボルト、ナットの緩み	増し締め
使 用 每 (始業終業点検)	①機械の清掃 ②部品脱落・破損部 ③各部のボルト・ナットの緩み ④各部の油脂類 ⑤オーガスプリング ⑥スリップクラッチ ⑦オーガテンション	補充、交換 増し締め 給油項目に従って給油、給脂 —— 異常あれば再調整
シ ー ズ ン 終 了 後	①各部の破損、摩耗 ②各部の清掃 ③各部の給油、給脂 ④チェーン、回動支点等の摩耗 ⑤塗装損傷部	早めの部品交換 給油項目に従って給油、給脂 早めの部品交換 塗装または油塗布

6 不調時の対応

エンジンをとめてから点検してください。

トラブルが発生したら、「不調処置一覧表」に従い処置してください。

1 不調処置一覧表

症 状	原 因	処 置
ピックアップがスリップして牧草が拾えない	①フェーシングが摩耗 ②供給量が多い ③スプリング緩んでいる	フェーシングを交換する。 車速を下げる スプリングを適正值に調整する
オーガがスリップする	①フェーシングが摩耗 ②供給量が多い ③スプリング緩んでいる	フェーシングを交換する。 車速を下げる スプリングを適正值に調整する
オーガに巻き付く	①オーガとスクレーパの隙間が多い	隙間を調整する

原因や処置のしかたがわからない場合は、下記事項とともに購入先にご相談ください。

1. 製品名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製造番号
4. 故障内容（できるだけ詳しく）

部品表

部品のご注文について

1. 部品ご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

- ① 製品名
- ② 部品供給型式（型式）
- ③ 部品名称（部品表を参照してください）
- ④ 部品番号（ “ ” ）
- ⑤ 個数（ “ ” ）

*部品供給型式は取説・部品表表紙および本体に貼付のネームプレートに表示しています。

2. 部品名称欄に「見付」と表示している部品は、該当見出番号の部品が付属されております。

(例)

見出番号	部品番号	部分名称	個数
1	92602	シャフト	見付 2付
2	ONAS6G	グリースニップル ; A-M6×1F	6

このシャフトには、見出番号2のグリースニップルが取り付けられている事を示します。

3. 使用型式により、部品番号や個数が異なる場合は、部品名称欄に注記していますのでご注意ください。

4. ボルト・コネジ・ナット類の部品番号末尾に記載されている英文字は以下のことを表しております。

(例) BZ0815A (G)

(メッキ仕上げ)
A ; ナット・スプリングワッシャ付
D ; ナット2個付
N ; ナット付
P ; ワッシャ付
W ; スプリングワッシャ付

5. 個数欄の□・□は、以下のことを表しております。

□…シムなど、組み込まれている個数が製品個々により異なる部品。

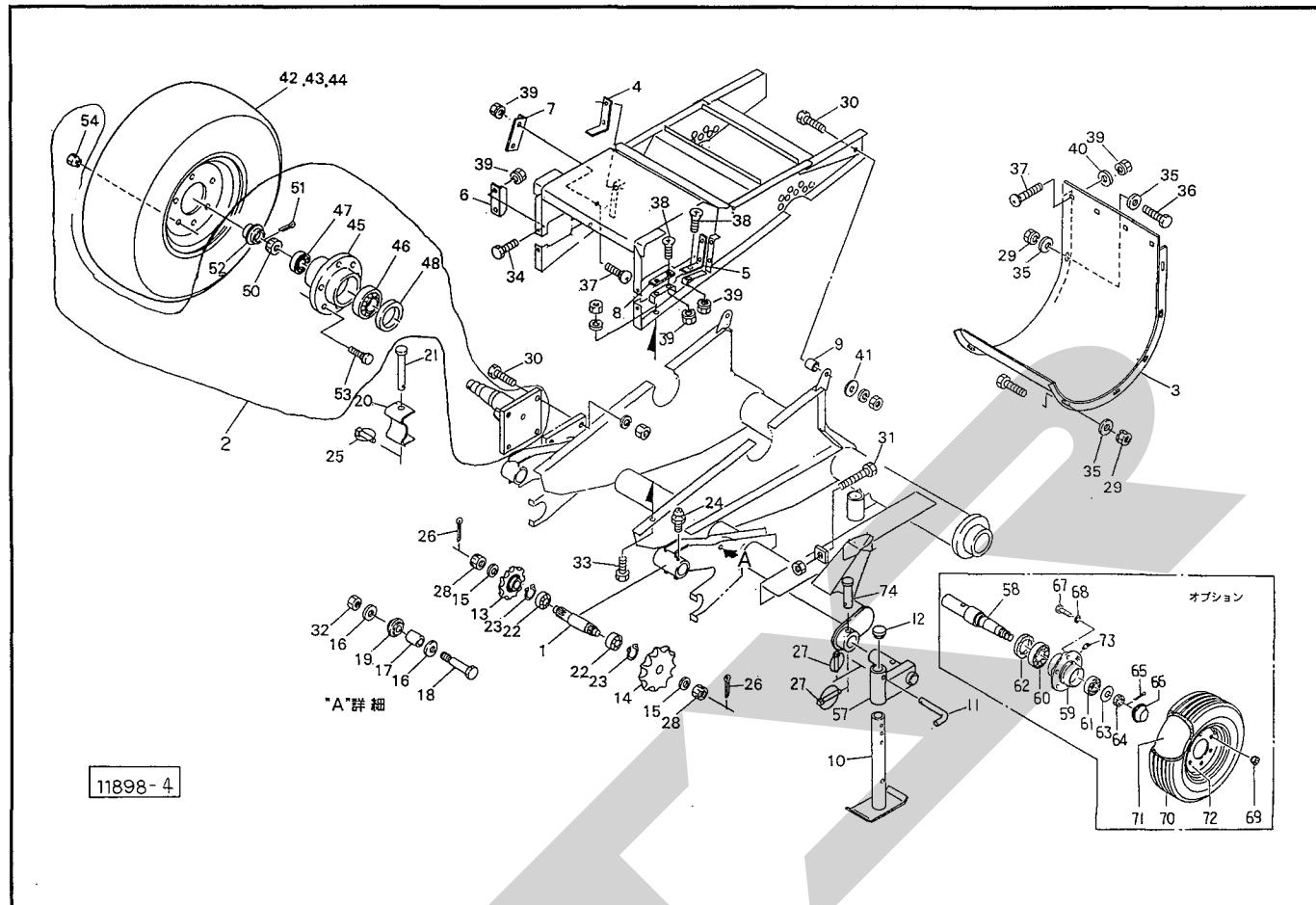
□…アッセイ品に含まれる部品で、単品では供給しない部品。

補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

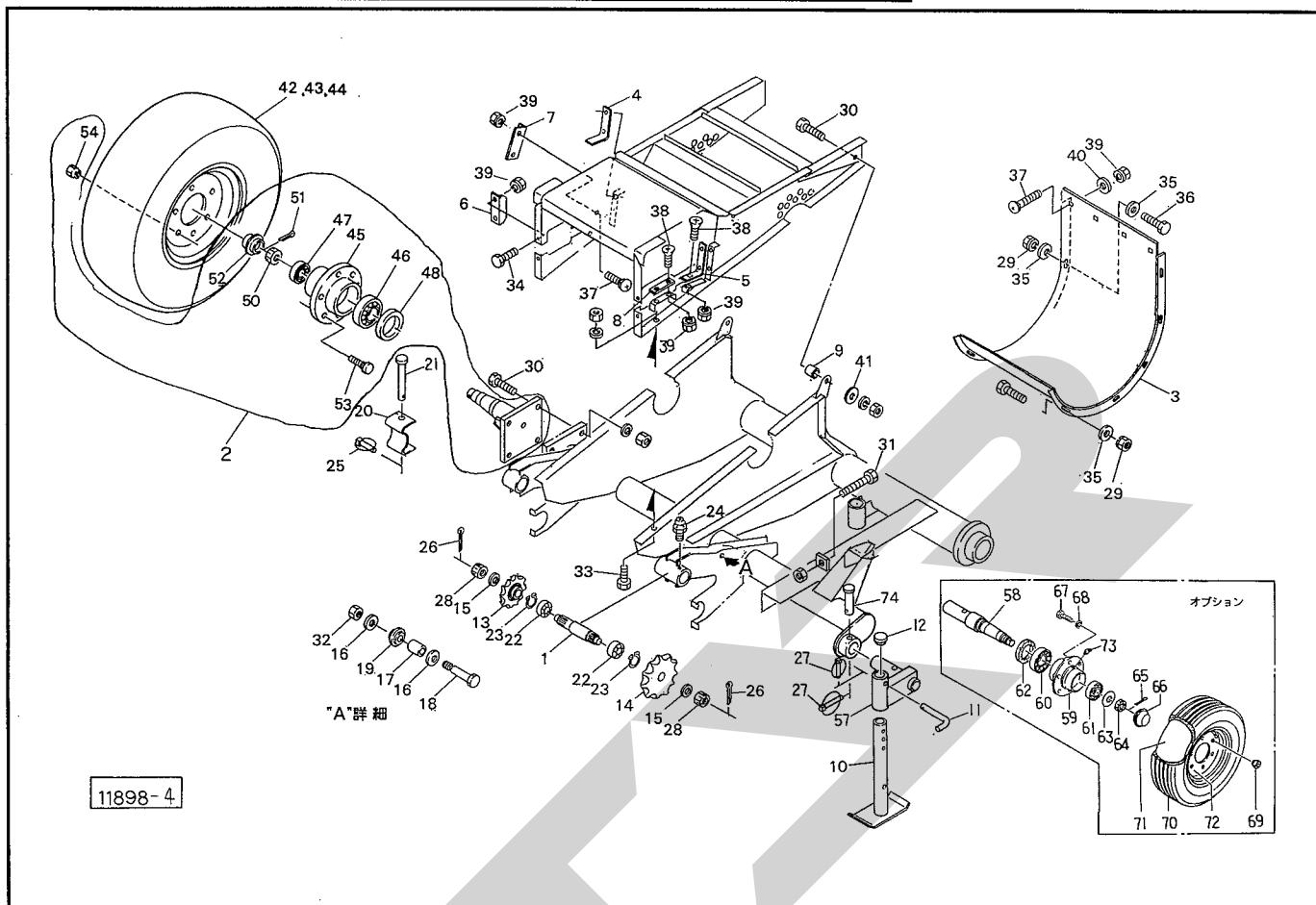
補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

MFH 5000 フォレージハーベスター メインフレーム



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品名称	商品名称	個数
1	80432	シャフト；カウンタ	1	26	PC3232G	ワリピン；3.2×32	2
2	103373	ハブツキシャジク	1	27	00738	リンチピン；6	2
3	90041	ボトムプレート	1	28	NC2L20150G	キャッスルナット2種低形；M20×1.5	2
4	80825	アングル；R	1	29	NP10G	スプリングナット；M10	12
5	80826	アングル；L	1	30	BZ1660AG	ボルト；M16×60 (8.8)	6
6	80961	アングル	2	31	BAAZ16110NG	ボルト；M16×110全ネジ (8.8)	1
7	80824	アングル	2	32	NZ16G	ナット；M16 (8.8)	1
8	80827	プレート	2	33	BZ1235G	ボルト；M12×35 (8.8)	4
9	36731	カラー	2	34	BZ0820G	ボルト；M8×20 (8.8)	4
10	90042	スタンド	2	35	44098	ワッシャ；10	10
11	77934	ピン	27付	36	BZ1060G	ボルト；M10×60 (8.8)	6
12	76582	キャップ	2	37	55474	カクネボルト；M8×20 (8.8)	8
13	82872	スプロケット；17T	1	38	CM0825G	サラコネジ；M8×25	10
14	90043	スプロケット；24T	1	39	NP08G	スプリングナット；M8	18
15	75318	ザガネ	2	40	44097	ワッシャ；8	4
16	78880	ハイテンワッシャ；16	2	41	42322	ワッシャ；16	2
17	83110	カラー	1	42	00384	タイヤ；11L-15-8PR	1
18	83111	ボルト	1	43	00389	チューブ；11L-15	1
19	81267	テンションロール	1	44	102973	ホイール；10J-15	1
20	70488	プラケット	2	45	00876	ハブ；F62×85	1
21	70489	ピン	2	46	J30209	テーパベアリング；30209	1
22	J6206Z	ペアリング；6206Z	2	47	J30206	テーパベアリング；30206	1
23	DHC62	スナップリング；H62	2	48	00877	シールワッシャ；45×85	1
24	ONAS6	グリースニップル；A-M6×1F	1				
25	00739	リンチピン；9	2	50	00712	キャッスルナット；M24×1.5	1

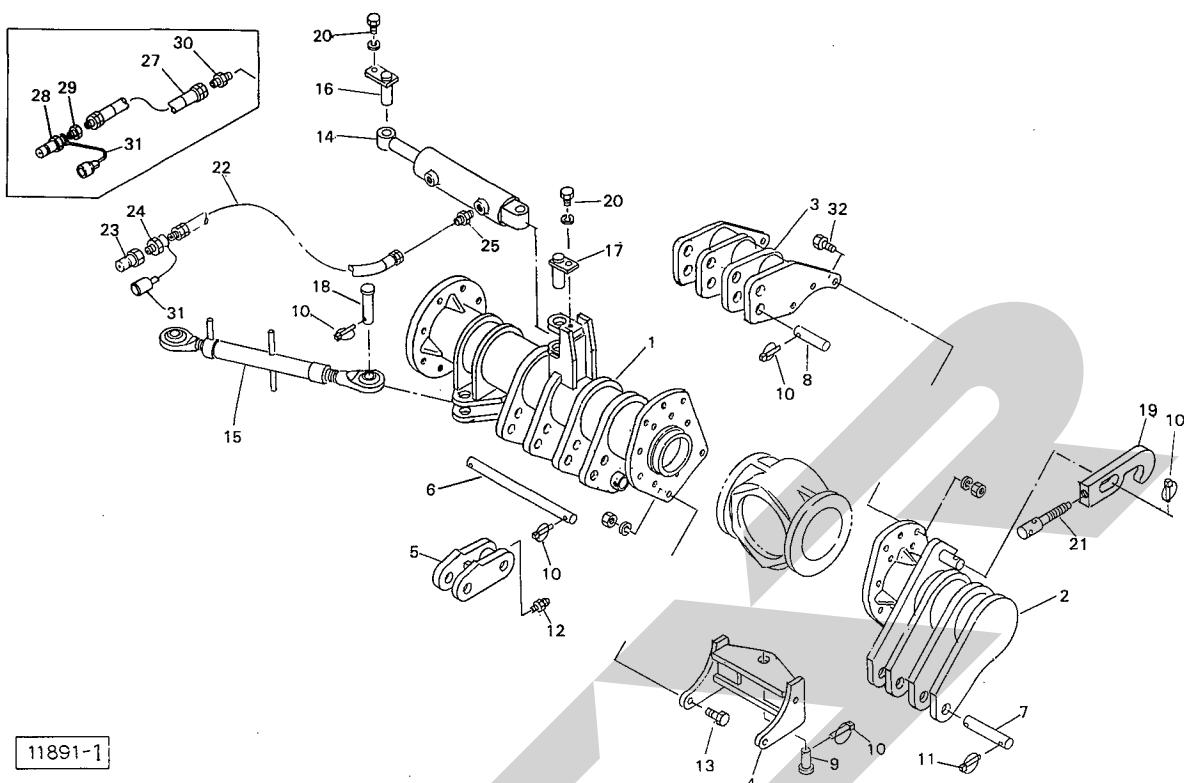
MFH 5000 フォレージハーベスター メインフレーム



番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
51	PC4032G	ワリピン ; 4×32	1				
52	00415	キャップ ; 62	1				
53	00878	ボルト ; M18×1.5×49	6				
54	00884	ホイールナット ; M18×1.5	6				
Asy	00862	タイヤ(クミ) ; 11L-15-8PR (M42~44付)	1				
57	94583	パイプ	1				
58	94585	シャフト	※	1			
59	00407	ハブ ; A62×80	※	1			
60	J30208	テーパベアリング ; 30208	※	1			
61	J30206	テーパベアリング ; 30206	※	1			
62	00501	シールワッシャ ; 40×80	※	1			
63	WRA24G	ワッシャ ; M24	※	1			
64	00712	キャップルナット ; M24×1.5	※	1			
65	PC4032G	ワリピン ; 4×32	※	1			
66	00415	キャップ ; 62	※	1			
67	00421	ボルト ; M12×1.5×45	※	6			
68	WS12G	Sワッシャ ; M12	※	6			
69	00424	ホイールナット ; M12×1.5	※	6			
70	00379	タイヤ ; 10/80-12-6PR	※	1			
71	00386	チューブ ; 10/80-12	※	1			
72	00483	ホイール ; 7.00-12	※	1			
73	ONBS1G	グリスニップル ; B-PT1/8	※	1			
74	94584	ピン	1				

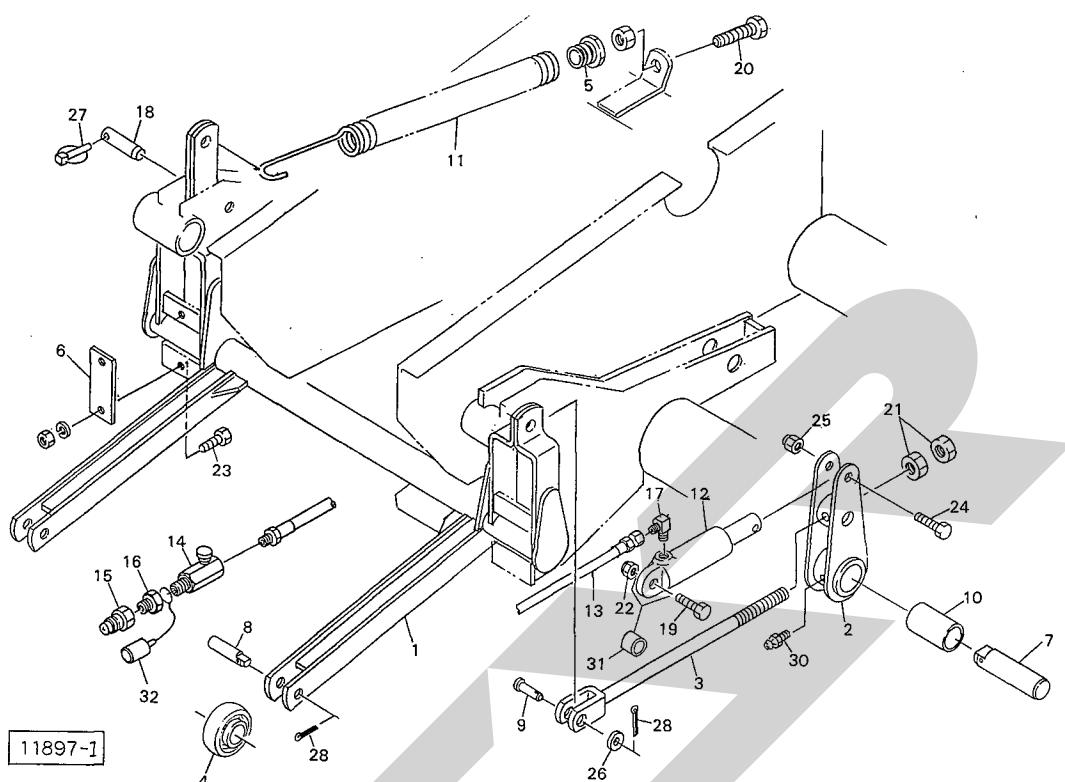
※ オプション

MFH 5000 フォレージハーベスター 3P フレーム



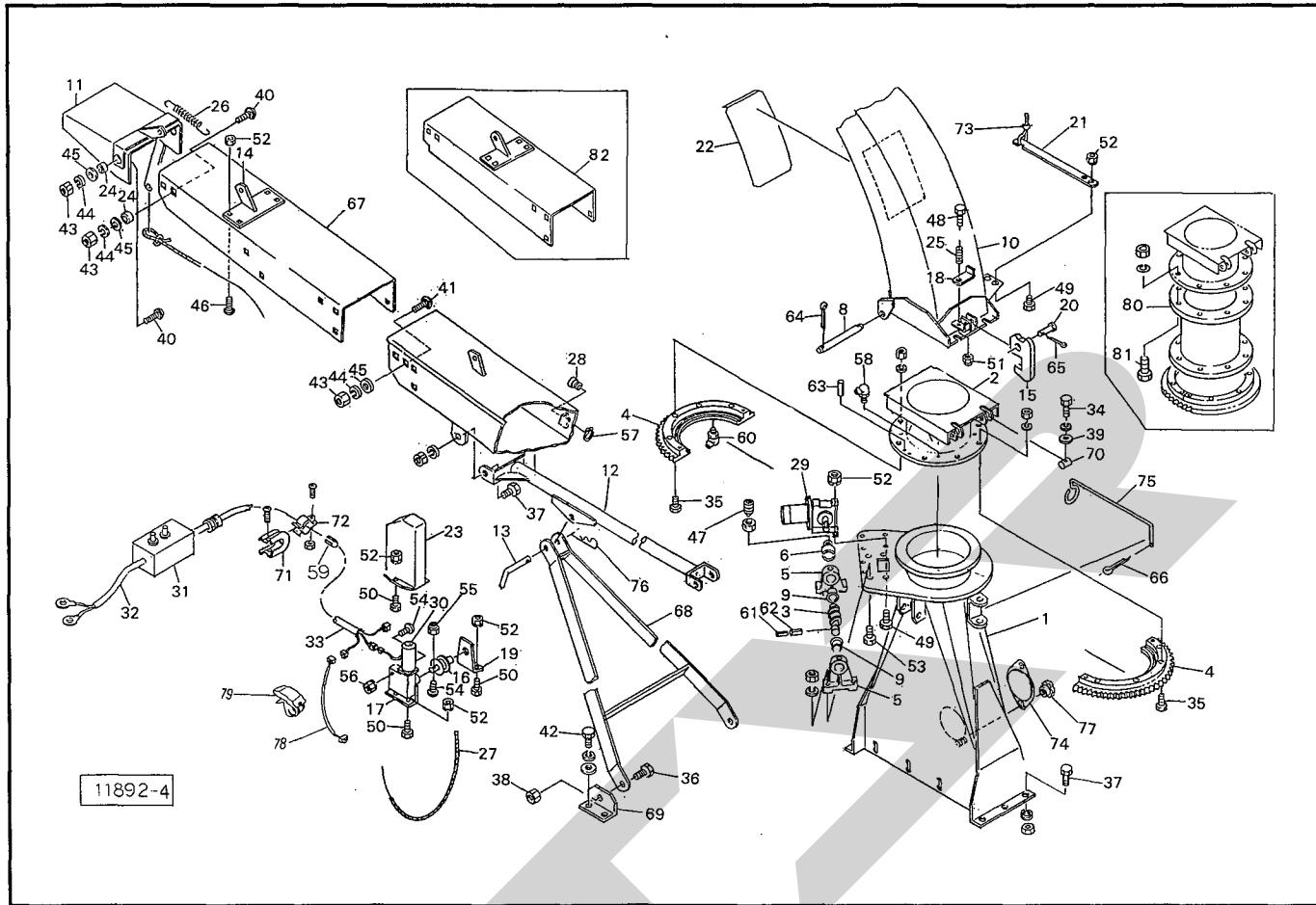
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	94199	3P フレーム ; R	1	26	00778	カプラキャップ ; 1/2	1
2	94202	3P フレーム ; L	1	27	81230	油圧ホース ; 1/4×1600	※ 1
3	94203	トップマスト	1	28	CLF40M	カプラ(オス) ; 1/2	※ 1
4	89972	リヤヒッチ	1	29	KB4020	ブッシング ; 1/2×1/4	※ 1
5	89973	ロワーリンク <small>(見)12付</small>	1	30	YNP3020	ニップル ; PT3/8×PF1/4	※ 1
6	89974	ピン	2	31	00778	カプラキャップ ; 1/2	※ 1
7	70638	ピン	2	32	BZ2070AG	ボルト ; M20×70 (8.8)	6
8	79140	ドローバピン	1				
9	91057	ピン	1				
10	PR09G	リンチピン ; 9	6				
11	PR12G	リンチピン ; 12	4				
12	ONAS6G	グリースニップル ; A-M6×1F	1				
13	BZ1660AG	ボルト ; M16×60 (8.8)	4				
14	89772	シリンド ; CWP65×190×425	1				
15	89832	ターンバックル ; 440	1				
16	89975	ピン	1				
17	89976	ピン	1				
18	89977	ピン	2				
19	89978	フック	1				
20	BZ0820WG	ボルト ; M8×20 (8.8)	2				
21	90066	ボルト	1				
22	81230	油圧ホース ; 1/4×1600	1				
23	CLF40M	カプラ(オス) ; 1/2	1				
24	KB4020	ブッシング ; PT1/2×PT1/4	1				
25	YNP3020	ニップル ; PT3/8×PF1/4	1				

MFH 5000 フォレージハーベスター リフトアーム



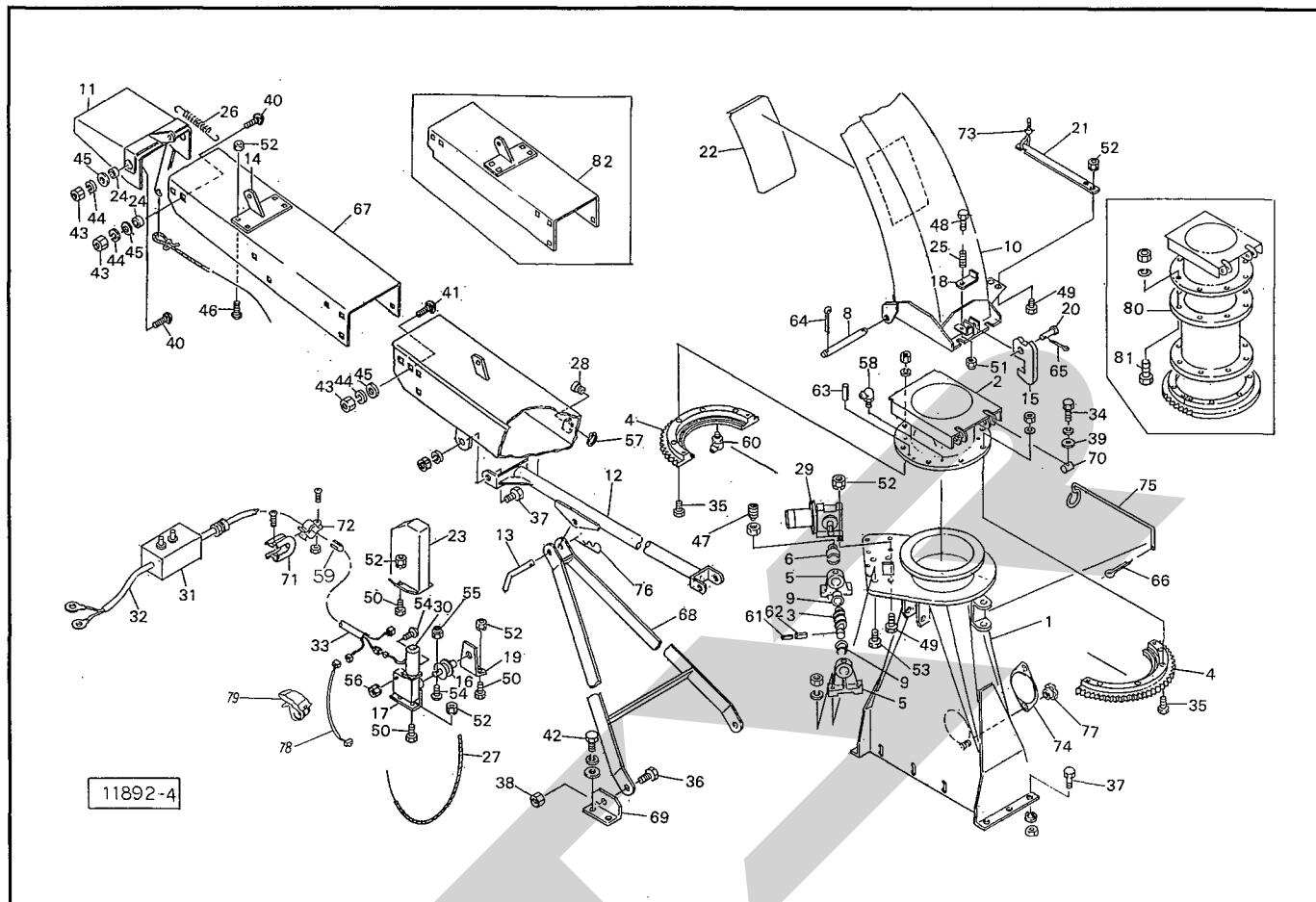
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	80884	リフトアーム	1	26	42322	ワッシャ ; 16	1
2	89959	レバー ⑩10,30付	1	27	PR09G	リンチピン ; 9	1
3	72931	ロッド	1	28	PC3232G	ワリピン ; 3.2×32	3
4	70610	ローラ	2	29	PC5056G	ワリピン ; 5×56	1
5	89961	スプリングホルダ	1	30	ONAS6	グリースニップル ; A-M6×1F	1
6	70613	プレート	2	31	91056	カラー ; 16.5×27	2
7	72961	ピン ⑩28付	1	32	00778	カプラキャップ ; 1/2	1
8	70611	ピン ⑩28付	2				
9	74062	ピン ⑩28付	1				
10	72933	ブッシュ	1				
11	89962	スプリング	1				
12	76764	シリンダ ; 35×100	1				
13	00503	油圧ホース ; 1/4×5000	1				
14	71933	バルブ ; 1/4	1				
15	CLF40M	カプラ (オス) ; 1/2	1				
16	KB4020	ブッシング ; 1/2×1/4	1				
17	YL20	エルボ (90°) ; 1/4×1/4	1				
18	89090	ピン	1				
19	BZ16110G	ボルト ; M16×110 (8.8)	1				
20	BZ16300NG	ボルト ; M16×300全ネジ (8.8)	1				
21	NZ16G	ナット ; M16 (8)	2				
22	NN16G	ナイロンナット ; M16	1				
23	BZ1030AG	ボルト ; M10×30 (8.8)	4				
24	BZ1280G	ボルト ; M12×80 (8.8)	1				
25	NN12G	ナイロンナット ; M12	1				

MFH 5000 フォレージハーベスター ダクト・シート



番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数	
1	90056	ダクト	1	26	59504	スプリング	1	
2	70305	ピポット	見58付	1	27	94398	ロープ；4.5×4500	1
3	70316	ウォーム	見61,62付	1	28	66672	ガイド	1
4	70317	ウォームホイール	見60付	2	29	94395	モータ；ウォーム	1
5	70319	メタル	見9,58付	2	30	70351	パワーウィンドモータ	1
6	70320	カップリング		1	31	103583	スイッチボックス	1
					32	103584	コード；1	1
8	70315	ピン	見64付	1	33	103585	コード；2	1
9	70321	ブッシュ		2	34	BZ1260WG	ボルト；M12×60 (8.8)	2
10	90059	シート		1	35	BZ1260AG	ボルト；M12×60 (8.8)	8
11	88982	ヘッド		1	36	BZ1235G	ボルト；M12×35 (8.8)	2
12	90060	ステー		1	37	BZ1230AG	ボルト；M12×30 (8.8)	10
13	74702	ピン	見76付	1	38	NN12G	ナイロンナット；M12	2
14	70342	ブラケット		1	39	67931	ワッシャ；12	2
15	70346	フック		1	40	00443	カクネボルト；M10×35 (8.8)	3
16	72942	ペーリ		1	41	00451	カクネボルト；M10×25 (8.8)	6
17	70347	ブラケット		1	42	BZ1020G	ボルト；M10×20 (8.8)	4
18	70348	アングル		1	43	NZ10G	ナット；M10 (8)	9
19	72944	アングル		1	44	WS10G	Sワッシャ；M10	13
20	71365	ピン	見65付	1	45	44098	ワッシャ；10	16
21	72946	サポート		1	46	55474	カクネボルト；M8×20 (8.8)	4
22	81563	シャッタープレート		1	47	MD0820N	ロッカクアナトメネジ；クボミ M8×20 (10.9)	1
23	70343	カバー		1	48	BZ0845G	ボルト；M8×45 (8.8)	1
24	84346	カラー		3	49	BZ0825G	ボルト；M8×25 (8.8)	6
25	40883	スプリング		1				

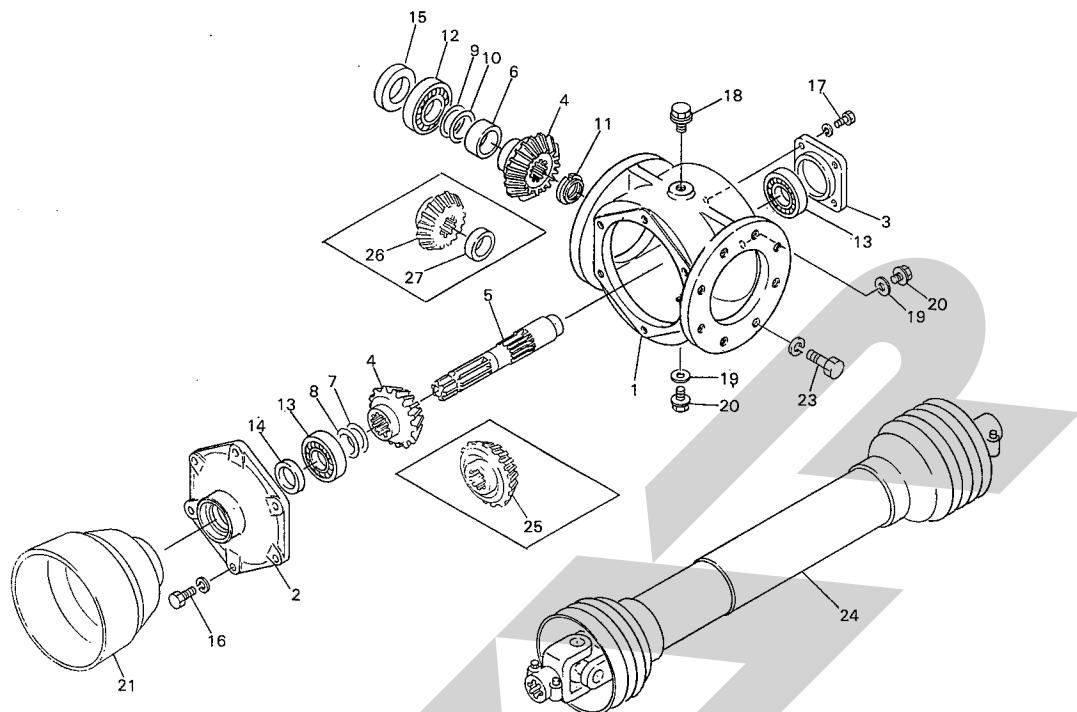
MFH 5000 フォレージハーベスター ダクト・シート



番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
50	BZ0820G	ボルト ; M8×20 (8.8)	6	75	71615	ホースウケ	⑩66付 1
51	NN08G	ナイロンナット ; M8	1	76	00086	ベータピン ; 12×2	1
52	NP08G	スプリングナット ; M8	16	77	44289	ニギリ ; M8	2
53	BZ1240AG	ボルト ; M12×40 (8.8)	4	78	91805	コード ; 2000	1
54	CP0625G	ナベコネジ ; M6×25 (4.6)	4	79	FZCLF2S	FV ラック ; LF-2S	1
55	NN06PG	ナイロンナット ; M6	1	80	91800	イクステンション	※ 1
56	NP06G	スプリングナット ; M6	3	81	BZ1235AG	ボルト ; M12×35 (8.8)	※ 8
57	DC20	スナップリング ; S20	1	82	85811	イクステンションシート	※ 1
58	ONCS1G	グリースニップル ; C-PT1/8	6	83	BZ1240G	ボルト ; M12×40 (8.8)	4
59	71685	パイプ	1				
60	ONBS6G	グリースニップル ; B-M6×1F	4				
61	PS5050	スプリングピン (W) ; 5×50	1				
62	PS8050	スプリングピン (W) ; 8×50	1				
63	PS8030	スプリングピン ; 8×32	4				
64	PC5036G	ワリピン ; 5×36	2				
65	PC3232G	ワリピン ; 3.2×32	1				
66	PC3216G	ワリピン ; 3.2×16	1				
67	91802	イクステンションシート	1				
68	90062	シートホルダ	1				
69	70323	アングル	2				
70	57347	ナット ; M12	2				
71	EZA1S	パイラック ; IS型	1				
72	EZB15G	パイラッククリップ ; 15-C	2				
73	ILT50R	インシュロック ; T50R	1				
74	55640	フランジ	1				

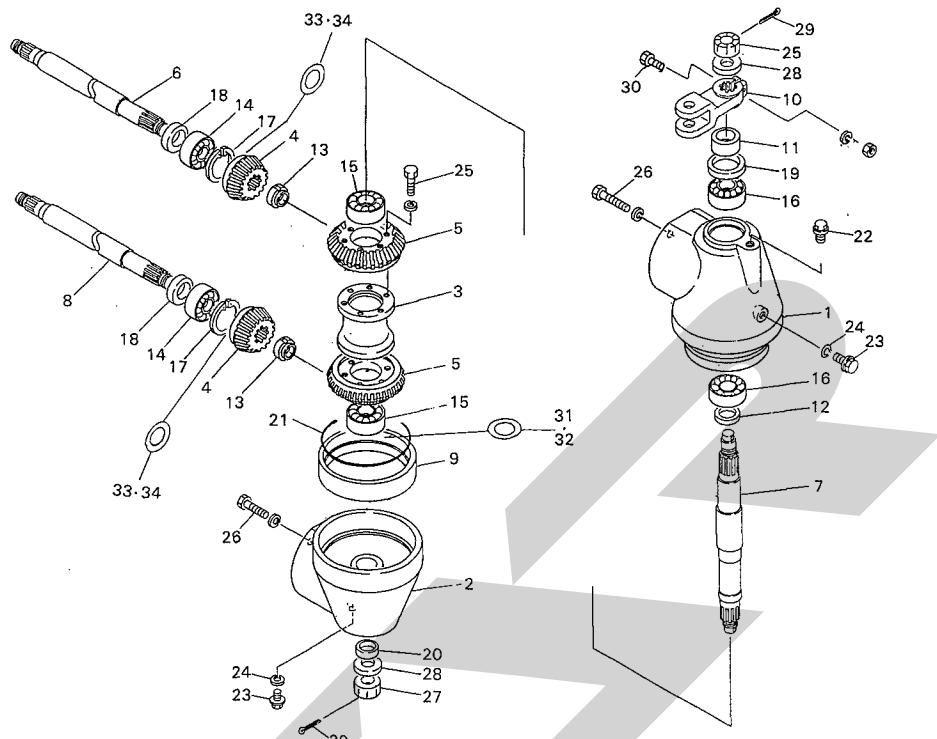
※ オプション

MFH 5000 フォレージハーベスター ベベルボックス



番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数	
1	89742	ギャボックス	⑧18~20付	1	26	89753	ベベルギヤ；15T(540rpm用)オプション	1
2	89749	キャップ	1	27	86412	カラー；40.5×23(540rpm用)オプション	1	
3	86405	キャップ	1					
4	84341	ベベルギヤ；M5.5×20T	2					
5	89756	シャフト；PIC	1					
6	90064	カラー；40.5×27	1					
7	44585	シム	1					
8	44586	シム	1					
9	70188	シム	1					
10	66609	シム	1					
11	85537	カシメロックナット；M35×1.5	1					
12	J6308	ペアリング；6308	1					
13	J6307	ペアリング；6307	2					
14	D35558	オイルシール；D35558	1					
15	D457512	オイルシール；D457512	1					
16	BZ1235WG	ボルト；M12×35 (8.8)	6					
17	BZ1030WG	ボルト；M10×30 (8.8)	4					
18	59133	チェックプラグ；PF1/2	1					
19	00338	プラグ；M10	2					
20	00339	パッキン；M10 (M10プラグ用)	2					
21	00824	PICカバー；II	1					
23	BZ1645WG	ボルト；M16×45 (8.8)	16					
24	6307-7	パワージョイント；HA-50	1					
25	89752	ベベルギヤ；28T(540rpm用)オプション	1					

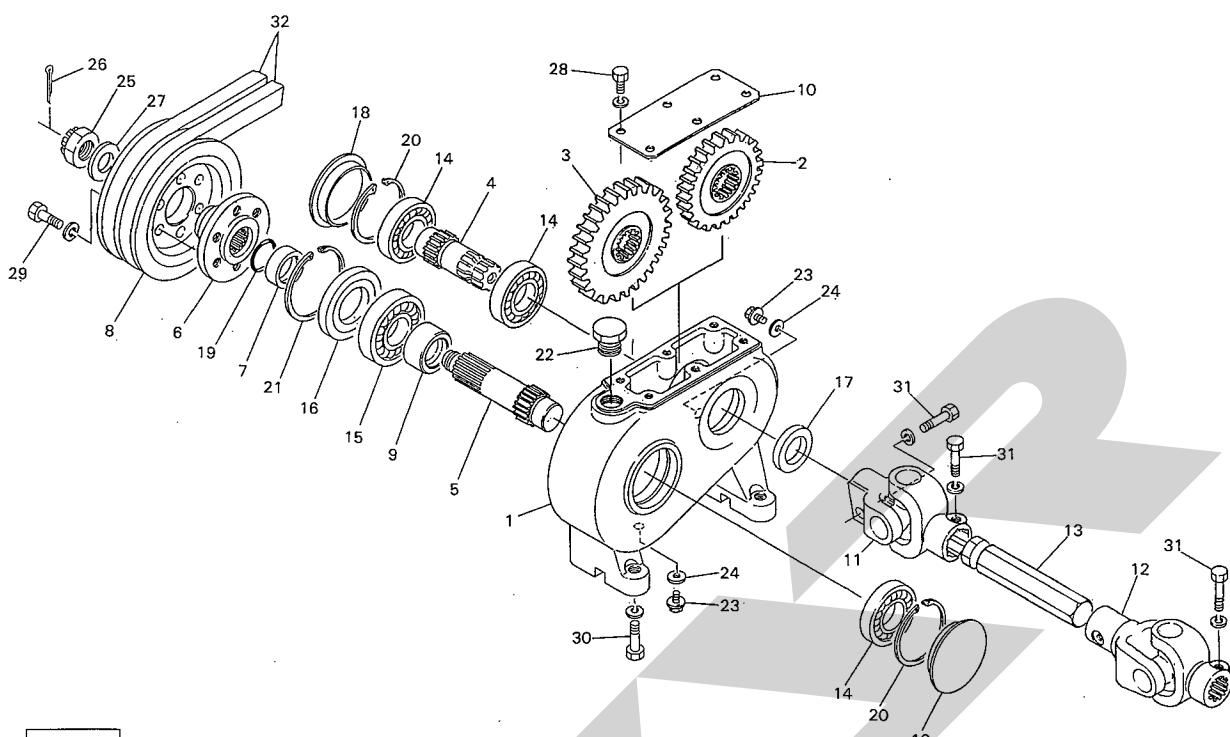
MFH 5000 フォレージハーベスター ヒンジボックス



11890-2

番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	89740	ギヤボックス；U ⑩22付	1	26	BZ1645WG	ボルト；M16×45 (8.8)	16
2	89741	ギヤボックス；Lo ⑩23,24付	1	27	00714	キャッスルナット；M36×1.5	2
3	89747	デスタンスピース	1	28	WRA36G	ワッシャ；M36	2
4	89754	ペベルギヤ；18T	2	29	PC6356G	ワリピン；6.3×56	2
5	89755	ペベルギヤ；35T	2	30	BZ1280AG	ボルト；M12×80 (8.8)	1
6	89757	シャフト	1	31	76289	シム；0.1	—
7	89758	シャフト	1	32	76290	シム；0.2	—
8	89759	シャフト	1	33	70188	シム	—
9	89943	ブッシュ	1	34	66609	シム；0.2	—
10	89750	アーム	1				
11	89944	カラー	1				
12	89945	カラー	1				
13	85537	カシメロックナット	2				
14	J6308	ベアリング；6308	2				
15	J6211	ベアリング；6211	2				
16	J30211	テーパーローラベアリング；30211	2				
17	DHC90	スナップリング；H90	2				
18	D457512	オイルシール；D457512	2				
19	D8010513	オイルシール；D8010513	1				
20	D40558	オイルシール；D40558	1				
21	ORP245	O リング；P245	1				
22	59133	チェックプラグ；PF1/2	1				
23	00338	プラグ；M10	2				
24	00339	パッキン；M10 (M10プラグ用)	2				
25	BZ1235WG	ボルト；M12×35 (8.8)	12				

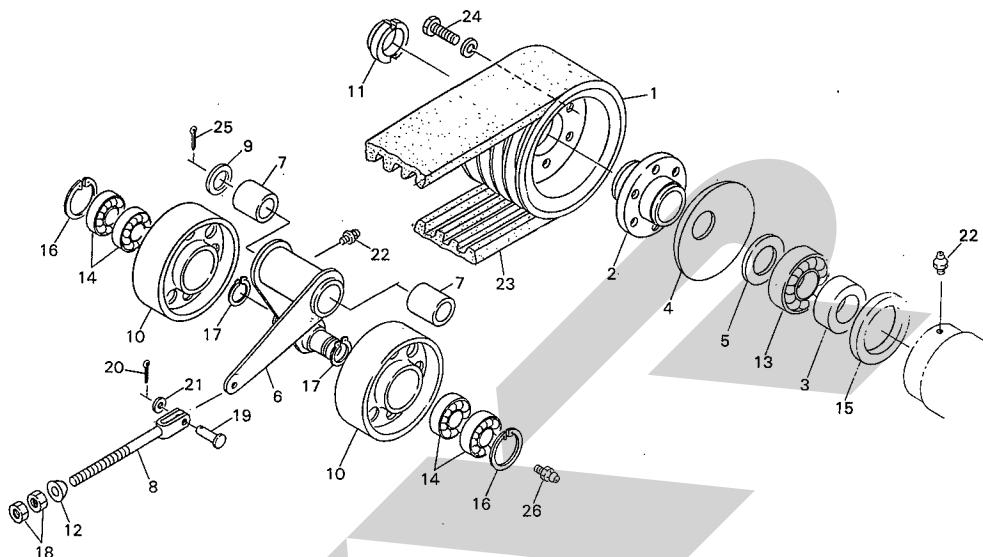
**MFH 5000 フォレージハーベスター
ギヤボックス No.1**



11901-1

番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	89743	ギヤボックス ⑧23,24付	1	26	PC3232G	ワリピン ; 3.2×32	1
2	81428	ギヤ ; 19T	1	27	75318	ザガネ	1
3	81432	ギヤ ; 24T	1	28	BZ0820WG	ボルト ; M8×20 (8.8)	6
4	70197	シャフト	1	29	BZ1030WG	ボルト ; M10×30 (8.8)	6
5	82838	シャフト	1	30	BZ1230WG	ボルト ; M12×30 (8.8)	4
6	82840	ブーリボス ; 2	1	31	BZ1245WG	ボルト ; M12×45 (8.8)	3
7	70211	カラー	1	32	VAG8C56	Vベルト ; C56 (AG-8)	2
8	91974	ブーリ ; 175	1				
9	89941	カラー	1				
10	89942	プレート	1				
11	66576	ジョイント ; 1	1				
12	66954	ジョイント ; 2	1				
13	70280	シャフト	1				
14	J6206	ベアリング ; 6206	3				
15	J6306	ベアリング ; 6306	1				
16	D407210	オイルシール ; D407210	1				
17	D30507	オイルシール ; D30507	1				
18	RCA5	メクラブタ RCA5 ; EZ2228A0	2				
19	ORG30	Oリング ; G30	1				
20	DHC62	スナップリング ; H62	2				
21	DHC72	スナップリング ; H72	1				
22	59133	チェックプラグ ; PF1/2	1				
23	00338	プラグ ; M10	2				
24	00339	パッキン ; M10 (M10プラグ用)	2				
25	NC2L20150G	キャッスルナット2種低形 ; M20×1.5	1				

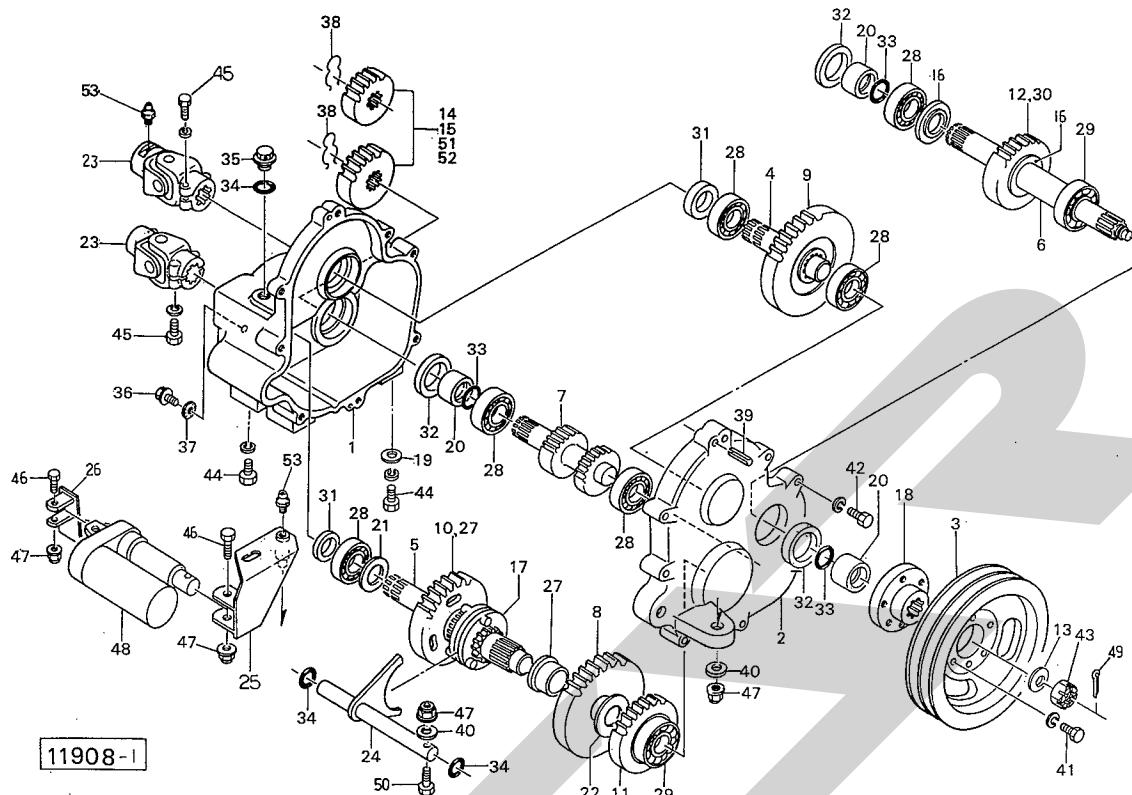
MFH 5000 フォレージハーベスター ドライブ



11896-2

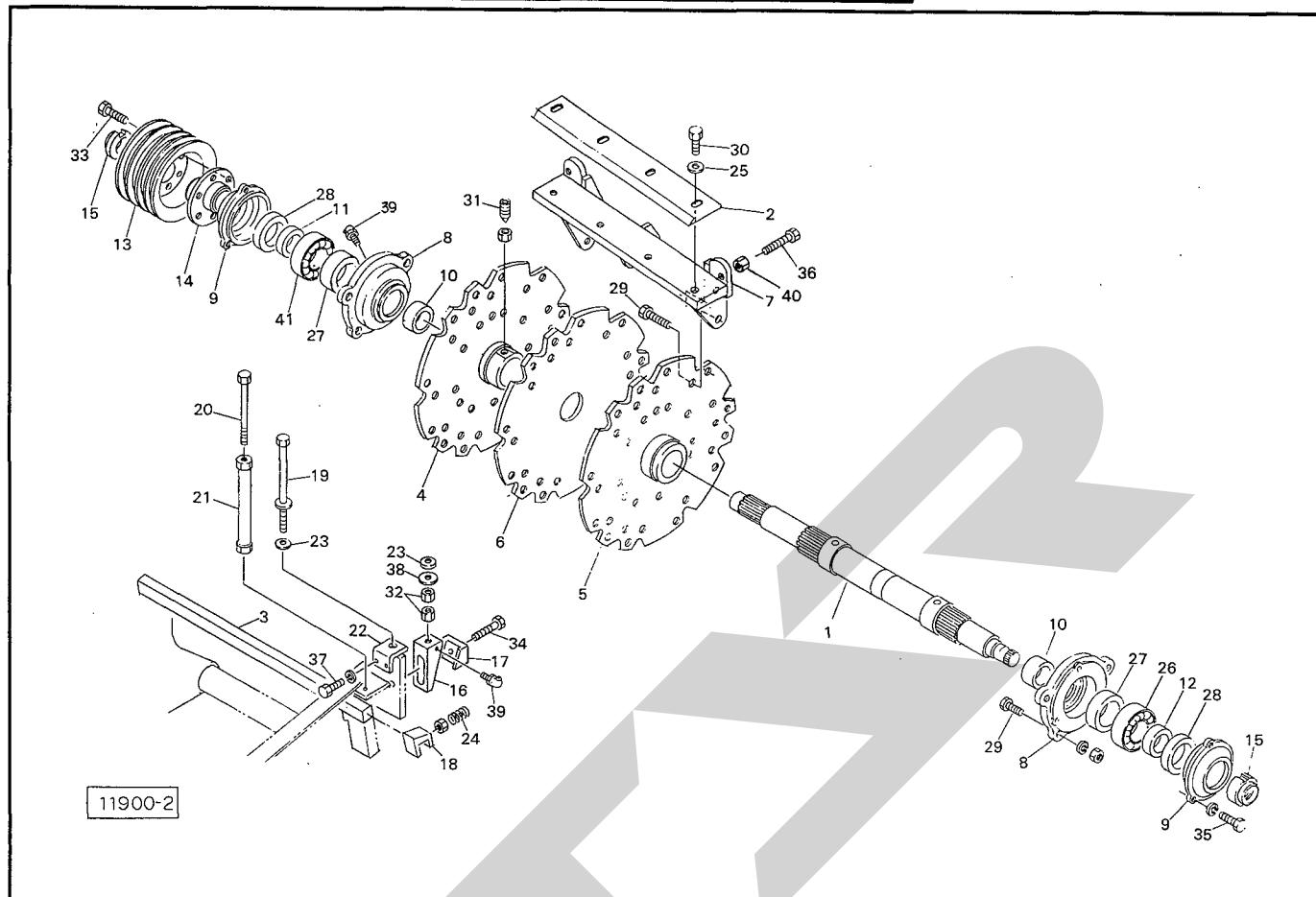
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	89745	V プーリ ; 200	1	26	ONAS1G	グリースニップル ; A-PT1/8	1
2	89761	プーリボス	1				
3	89946	カラー ; 45×30	1				
4	89947	カバー	1				
5	82560	カラー ; 45.5×5	1				
6	89948	テンションアーム <small>(見)7,22付</small>	1				
7	71770	ブッシュ	2				
8	43169	テンションロッド <small>(見)18付</small>	1				
9	71883	ワッシャ	1				
10	89748	プーリ ; テンション	2				
11	46336	カシメロックナット ; M40×1.5	1				
12	25266	キュウメンザガネ	1				
13	J6309Z	ベアリング ; 6309Z	1				
14	J6006Z	ベアリング ; 6006Z	4				
15	S7010014	オイルシール ; S7010014	1				
16	DHC55	スナップリング ; H55	2				
17	DC30	スナップリング ; S30	2				
18	NZ12G	ナット ; M12 (8)	2				
19	00048	アタマツキピン ; 8×35 <small>(見)20,21付</small>	1				
20	PC3216G	ワリピン ; 3.2×16	1				
21	WRA08G	ワッシャ : M8	1				
22	ONAS6G	グリースニップル ; A-M6×1F	2				
23	VAG8C4M65	V ベルト ; C-65-4リブ (AG-8)	1				
24	BZ1240WG	ボルト ; M12×40 (8.8)	6				
25	PC5045G	ワリピン ; 5×45	1				

**MFH 5000 フォレージハーベスター
ギヤボックス No.2**



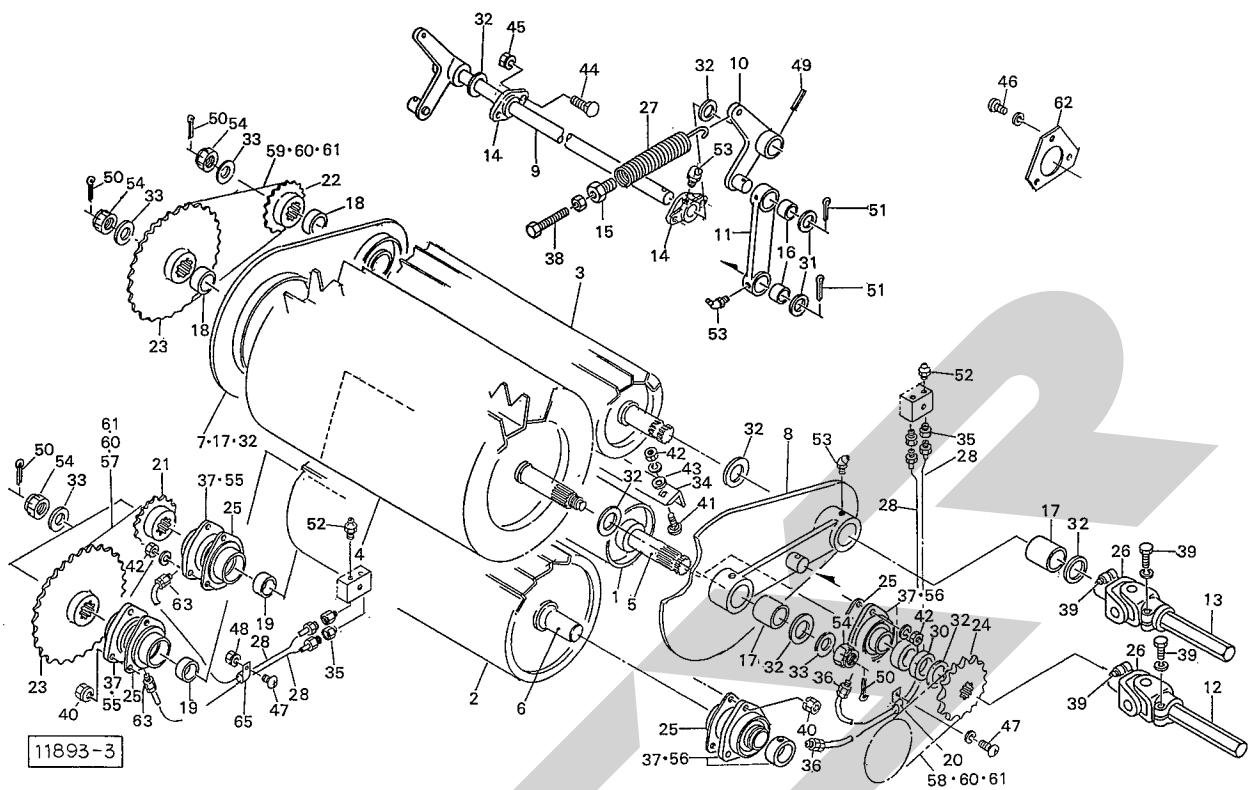
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	89089	ギヤボックス；R	1	28	J6206	ベアリング；6206	6
2	70195	ギヤボックス；L	1	29	J6306	ベアリング；6306	2
3	91975	ブーリ；285	1	30	JRNA-4905R	ニードルベアリング；RNA-4905R	1
4	70197	シャフト	1	31	D30507	オイルシール；D30507	2
5	70198	シャフト	1	32	D40558	オイルシール；D40558	3
6	82839	シャフト	1	33	ORG30	Oリング；G30	3
7	70200	ギヤシャフト	1	34	ORP20	Oリング；P20	3
8	70201	ギヤ；36T	1	35	59133	チェックプラグ；PF1/2	1
9	70202	ギヤ；36T	1	36	00338	プラグ；M10	2
10	70203	ギヤ；30T	1	37	00339	パッキン；M10	2
11	70204	ギヤ；26T	1	38	56984	クリップ；17×3	2
12	70205	ギヤ；21T	1	39	PS8040	スプリングピン；8×40	2
13	75318	ザガネ	1	40	42783	ワッシャ；12	2
14	70207	ギヤ；19T	1	41	BZ1030WG	ボルト；M10×30 (8.8)	6
15	70208	ギヤ；17T	1	42	BZ1045WG	ボルト；M10×45 (8.8)	8
16	82876	カラー；30.5×3.5	2	43	NC2L20150G	キャッスルナット2種低形；M20×1.5	1
17	70210	クラッチ	1	44	BZ1240WG	ボルト；M12×40 (8.8)	4
18	82840	ブーリボス；2	1	45	BZ1245WG	ボルト；M12×45 (8.8)	2
19	67931	ワッシャ；12	2	46	BZ1260G	ボルト；M12×60 (8.8)	2
20	70211	カラー	3	47	NN12G	ナイロンナット；M12	4
21	70217	カラー	1	48	80974	デンドウシリンド	1
22	70212	カラー	1	49	PC3232G	ワリピン；3.2×32	1
23	66954	ジョイント；2	2	50	BZ1250G	ボルト；M12×50 (8.8)	1
24	70213	シフタ	1	51	70206	ギヤ；20T	1
25	80923	シャフト	1	52	70209	ギヤ；16T	1
26	80921	ブラケット	1	53	ONAS6G	グリースニップル；A-M6×1F	3
27	70643	ブッシュ	2				

MFH 5000 フォレージハーベスター フライホイール



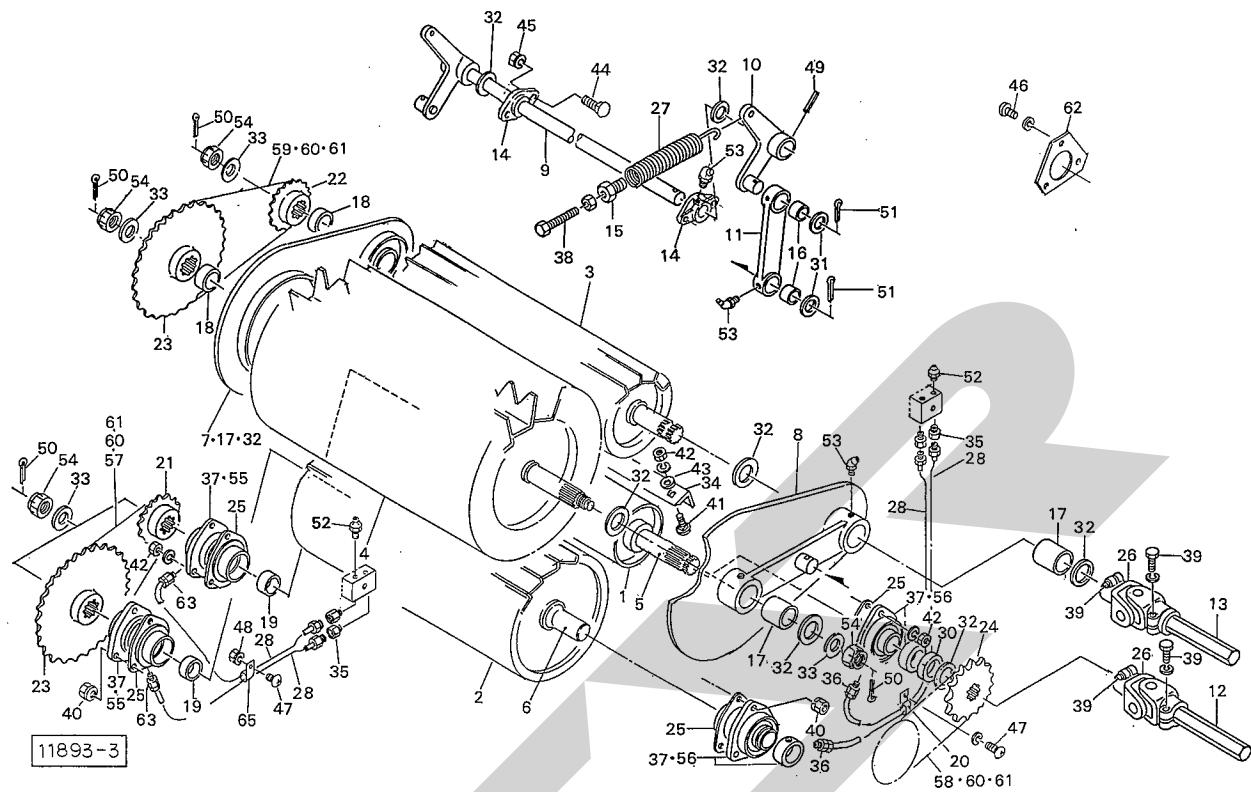
品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品名称	商品名称	個数
1	89760	シャフト ; フライホイール	1	26	J6310	ペアリング ; 6310	1
2	89762	ナイフ	6	27	D588012	オイルシール ; D588012	2
3	80982	シャバー	1	28	G63756	オイルシール ; G63756	2
4	89949	フライホイール ; R 見31付	1	29	BZ1640AG	ボルト ; M16×40 (8.8)	56
5	89951	フライホイール ; L 見31付	1	30	BZT1415035G	ボルト ; M14×1.5×35 (10.9)	24
6	89952	フライホイール ; M	1	31	MD1630N	ロッカクアナトメネジ ; M16×30 (10.9)	4
7	89953	ナイフホルダ	6	32	NZ16G	ナット ; M16 (8)	4
8	79998	ハウジング 見39付	2	33	BZ1240WG	ボルト ; M12×40 (8.8)	6
9	100881	キャップ	2	34	BZ1290NG	ボルト ; M12×90 (8.8)	2
10	80806	カラー ; 50×26.5	2	35	BZ1030WG	ボルト ; M10×30 (8.8)	6
11	89955	カラー ; 50×56.5	1	36	BCI1060	ボルト ; M10×60全ネジ (ステンレス)	12
12	89956	カラー ; 50×30	1	37	BZ0820WG	ボルト ; M8×20 (8.8)	4
13	89746	Vブーリ ; 180	1	38	42322	ワッシャ ; 16	2
14	89761	ブーリボス	1	39	ONBS6G	グリースニップル ; B-M6×1F	4
15	46336	カシメロックナット ; M40×1.5	2	40	NZ10G	ナット ; M10 (8)	12
16	81022	アジャストブロック ; 1	2	41	J21310	チョウシンペアリング ; 21310	1
17	81023	アジャストブロック ; 2	2				
18	81024	ロックブロック	2				
19	81025	ボルト ; 1	2				
20	81026	ボルト ; 2	2				
21	81027	ロックナット	2				
22	81028	アングル	2				
23	68309	ワッシャ	4				
24	83991	スプリング	2				
25	81029	ハイテンワッシャ ; 14	24				

MFH 5000 フォレージハーベスター ロール

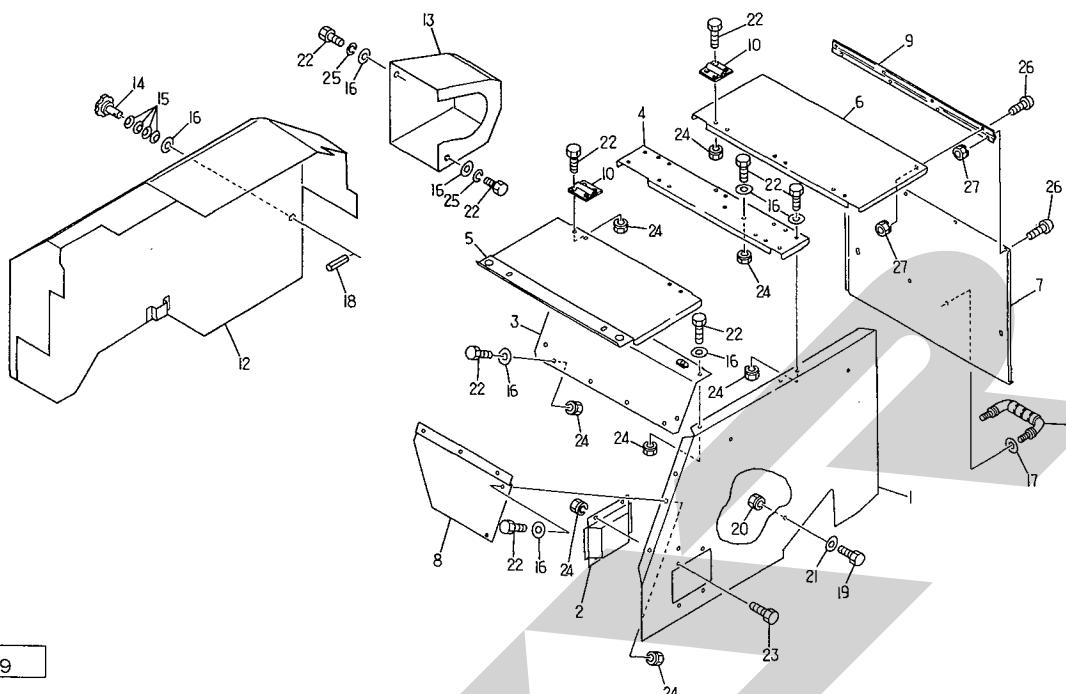


番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	80017	プレーンロール	1	26	66576	ジョイント ; 1	2
2	80019	フロントロール	1	27	80039	スプリング	2
3	80021	リヤロール	1	28	83169	キュウユホース ; 450	4
4	80024	フィードロール	1				
5	80427	シャフト ; プレーンロール	1	30	80433	カラー	1
6	80428	シャフト ; フィードロール	1	31	58125	ワッシャ	4
7	80027	ガイドアーム ; R 見17,53付	1	32	74063	ワッシャ	9
8	80431	ガイドアーム ; L 見17,53付	1	33	75318	ザガネ	5
9	80031	ロールアーム ; 1	1	34	80983	スクレーパ	1
10	80033	ロールアーム ; 2 見49,51付	1	35	K869932	SF 継手 ; 4×1/8	4
11	80034	リフトアーム 見16,53付	2	36	K864106	SF 継手 ; 4×M6	2
12	70279	シャフト	1	37	00729	メタル	4
13	81247	シャフト	1	38	BAAZ1260NG	ボルト ; M12×60 (8.8) 全ネジ	2
14	80030	メタル 見53付	2	39	BZ1245WG	ボルト ; M12×45 (8.8)	4
15	70286	スプリングホルダ	2	40	NP10G	スプリングナット ; M10	12
16	70289	ブッシュ	4	41	43067	カクネボルト ; M10×30 (8.8)	2
17	70287	ブッシュ	4	42	NZ10WG	ナット ; M10 (8)	2
18	70290	カラー	2	43	44098	ワッシャ ; 10	2
19	55204	カラー	2	44	59483	カクネボルト ; M8×25 (8.8)	4
20	67490	クランプ ; 8×2	2	45	NP08G	スプリングナット ; M8	4
21	70281	スプロケット ; 14T	1	46	CP0612WG	ナベコネジ ; M6×12	6
22	70282	スプロケット ; 15T	1	47	CP0616G	ナベコネジ ; M6×16	2
23	70284	スプロケット ; 30T	2	48	NP06G	スプリングナット ; M6	2
24	82872	スプロケット ; 17T	1	49	PS8050	スプリングピン ; 8×50	1
25	70278	メタルカバー	4	50	PC3232G	ワリピン ; 3.2×32	5

MFH 5000 フォレージハーベスター ロール

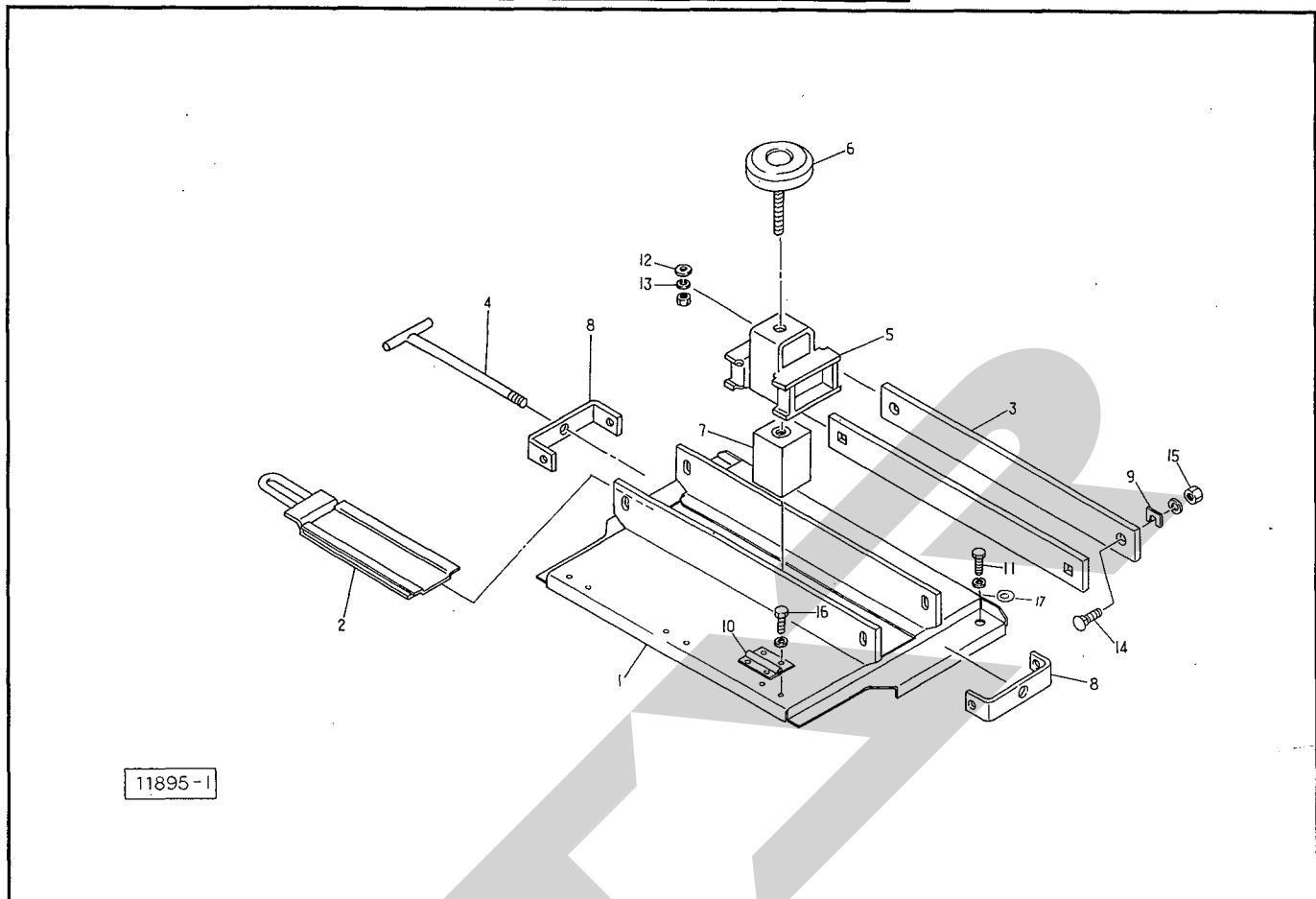


MFH 5000 フォレージハーベスター カバー

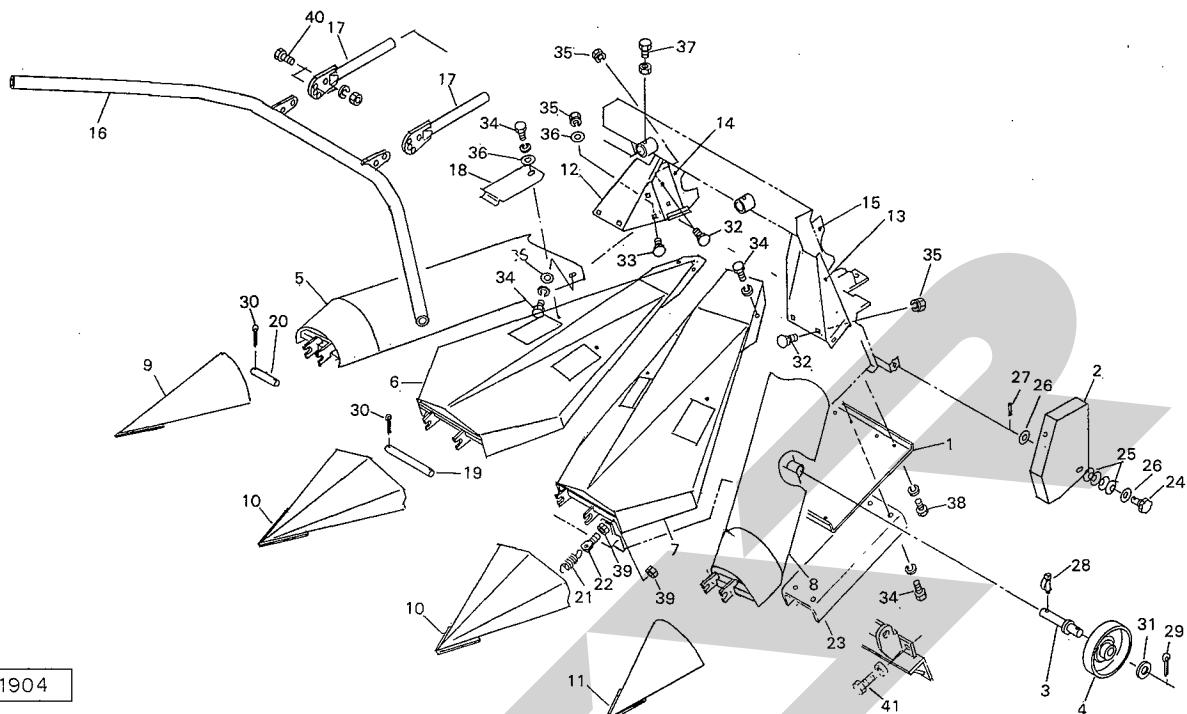


番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	94547	サイドカバー	1	26	CP0612G	ナベコネジ ; M6×12	8
2	94573	カバー	1	27	NP06G	スプリングナット ; M6	8
3	94548	プラケット	1				
4	94549	プラケット	1				
5	94550	カバープレート ; 1	1				
6	94551	カバープレート ; 2	1				
7	97804	カバープレート ; 3	1				
8	97805	カバー ; F	1				
9	97803	チョウバン	1				
10	76510	チョウバン	5				
11	33378	グリップ	1				
12	90052	カバー ; R	1				
13	90054	カバー	1				
14	79658	ニギリ ; 50	7				
15	79659	サラバネ	28				
16	44097	ワッシャ ; 8	22				
17	WRA08G	ワッシャ ; M8	2				
18	PS0416	スプリングピン ; 4×16	7				
19	BZ1025G	ボルト ; M10×25 (8.8)	4				
20	NP10G	スプリングナット ; M10	4				
21	44098	ワッシャ ; 10	4				
22	BZ0820G	ボルト ; M8×20 (8.8)	36				
23	BZ0816G	ボルト ; M8×16 (8.8)	4				
24	NP08G	スプリングナット ; M8	40				
25	WSA08G	Sワッシャ ; M8	2				

MFH 5000 フォレージハーベスター グラインダ

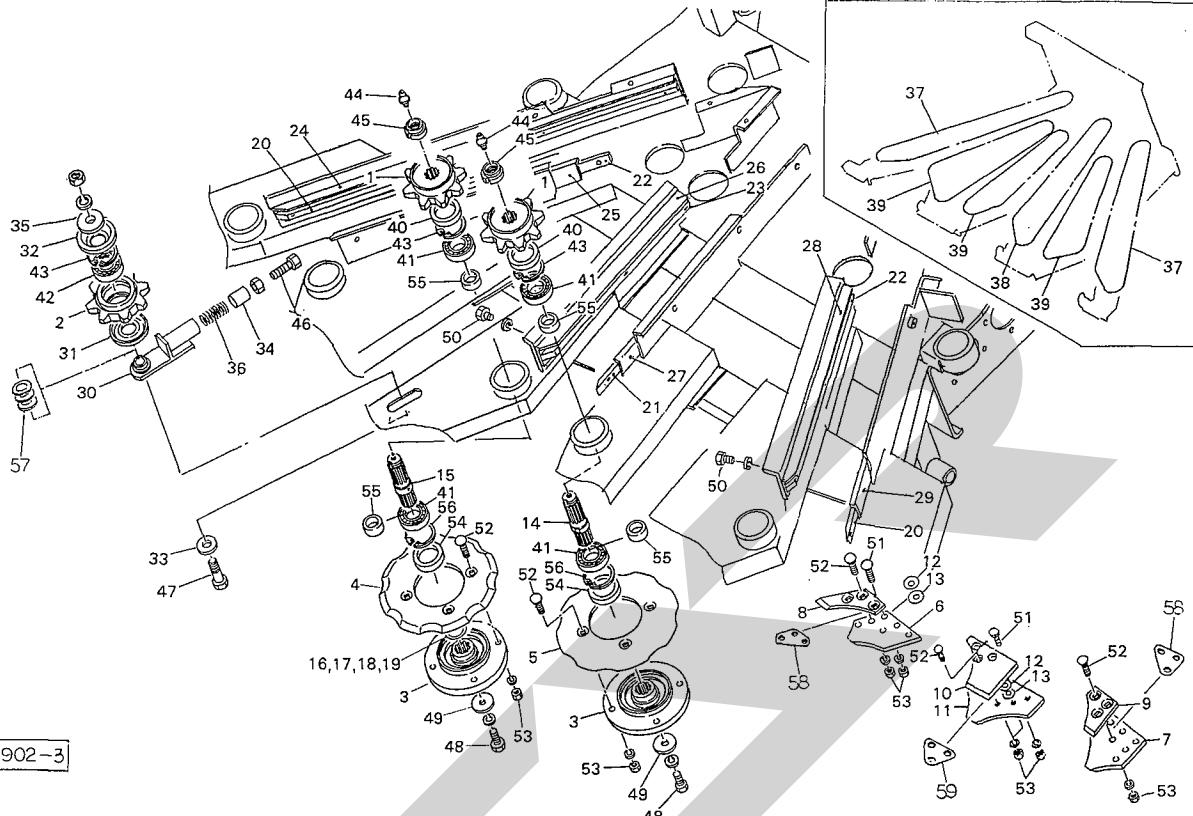


ARC 5030 ロークアップアタッチメント デバイダフレーム・カバー



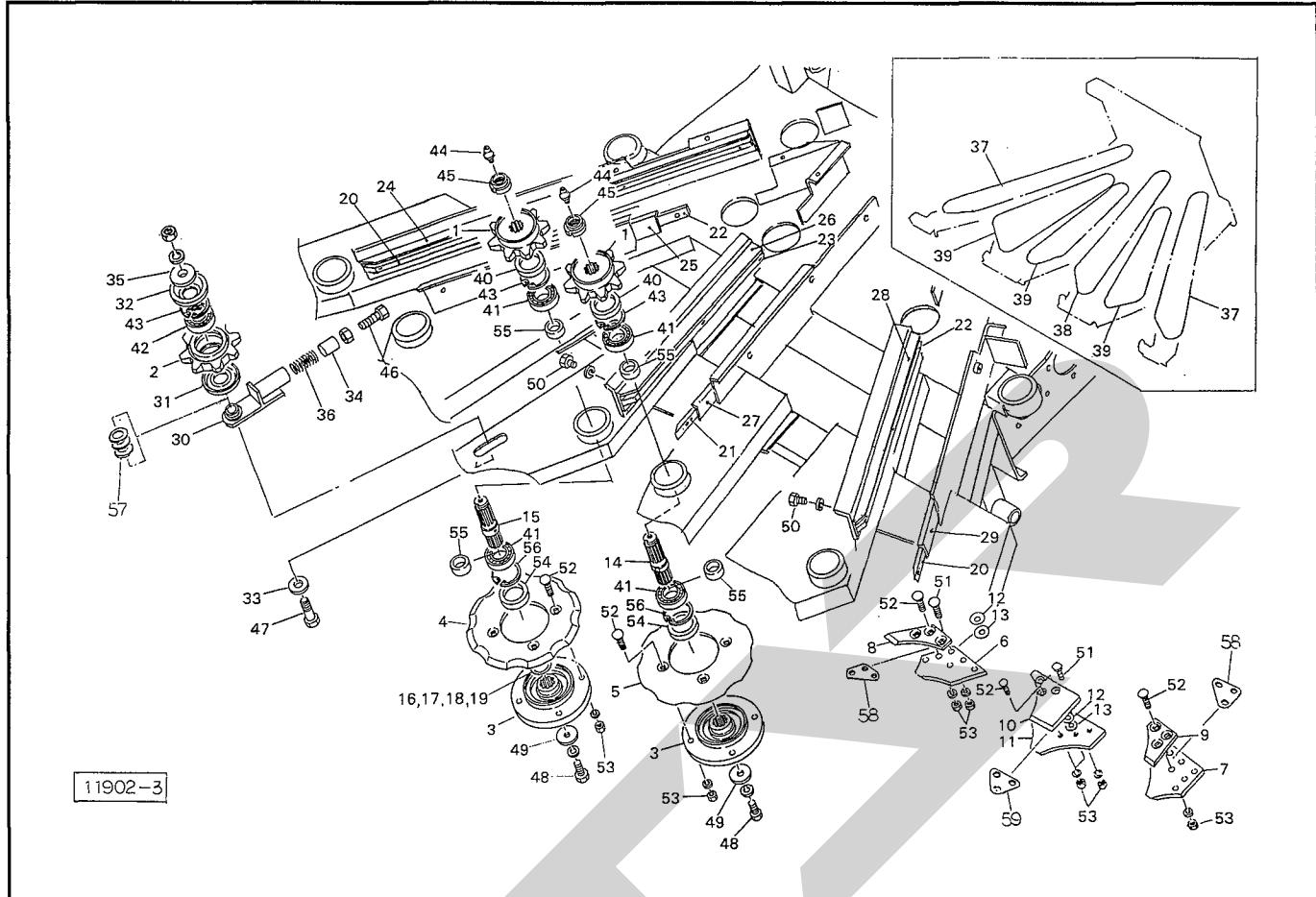
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	90133	プレート	1	26	WRA08G	ワッシャ ; M8	2
2	89816	カバー	1	27	PS4016	スプリングピン ; 4×16	1
3	81687	ロッド	見29付	28	00453	デルタピン ; 9	2
4	67914	ホイール	2	29	PC5036G	ワリピン ; 5×36	2
5	90134	デバイダカバー ; R	1	30	PC3232G	ワリピン ; 3.2×32	8
6	90138	デバイダカバー ; CR	1	31	WRA24G	ワッシャ ; M24	2
7	90146	デバイダカバー ; CL	1	32	55474	カクネボルト ; M8×20 (8.8)	10
8	90152	デバイダカバー ; L	1	33	59483	カクネボルト ; M8×25 (8.8)	2
9	90155	ポイント ; R	1	34	BZ0820WG	ボルト ; M8×20 (8.8)	22
10	90161	ポイント ; CE	2	35	NP08G	スプリングナット ; M8	12
11	90163	ポイント ; L	1	36	44097	ワッシャ ; 8	26
12	94388	ロールカバー ; R	1	37	BZ1025NG	ボルト ; M10×25 (8.8)	2
13	91366	ロールカバー ; L	1	38	BZ1030WG	ボルト ; M10×30 (8.8)	8
14	90166	カバー ; R	1	39	NZ10G	ナット ; M10 (8)	4
15	90168	カバー ; L	1	40	BZ1235AG	ボルト ; M12×35 (8.8)	4
16	90169	ストークガイド	1	41	BAAZ1260NG	ボルト ; M12×60全ネジ (8.8)	4
17	83730	ステー	2				
18	73438	カバー	6				
19	90171	ピン	見30付	2			
20	74715	ピン	見30付	2			
21	43343	スプリング	4				
22	76104	ボルト ; M10	見39付	4			
23	90172	チャンネル	2				
24	79658	ニギリ ; 50	見25～27付	1			
25	79659	サラバネ	4				

ARC 5030 ロークアップアタッチメント ギャザリング

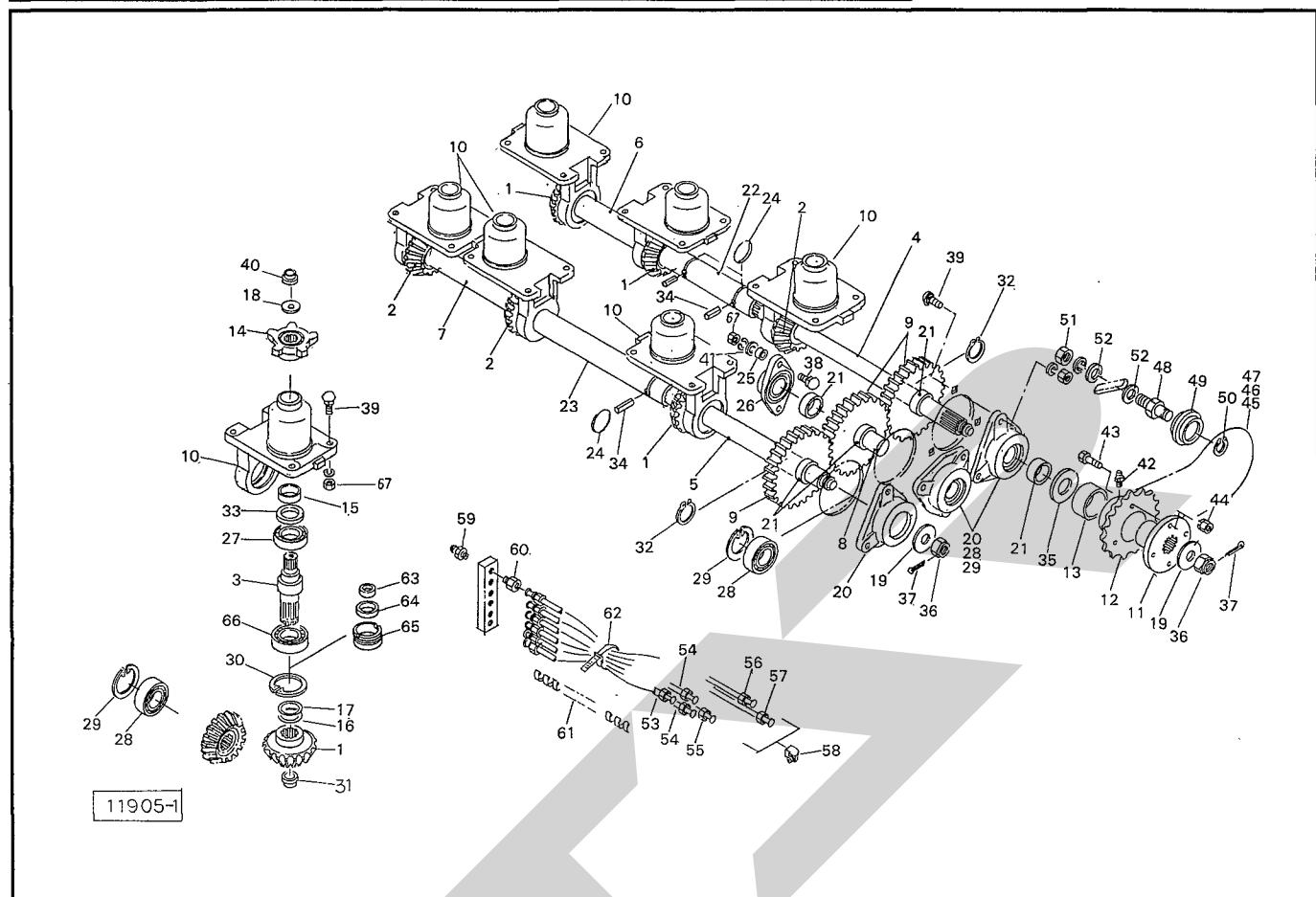


番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	70422	スプロケット ; 8T	6	26	83637	アングル ; 2	1
2	63513	スプロケット ; 8T	6	27	90072	アングル ; 4	1
3	91303	ナイフホルダ	6	28	90073	アングル ; 5	1
4	100198	ナイフ ; R	3	29	90074	アングル ; 6	1
5	100199	ナイフ ; L	3	30	83638	テンショナ	6
6	81639	スクレーパ1 ; R	1	31	70433	キャップ	6
7	81640	スクレーパ1 ; L	1	32	63514	キャップ ; 1	6
8	81641	スクレーパ2 ; R	1	33	63517	ワッシャ ; 17	6
9	81642	スクレーパ2 ; L	1	34	73414	ピン	6
10	78675	スクレーパ ; U	1	35	100193	ワッシャ	6
11	75969	スクレーパ ; Lo	1	36	94349	スプリング ; A7×25×87	6
12	85804	シム	—	37	89708	ギャザリングチェーン ; 64ℓ	2
13	85805	シム	—	38	89709	ギャザリングチェーン ; 56ℓ	1
14	91179	シャフト	3	39	80979	ギャザリングチェーン ; 44ℓ	3
15	91180	シャフト	3	40	GM48626	オイルシール ; GM48626	6
16	70421	シム	—	41	J6207Z	ペアリング ; 6207Z	12
17	70420	シム	—	42	J6206LLU	ペアリング ; 6206LLU	6
18	59986	シム ; φ30.5×0.1	—	43	DHC62	スナップリング ; H62	6
19	59987	シム ; φ30.5×0.2	—	44	ONAS1G	グリースニップル ; A-PT1/8	6
20	90068	バー ; レール	2	45	82316	カシメロックナット ; M25×1.5	6
21	90069	バー ; レール	1	46	BAAZ16110NG	ボルト ; M16×110全ネジ (8.8)	6
22	81538	バー ; レール	2	47	BZ1680AG	ボルト ; M16×80 (8.8)	6
23	70434	バー ; レール	1	48	BZ1225WG	ボルト ; M12×25 (8.8)	6
24	90070	アングル ; 1	1	49	67931	ワッシャ ; 12	6
25	90071	アングル ; 2	1	50	BZ0820WG	ボルト ; M8×20 (8.8)	21

ARC 5030 ロークアップアタッチメント ギャザリング

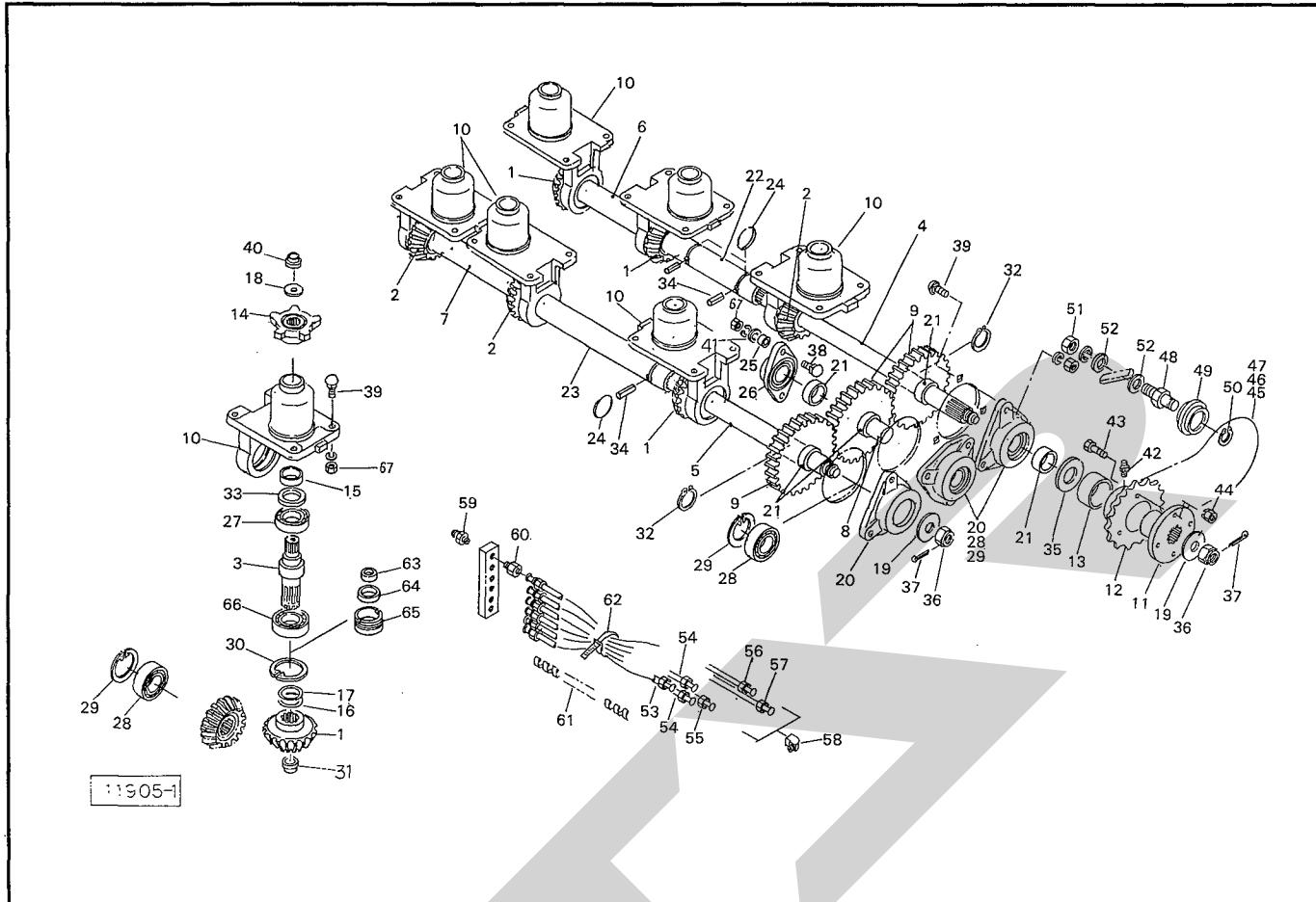


ARC 5030 ロークアップアタッチメント ピッカドライブ

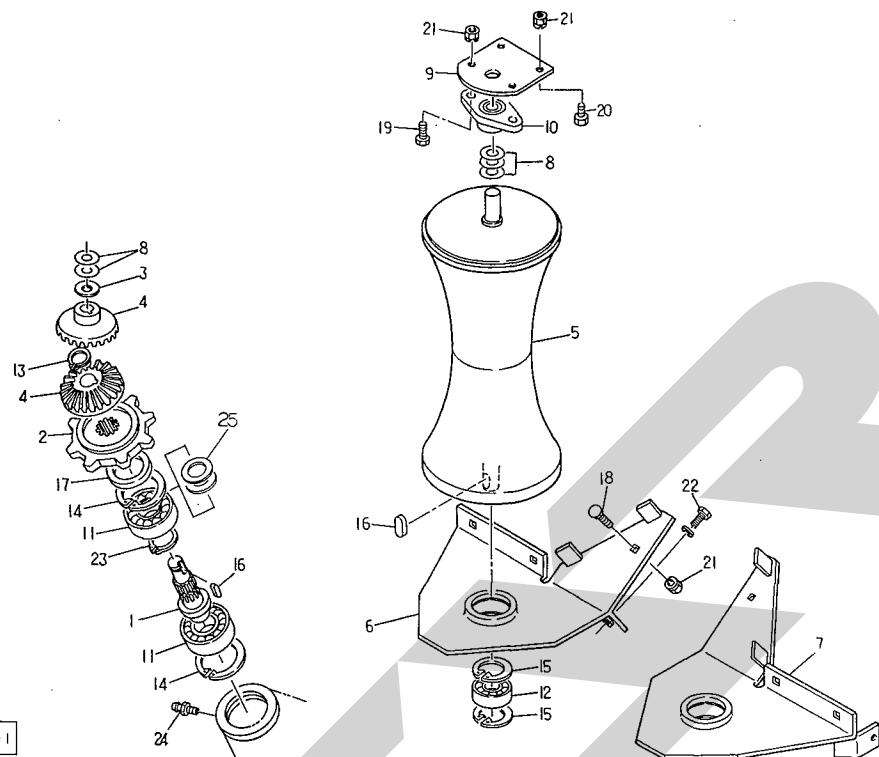


番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	73979	マイタギヤ ; M5×18T	9	26	JUCFL206	フランジユニット ; UCFL206	1
2	76751	マイタギヤ ; M5×18T	3	27	J6206	ペアリング ; 6206	6
3	100140	シャフト	6	28	J6206LLU	ペアリング ; 6206LLU	9
4	89765	シャフト1 ; L	1	29	DHC62	スナップリング ; H62	9
5	100838	シャフト2 ; L	1	30	DHC72	スナップリング ; H72	6
6	100835	シャフト1 ; R	1	31	82316	カシメロックナット ; M25×1.5	6
7	100834	シャフト2 ; R	1	32	DC35	スナップリング ; S35	2
8	89769	シャフト ; M	1	33	S30458	オイルシール ; S30458	6
9	89764	ギヤ ; 25T	3	34	PS6045	スプリングピン ; 6×45	3
10	91421	ハウジング	6	35	WRA30G	ワッシャ ; M30	1
11	82582	シャーボルトホルダ	1	36	NC20150G	キャッスルナット2種低形 ; M20×1.5	2
12	89814	スプロケット ; 20T ⑩13,42付	1	37	PC4040G	ワリピン ; 4×40	2
13	81177	ブッシュ	1	38	00443	カクネボルト ; M10×35 (8.8)	2
14	100143	スプロケット ; 5T	6	39	43067	カクネボルト ; M10×30 (8.8)	33
15	91184	カラー ; 25×22	6	40	85801	カシメロックナット ; M20×1.0	6
16	70420	シム	—	41	44098	ワッシャ ; 10	2
17	70421	シム	—	42	ONAS6G	グリースニップル ; A-M6×1F	1
18	46001	ワッシャ ; 20	6	43	81232	シャーボルト ; M6×30 (予備3ヶ)	4
19	75318	ザガネ	2	44	NP06G	スプリングナット ; M6 (予備3ヶ)	4
20	67966	メタル	3	45	LD6044A	ローラチェーン ; 60×44 ⑩46,47(2個)付	1
21	70923	カラー	5	46	AB60	ツギテ ; 60	1
22	100839	ジョイント ; 1	1	47	AD60	1ピッチオフセット ; 60	2
23	100840	ジョイント ; 2	1	48	81686	テンションピン	1
24	84802	バネ	3	49	81267	テンションロール	1
25	81684	カラー	2	50	DC17	スナップリング ; S17	1

ARC 5030 ロークアップアタッチメント ピッカドライブ

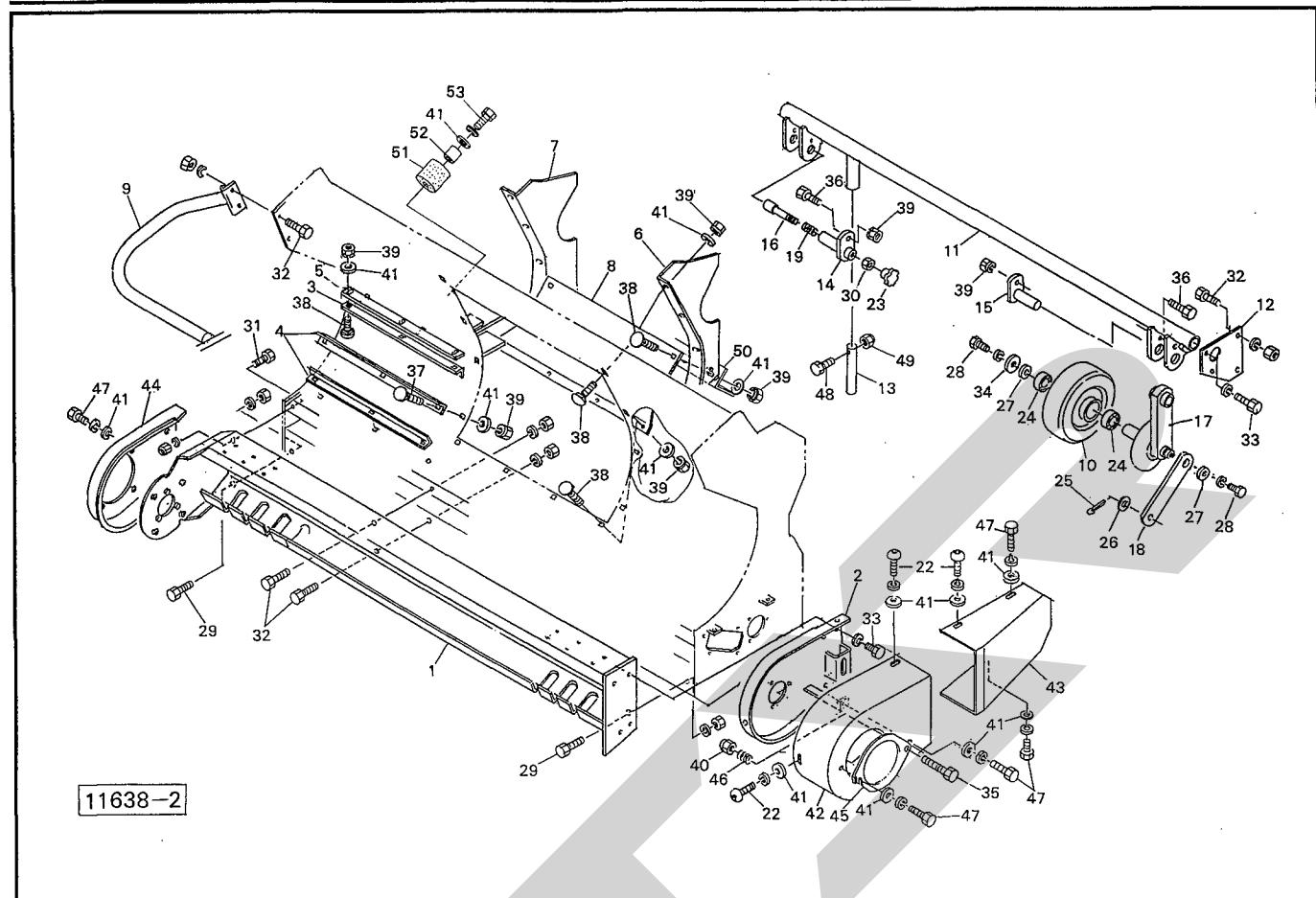


ARC 5030 ロークアップアタッチメント タテロール



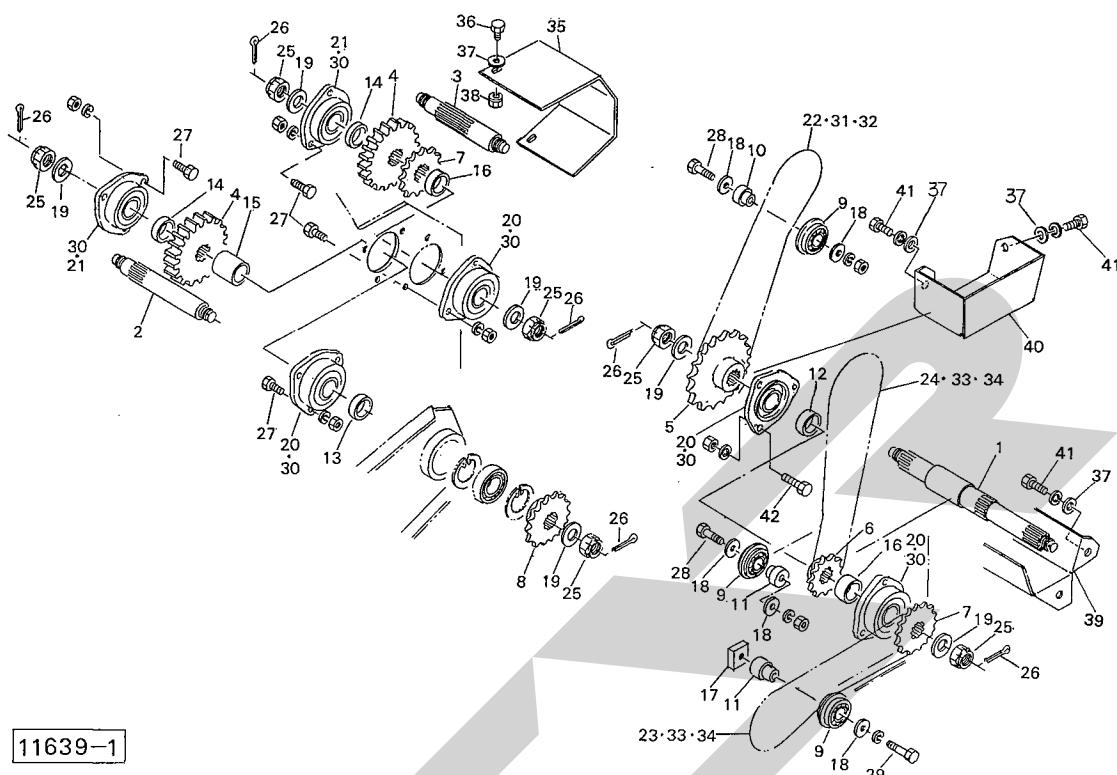
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	100192	シャフト	2				
2	70422	スプロケット；8T	2				
3	59097	ワッシャ；3.2×20	2				
4	81542	ペベルギヤ；20T	4				
5	83635	ロール	2				
6	83731	ブラケット；R	1				
7	83732	ブラケット；L	1				
8	57788	シム	—				
9	81683	プレート	2				
10	JASFB204	フランジユニット；ASFB204	2				
11	J6206Z	ベアリング；6206Z	4				
12	J6204LLU	ベアリング；6204LLU	2				
13	DC20	スナップリング；S20	2				
14	DHC62	スナップリング；H62	4				
15	DHC47	スナップリング；H47	4				
16	KFC05050200	キー；5×5×20（両丸）	4				
17	GM48626	オイルシール；GM48626	2				
18	55474	カクネボルト；M8×20 (8.8)	2				
19	BZ0825G	ボルト；M8×25 (8.8)	4				
20	BZ0820G	ボルト；M8×20 (8.8)	4				
21	NP08G	スプリングナット；M8	10				
22	BZ1025WG	ボルト；M10×25 (8.8)	4				
23	DC30	スナップリング；S30	2				
24	ONAS1G	グリースニップル；A-PT1/8	2				
25	100350	シム；30.5×1.0	2				

APU 5000 ピックアップアタッチメント フレーム



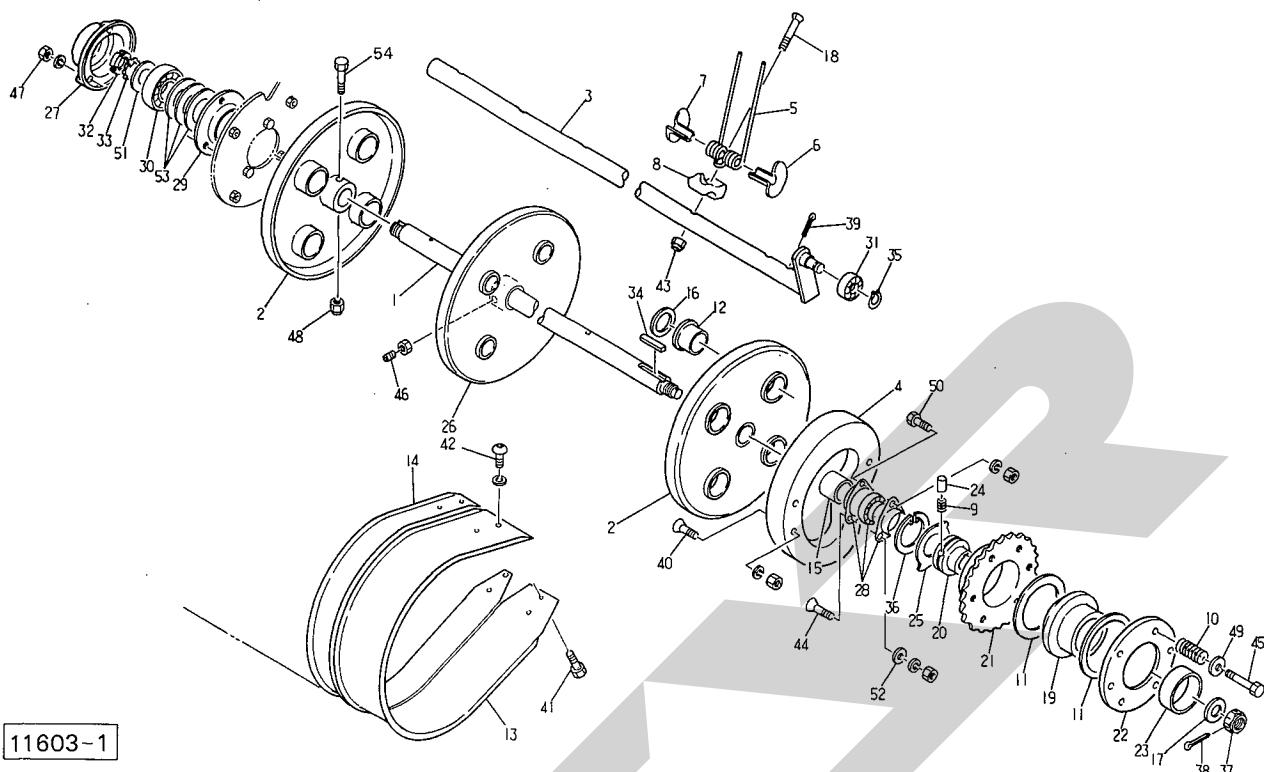
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	82637	ピックアップフレーム	1	28	BZ1225WG	ボルト ; M12×25 (8.8)	4
2	82491	サイドプレート	1	29	BZ1230AG	ボルト ; M12×30 (8.8)	2
3	83042	アングル ; 1	2	30	NZ12G	ナット ; M12 (8)	1
4	83043	アングル ; 2	4	31	BZ1030AG	ボルト ; M10×30 (8.8)	1
5	83044	スクレーパ	2	32	BZ1025AG	ボルト ; M10×25 (8.8)	18
6	70883	ブラケット ; L	1	33	BZ1025WG	ボルト ; M10×25 (8.8)	5
7	70884	ブラケット ; R	1	34	63467	ワッシャ	2
8	80197	プレート	1	35	BZ0840G	ボルト ; M8×40 (8.8)	1
9	82649	ガード	1	36	BZ0825G	ボルト ; M8×25 (8.8)	2
10	80200	ホイール	2	37	59483	カクネボルト ; M8×25 (8.8)	4
11	82855	パイプ	1	38	55474	カクネボルト ; M8×20 (8.8)	32
12	82856	プレート	1	39	NP08G	スプリングナット ; M8	38
13	83992	レバー	1	40	NN08G	ナイロンナット ; M8	1
14	82858	ピン	1	41	44097	ワッシャ ; 8	48
15	82860	ピン	1	42	82621	カバー ; F	1
16	82861	ピン	1	43	82622	カバー ; RE	1
17	82862	ゲージホイールステー	2	44	82623	カバー ; R	1
18	82863	プレート	2	45	56924	フランジ	1
19	67032	スプリング	1	46	43299	カバーロックバネ	1
				47	BP0820G	スプリングボルト ; M8×20	10
22	RB0820WG	ボタンコネジ ; M8×20	3	48	BZ0630G	ボルト ; M6×30 (8.8)	1
23	00691	ニギリ ; M12	1	49	NN06G	ナイロンナット ; M6	1
24	J6005LLU	ペアリング ; 6005LLU	4	50	84091	アングル	1
25	PC3232G	ワリpin ; 3.2×32	2	51	44622	ショックアブソーバ ; B	1
26	42322	ワッシャ ; 16	2	52	44617	カラー	1
27	40608	ホルダザガネ	4	53	BZ0825WG	ボルト ; M8×25 (8.8)	1

APU 5000 ピックアップアタッチメント ドライブ



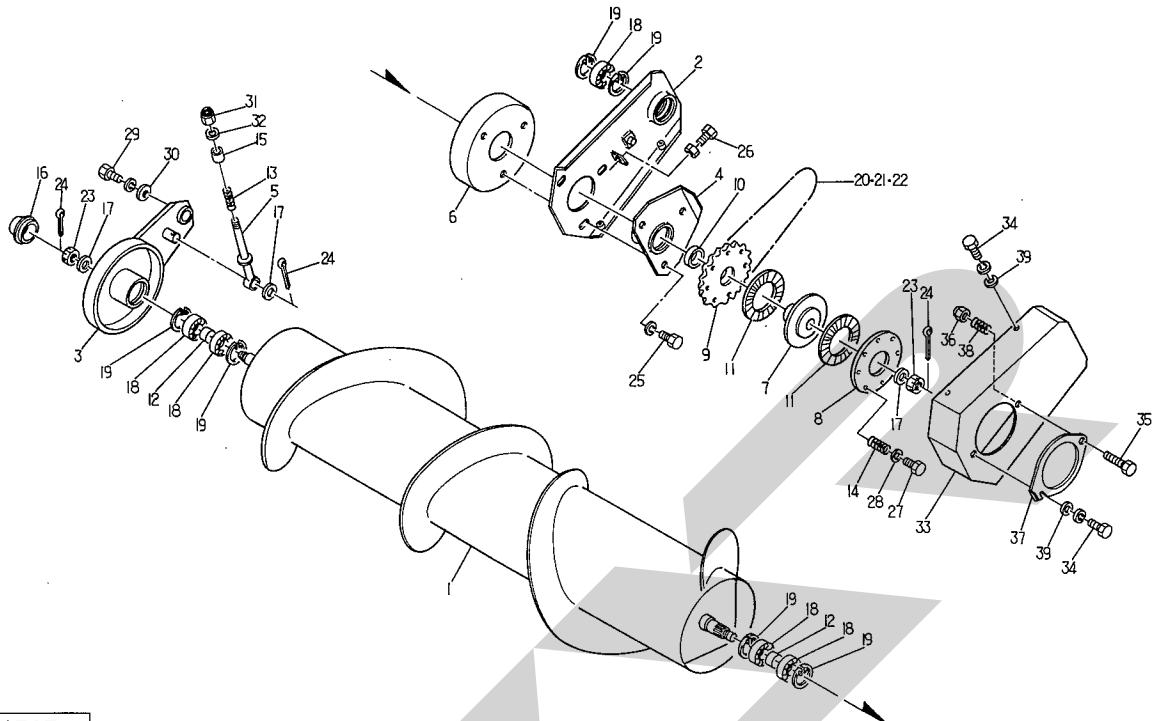
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	80918	シャフト；ドライブ	1	26	PC3232G	ワリピン；3.2×32	6
2	80917	シャフト	1	27	BZ1025AG	ボルト；M10×25 (8.8)	15
3	80919	シャフト	1	28	BZ1260AG	ボルト；M12×60 (8.8)	2
4	70830	ギヤ；22T	2	29	BZ1260WG	ボルト；M12×60 (8.8)	1
5	70831	スプロケット；25T	1	30	00729	メタル	6
6	80905	スプロケット；16T	1	31	AB60	ツギテ；60	1
7	70832	スプロケット；16T	2	32	AD60	1ピッチオフセット；60	2
8	80773	スプロケット；18T	1	33	AA50	ツギテ；50	2
9	81267	テンションローラ	3	34	AD50	1ピッチオフセット；50	3
10	83039	カラー	1	35	83079	カバー	1
11	82660	カラー	2	36	BZ0820G	ボルト；M8×20 (8.8)	2
12	67842	カラー	1	37	44097	ワッシャ；8	6
13	70923	カラー	1	38	NP08G	スプリングナット；M8	2
14	80916	カラー	2	39	85762	カバー	1
15	80920	カラー	1	40	85763	カバー	1
16	81069	カラー	2	41	BP0820G	スプリングボルト；M8×20	4
17	80925	ナット	1	42	BZ1030AG	ボルト；M10×30 (8.8)	3
18	40608	ホルダザガネ	5				
19	75318	ザガネ	6				
20	JUC206D1	ユニットベアリング；UC206D1	4				
21	JUC305D1	ユニットベアリング；UC305D1	2				
22	LD6062A	ローラチェーン；60×62 (見31,32(2個)付)	1				
23	LD5086A	ローラチェーン；50×86 (見33,34(2個)付)	1				
24	LD5081	ローラチェーン；50×81 (見33,34付)	1				
25	NC2L20150G	キャスルナット2種低形；M20×1.5	6				

APU 5000 ピックアップアタッチメント リール



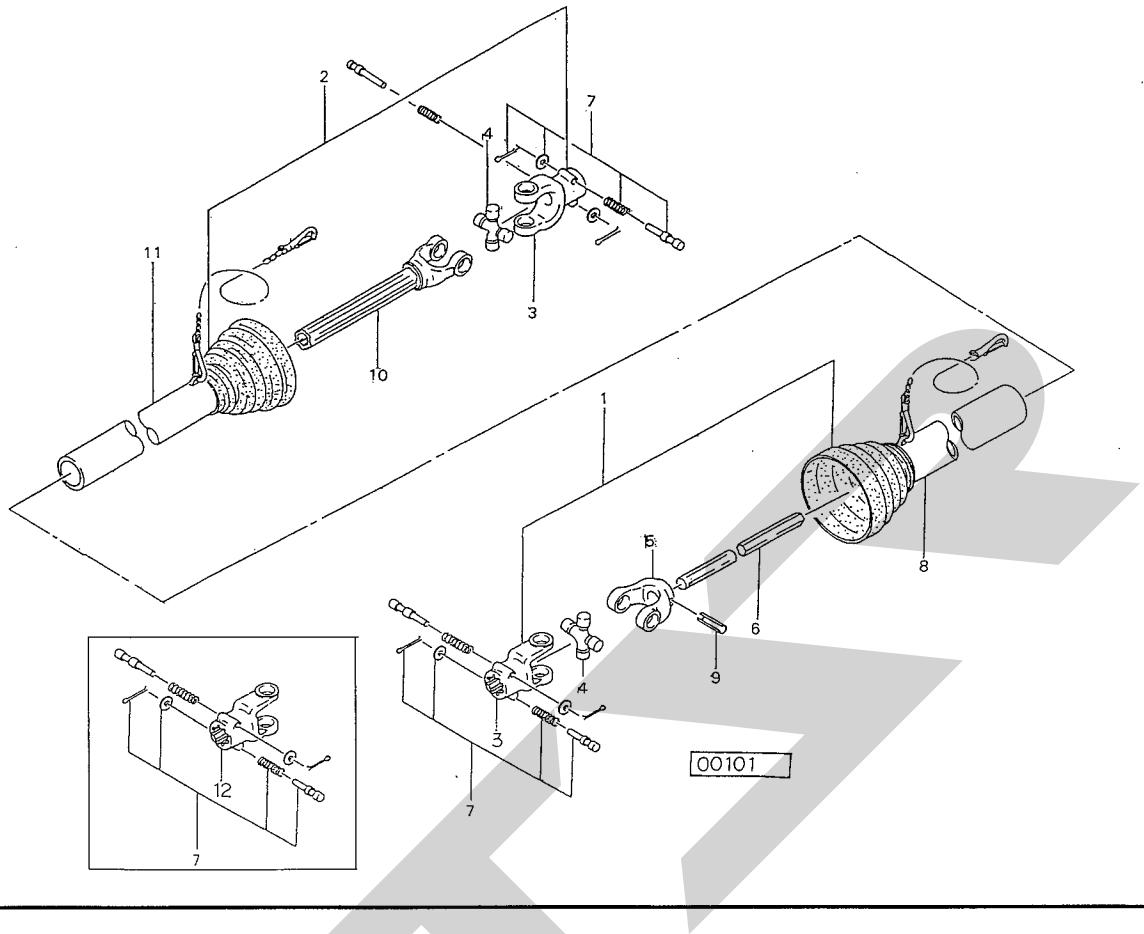
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	82633	シャフト；ピックタインプレート	1	28	JASPF206	ユニットペアリング；ASPF206	1
2	86237	タインプレート	2	29	PF206	フランジ；PF206	1
3	82634	タインバー	4	30	JAS206	ペアリング；AS206	1
4	79282	カム	1	31	JSBX0126LLU	ペアリング；SBX0126LLU	4
5	71026	タイン	40	32	NJAN05	ペアリングナット；AN05	1
6	66949	タインシュー；1	40	33	WAW05	ペアリングワッシャ；AW05	1
7	66950	タインシュー；2	40	34	KFB07070400	キー；7×7×40(片丸)	1
8	66951	ホルダ	40	35	DC12	スナップリング；S12	4
9	63268	スプリング	2	36	DHC68	スナップリング；H68	1
10	43249	クラッチアジャストスプリング	6	37	NC2L20150G	キャッスルナット2種低形；M20×1.5	1
11	43248	フェーシングプレート	2	38	PC3232G	ワリピン；3.2×32	1
12	64035	ナイロンブッシュ	12	39	PC5056G	ワリピン；5×56	12
13	82509	ロータフラッシュ；A	1	40	BJ0825AG	ロッカクアナラボルト；M8×25(10.9)	4
14	80192	ロータフラッシュ；B	19	41	BP0820G	スプリングボルト；M8×20	40
15	86238	カラー	1	42	RB0820G	ボタンコネジ；M8×20(10.9)	42
16	65487	シム；35×1.2	12	43	NN08G	ナイロンナット；M8	40
17	75318	ザガネ	1	44	BJ0830AG	ロッカクアナラボルト；M8×30(10.9)	1
18	66952	ボルト	40	45	BZ1070G	ボルト；M10×70(8.8)	6
19	46050	ピックアップクラッチ	1	46	MC1020N	ロッカクアナトメネジ；M10×20	1
20	46051	クラッチボス	1	47	NZ10WG	ナット；M10(8)	3
21	80204	スプロケット	1	48	NN10G	ナイロンナット；M10	2
22	43246	クラッチロックプレート	1	49	44098	ワッシャ；10	6
23	44088	クラッチロックブッシュ	1	50	BZ1025AG	ボルト；M10×25(8.8)	2
24	63267	ピン	2	51	60807	ザガネ	1
25	63269	プレート	1	52	44097	ワッシャ；8	1
26	82636	タインプレート；1	1	53	77240	シム	3
27	82503	フランジ	1	54	BZ1060G	ボルト；M10×60(8.8)	2

APU 5000 ピックアップアタッチメント オーガ・カバー



番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品名称	商品名称	個数
1	83040	オーガ	1	26	BAAZ1040NG	ボルト ; M10×40 (全ネジ) (8.8)	1
2	72988	アーム ; R	1	27	BZ1070G	ボルト ; M10×70 (8.8)	8
3	72991	アーム ; L	1	28	44098	ワッシャ ; 10	8
4	72992	テンショナ	1	29	BAAZ1225WG	ボルト ; M12×25 (全ネジ) (8.8)	1
5	82483	ロッド	2	30	67931	ワッシャ ; 12	1
6	72993	フランジ	1	31	NN16G	ナイロンナット ; M16	2
7	70906	ボス	1	32	42322	ワッシャ ; 16	2
8	70907	プレート	1	33	81271	カバー	1
9	70908	スプロケット ; 36T	1	34	BP0820G	スプリングボルト ; M8×20	5
10	70909	ブッシュ	1	35	BZ0840G	ボルト ; M8×40 (8.8)	1
11	70910	フェーシングプレート	2	36	NN08G	ナイロンナット ; M8	1
12	70922	カラー	2	37	56924	フランジ	1
13	63523	スプリング	2	38	43299	カバーロックバネ	1
14	63313	スプリング	8	39	44097	ワッシャ ; 8	5
15	73005	クッション	2				
16	00415	キャップ ; 62	1				
17	75318	ザガネ	4				
18	J6206LLU	ペアリング ; 6206LLU	5				
19	DHC62	スナップリング ; H62	6				
20	LD5073	ローラチェーン ; 50×73 (21,22付)	1				
21	AA50	ツギテ ; 50	1				
22	AD50	1ピッチオフセット ; 50	1				
23	NC2L20150G	キャッスルナット2種低形 ; M20×1.5	2				
24	PC3232G	ワリピン ; 3.2×32	4				
25	BZ1025WG	ボルト ; M10×25 (8.8)	3				

HA-50 パワージョイント









本 社 066 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

小山事業所 307-02 栃木県小山市梁2512-1
TEL 0285-49-1400
FAX 0285-49-1410

千歳センター 066 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-26-1126
FAX 0123-23-0517

小山センター 307-02 栃木県小山市梁2512-1
TEL 0285-49-1430
FAX 0285-49-1440

札幌営業所 066 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

旭川営業所 070 旭川市神楽4条9丁目3番31号
TEL 0166-61-6131
FAX 0166-62-8985

豊富出張所 098-41 天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯広営業所 080-24 帯広市西22条北1丁目12番地
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

北見出張所 090 北見市小泉302
TEL 0157-24-3880
FAX 0157-61-1344

中標津営業所 086-11 標津郡中標津町北町2丁目16番2
TEL 01537-2-2624
FAX 01537-3-2540

盛岡営業所 020-01 岩手県盛岡市みたけ2丁目4番7号
TEL 0196-41-4811
FAX 0196-41-5529

仙台営業所 985 宮城県多賀城市町前2丁目87番地
TEL 022-367-4573
FAX 022-367-4846

関東営業所 307-02 栃木県小山市梁2512-1
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

名古屋営業所 480-01 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191
TEL 0587-93-6888
FAX 0587-93-5416

松本出張所 399 長野県松本市芳野14番10号
TEL 0263-27-0897
FAX 0263-27-1449

岡山営業所 700 岡山県岡山市下中野704-103
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊本営業所 862 熊本県熊本市長嶺町2255-429
TEL 096-381-7222
FAX 096-384-3525

南九州営業所 885 宮崎県都城市都北町3537-1
TEL 0986-38-1045
FAX 0986-38-4644